

南房総市高齢者等実態調査 報告書

令和5年3月
南房総市

目次

第1章 調査の概要等	1
1 調査の種類と目的	1
2 調査対象及び回収状況	1
3 調査期間及び調査方法	1
4 本報告書の表記及び注意点	2
第2章 集計結果	3
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	3
2 在宅介護実態調査	56
3 介護サービス事業所調査	82
資料（調査票）	115
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	115
2 在宅介護実態調査	115
3 介護サービス事業所調査	130

第1章 調査の概要等

1 調査の種類と目的

種類	目的と概要
①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査【国調査】	国から示された調査項目を基本とし、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定すること、介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用することなどを目的として実施するものです。
②在宅介護実態調査【国調査】	国から示された調査項目を基本とし、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスのあり方を検討することを目的として実施するものです。
③介護サービス事業所調査【国調査（一部市独自の調査）】	国から示された調査項目を基本とし、地域に不足する介護サービス等を検討すること、住み慣れた住まい等で暮らし続けるために必要な機能等を検討すること、介護人材の確保に向けて必要な取組等を検討することなどを目的に実施するものです。

2 調査対象及び回収状況

種類	調査対象	配布数	回収数※	回収率※
①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査【国調査】	要支援認定を受けている65歳以上の市民（施設入所者を除く）の中から無作為抽出（A）	2,800	2,232	79.7% (78.1%)
	要介護（要支援）認定を受けていない65歳以上の市民の中から無作為抽出（B）			
②在宅介護実態調査【国調査】	在宅で生活している要支援・要介護者のうち「要支援・要介護認定の更新申請・区分変更申請」をしている者（Aで抽出した者を除く）	1,200	818 有効回答762	68.2% (67.7%)
③介護サービス事業所調査【国調査（一部市独自の調査）】	介護保険サービスを運営する法人及び事業所	128	85	66.4% (81.2%)

※②の有効回答は、何らかの理由により無回答で返送された人を除いた数

※回収率の（ ）内は前回の令和2年調査

3 調査期間及び調査方法

- 調査期間：令和4年12月～令和5年1月
- 調査方法：郵送配布・郵送回収（事業所調査は、メールによる配布・回収）

4 本報告書の表記及び注意点

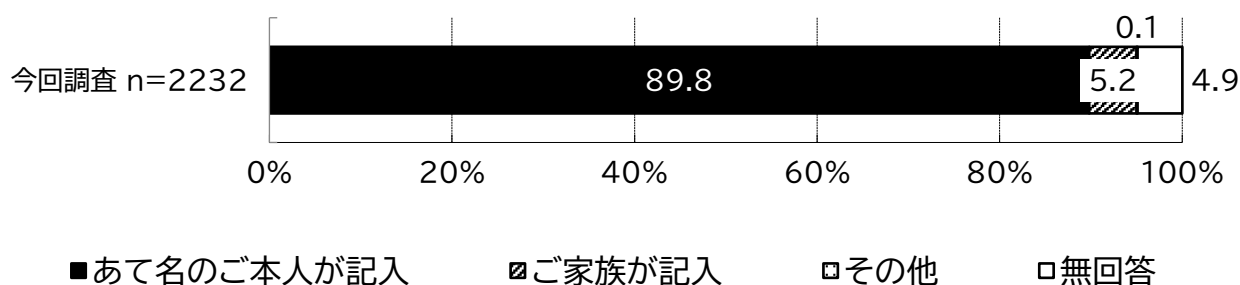
- 設問は単一回答（○は1つ）、複数回答（○はいくつでも、○は主なもの3つまで等）の2種類があります。
- 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査の図表の数値は、各設問の無回答を含む回答者数に対する百分率（％）で表しています。なお、一部の図表は、無回答を除いた回答者数に対する百分率（％）で表しています。
- 百分率は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しており、単一回答は、比率の合計が100.0%となるように調整しています。
- 複数回答の設問では、百分率の合計が100%を超えることがあります。
- クロス集計の分析軸となる項目に「無回答」がある場合、これを表示していません。よって、<回答者数>の「全体」と各項目の和が一致しない場合があります。

第2章 集計結果

1 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

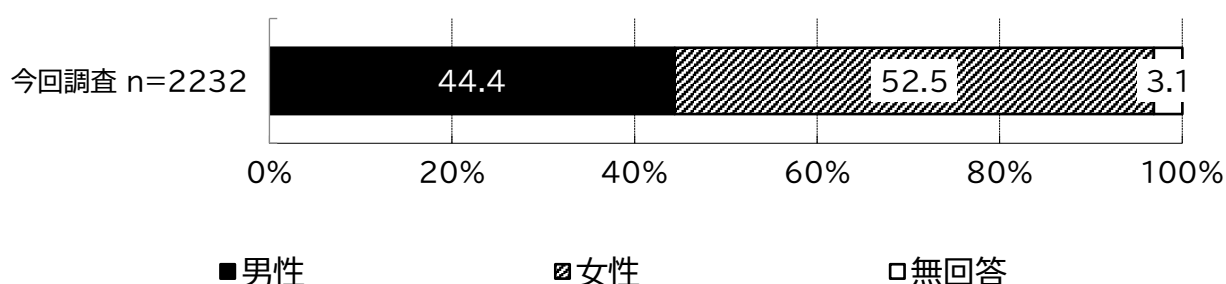
問1-1 調査票を記入されたのはどなたですか。(○は1つ)

「あて名のご本人が記入」が89.8%と最も高く、次いで「ご家族が記入」が5.2%、「その他」が0.1%と続いています。



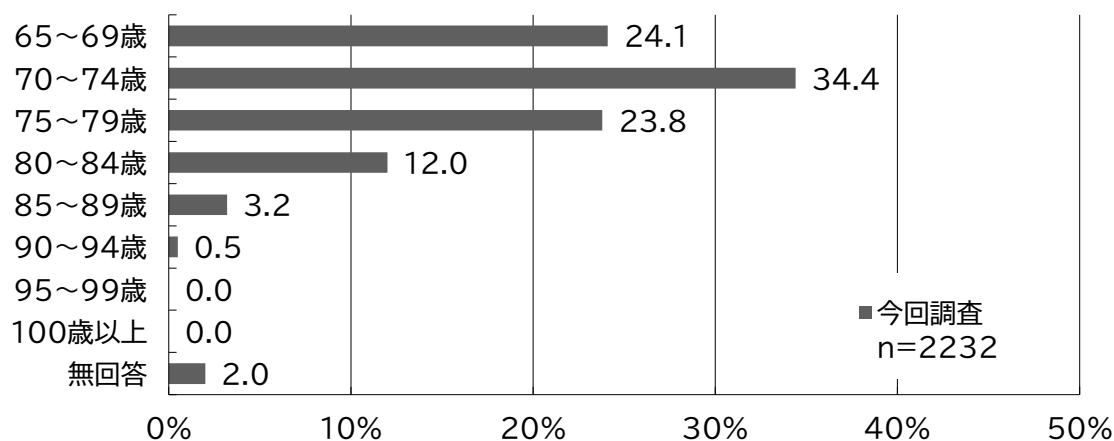
問1-2 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

「女性」が52.5%、「男性」が44.4%となっています。



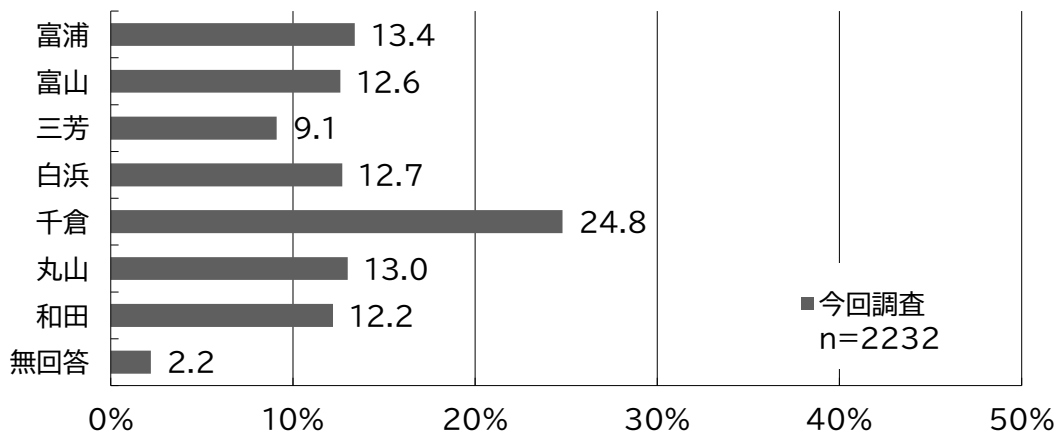
問1-3 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

「70～74歳」が34.4%と最も高く、次いで「65～69歳」が24.1%、「75～79歳」が23.8%、「80～84歳」が12.0%と続いています。



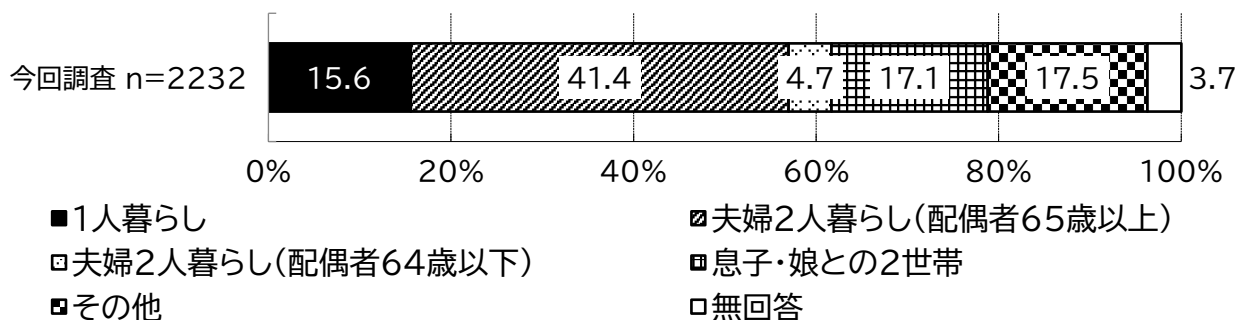
問1-4 お住まいの地域はどちらですか。(〇は1つ)

「千倉」が24.8%と最も高く、次いで「富浦」が13.4%、「丸山」が13.0%、「白浜」が12.7%と続いています。



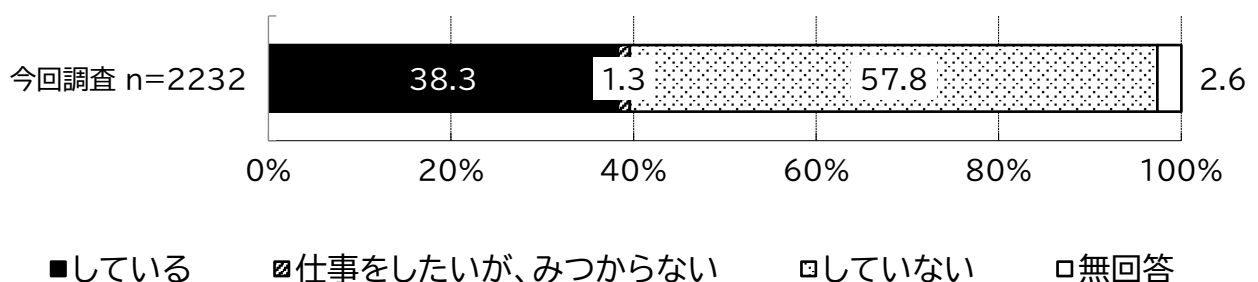
問1-5 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が41.4%と最も高く、次いで「その他」が17.5%、「息子・娘との2世帯」が17.1%、「1人暮らし」が15.6%と続いています。



問1-6 現在収入のある仕事をしていますか。(〇は1つ)

「していない」が57.8%と最も高く、次いで「している」が38.3%、「仕事をしたいが、みつからない」が1.3%と続いています。



〈年齢3区分別〉

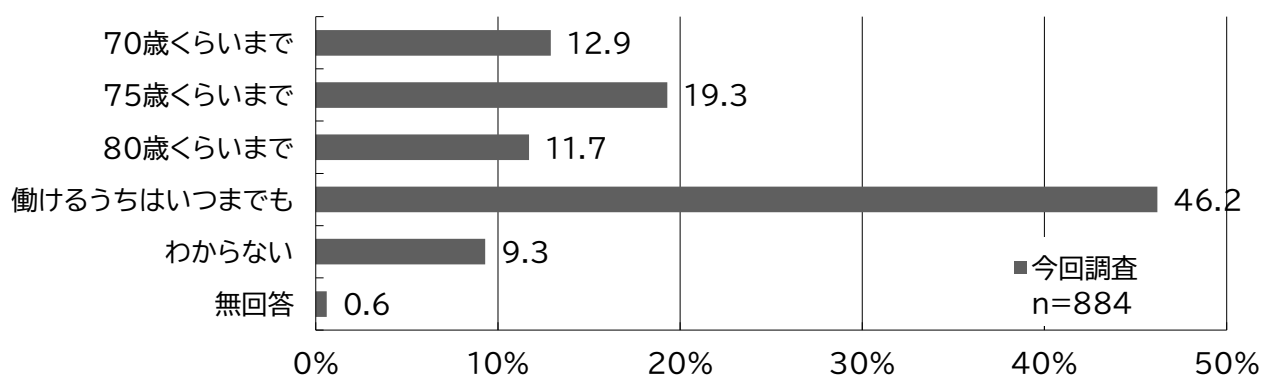
65～74歳は、「している」が48.3%と、仕事をしている人が半数近くとなっています。

		回答者数	している	仕事をした いが、みつ からない	していない	無回答
全体		2,232	38.3%	1.3%	57.8%	2.6%
Q1-3 年齢 3区分	65～74歳	1,307	48.3%	1.7%	49.5%	0.5%
	75～84歳	798	26.6%	0.8%	71.3%	1.3%
	85歳～	83	13.3%	1.2%	85.5%	0.0%

※網掛けは、各属性で最も回答率が高いもの（以降も同様）

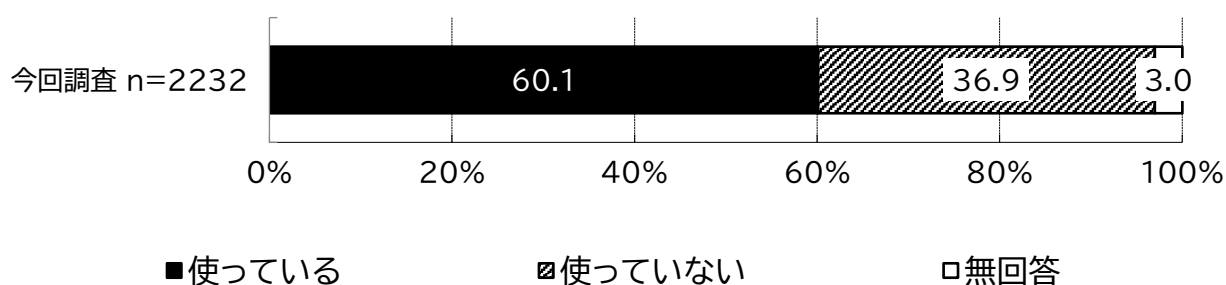
問1-6 (1) 何歳頃まで仕事をしたいですか。(〇は1つ)

「働けるうちはいつまでも」が46.2%と最も高く、次いで「75歳くらいまで」が19.3%、「70歳くらいまで」が12.9%、「80歳くらいまで」が11.7%と続いています。



問1-7 あなたはスマートフォンを使っていますか。(〇は1つ)

「使っている」が60.1%、「使っていない」が36.9%となっています。



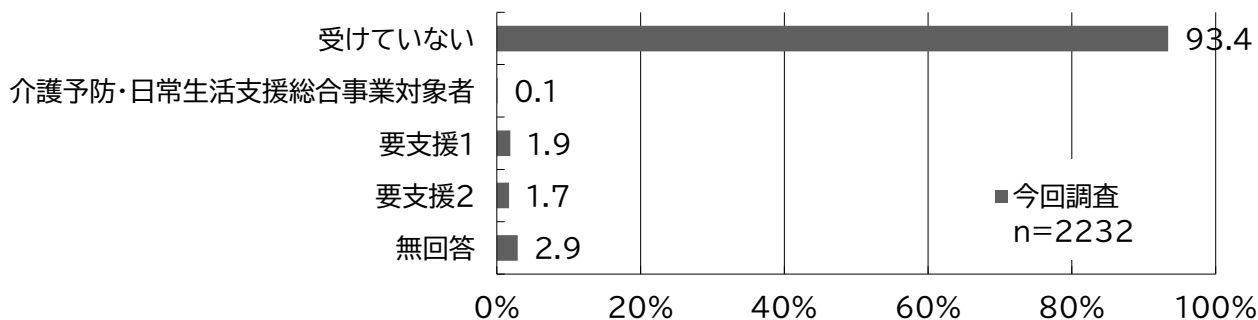
〈年齢3区分別〉

使用率（使っている）は、65～74歳 73.6%、75～84歳 45.5%、85歳～19.3%となっています。

		回答者数	使っている	使っていない	無回答
全体		2,232	60.1%	36.9%	3.0%
Q1-3 年齢 3区分	65～74歳	1,307	73.6%	25.6%	0.8%
	75～84歳	798	45.5%	52.9%	1.6%
	85歳～	83	19.3%	77.1%	3.6%

問1-7 あなたは要介護認定を受けていますか。受けている方は、介護度は次のどれにあたりますか。（○は1つ）

「受けていない」が93.4%と最も高く、次いで「要支援1」が1.9%、「要支援2」が1.7%、「介護予防・日常生活支援総合事業対象者」が0.1%と続いています。



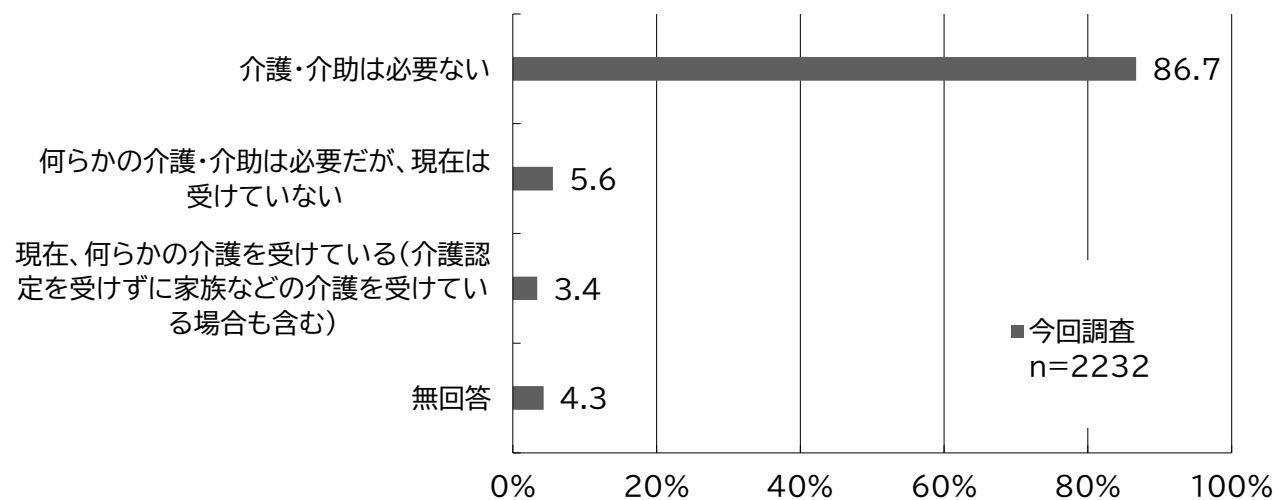
〈年齢3区分別〉

85歳～は、「要支援1」・「要支援2」が31.4%となっています。

		回答者数	受けてい ない	介 護 予 防 ・ 日 常 生 活 支 援 総 合 事 業 対 象 者	要支援1	要支援2	無回答
全体		2,232	93.4%	0.1%	1.9%	1.7%	2.9%
Q1-3 年齢 3区分	65～74歳	1,307	98.2%	0.2%	0.5%	0.5%	0.6%
	75～84歳	798	92.8%	0.1%	2.8%	2.4%	1.9%
	85歳～	83	66.2%	0.0%	16.9%	14.5%	2.4%

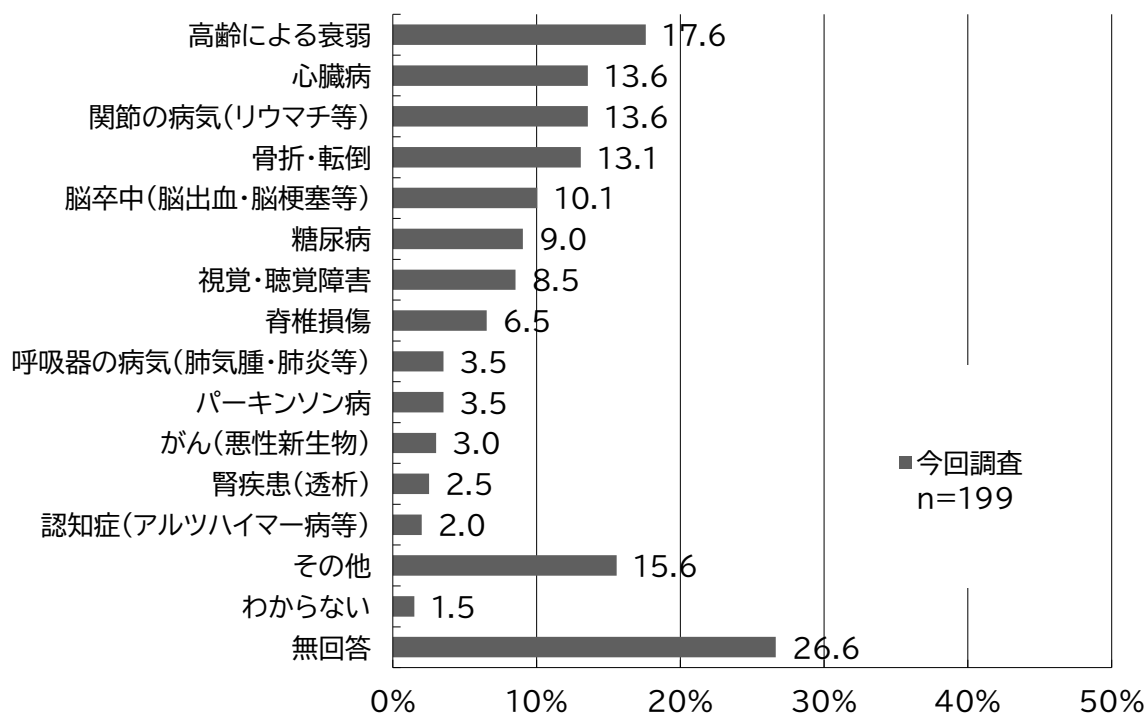
問1-8 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

「介護・介助は必要ない」が86.7%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.6%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が3.4%と続いています。



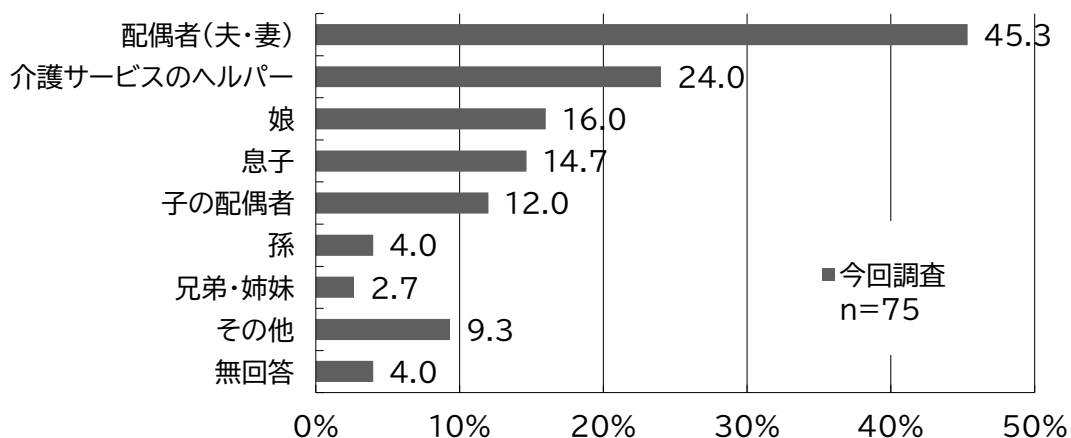
問1-8(1) 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(○はいくつでも)

「高齢による衰弱」が17.6%、「その他」が15.6%とこれらが上位2つで、次いで「心臓病」と「関節の病気(リウマチ等)」が13.6%と続いています。



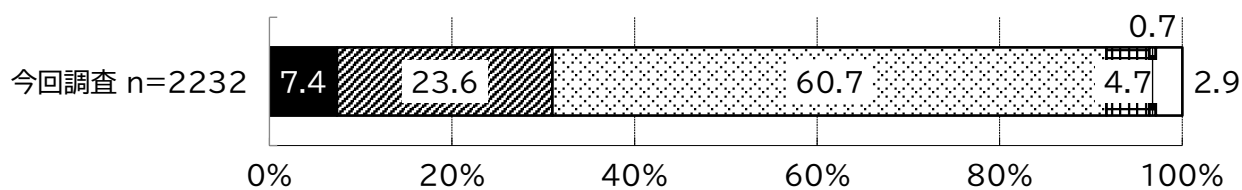
問1-8 (2) 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

「配偶者(夫・妻)」が45.3%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」が24.0%、「娘」が16.0%、「息子」が14.7%と続いています。



問1-9 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

「ふつう」が60.7%と最も高く、次いで「やや苦しい」が23.6%、「大変苦しい」が7.4%、「ややゆとりがある」が4.7%と続いています。



■ 大変苦しい ■ やや苦しい □ ふつう ■ ややゆとりがある ■ 大変ゆとりがある □ 無回答

問2-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

問2-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

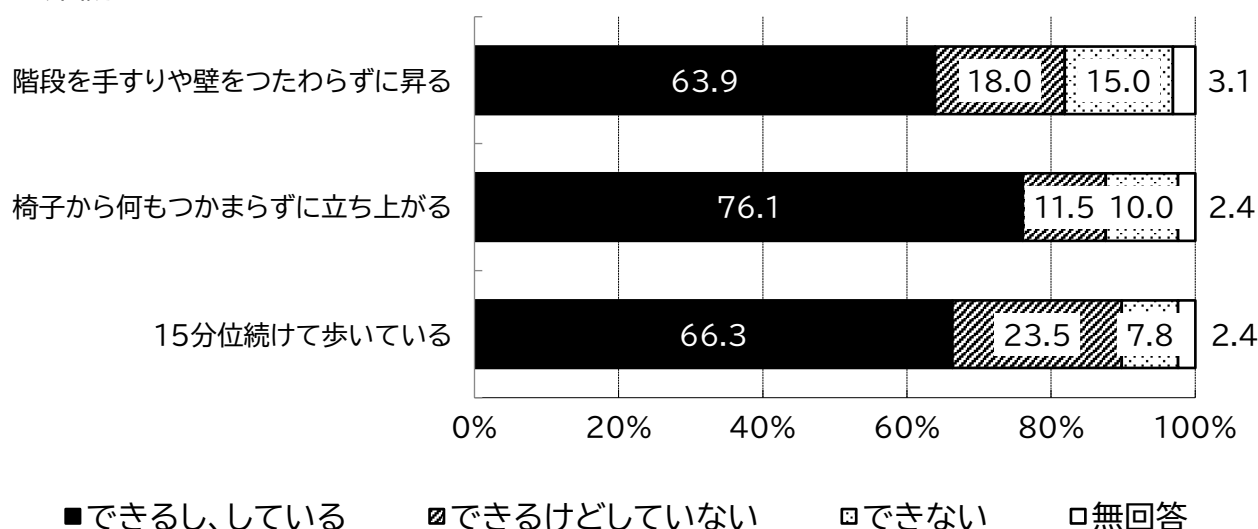
問2-3 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

“階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか”は、「できるし、している」が63.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が18.0%、「できない」が15.0%と続いています。

“椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか”は、「できるし、している」が76.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が11.5%、「できない」が10.0%と続いています。

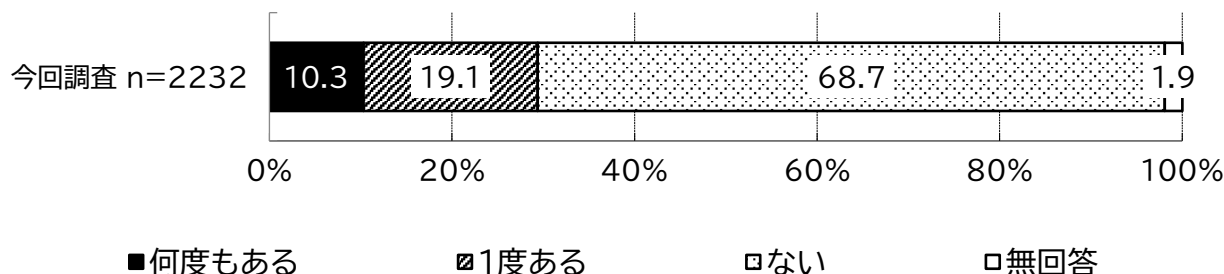
“15分位続けて歩いていますか”は、「できるし、している」が66.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が23.5%、「できない」が7.8%と続いています。

今回調査 n=2232



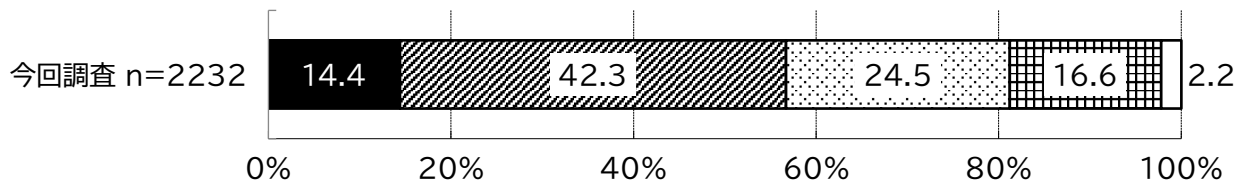
問2-4 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

「ない」が68.7%と最も高く、次いで「1度ある」が19.1%、「何度もある」が10.3%と続いています。



問2-5 転倒に対する不安は大きいですか。(〇は1つ)

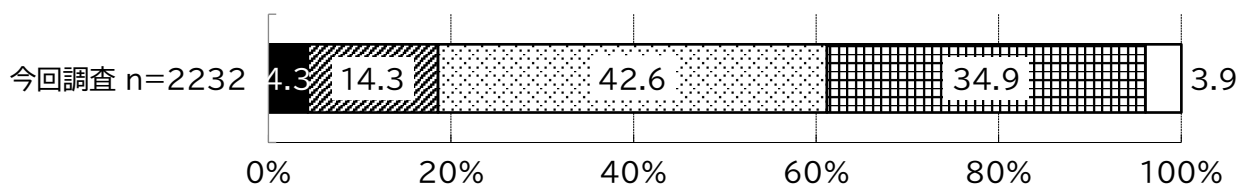
「やや不安である」が42.3%と最も高く、次いで「あまり不安でない」が24.5%、「不安でない」が16.6%、「とても不安である」が14.4%と続いています。



■とても不安である ■やや不安である □あまり不安でない ■不安でない □無回答

問2-6 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つ)

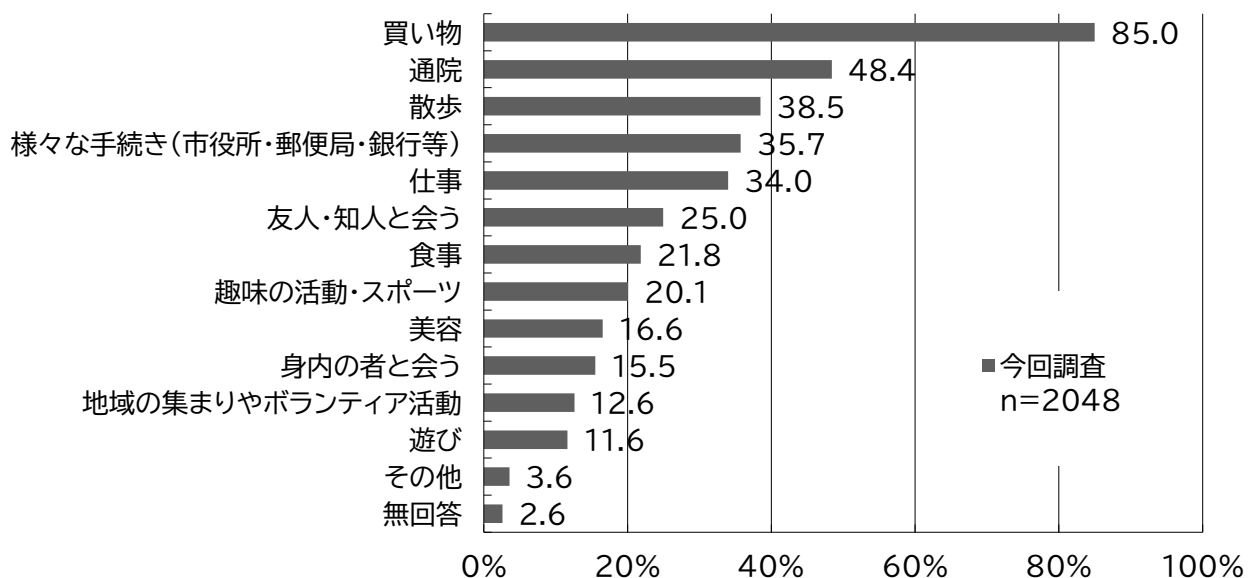
「週2~4回」が42.6%と最も高く、次いで「週5回以上」が34.9%、「週1回」が14.3%、「ほとんど外出しない」が4.3%と続いています。



■ほとんど外出しない ■週1回 □週2~4回 ■週5回以上 □無回答

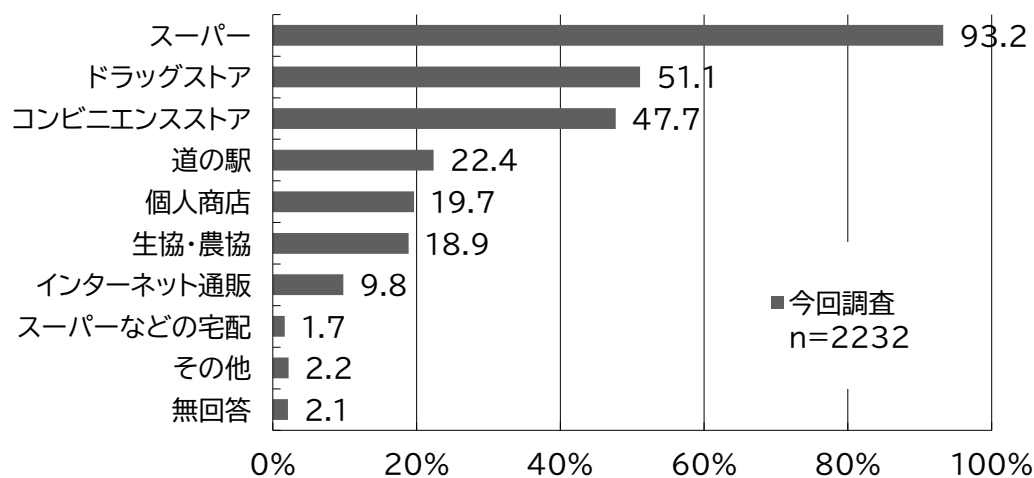
問2-6 (1) 外出する目的は何ですか。(〇はいくつでも)

「買い物」が85.0%と最も高く、次いで「通院」が48.4%、「散歩」が38.5%、「様々な手続き(市役所・郵便局・銀行等)」が35.7%と続いています。



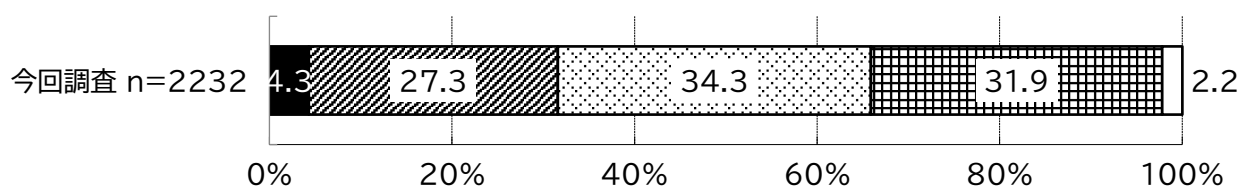
問2-7 日用品や食品の買い物をする場所・方法はどちらですか。(○はいくつでも)

「スーパー」が93.2%と最も高く、次いで「ドラッグストア」が51.1%、「コンビニエンスストア」が47.7%、「道の駅」が22.4%と続いています。



問2-8 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

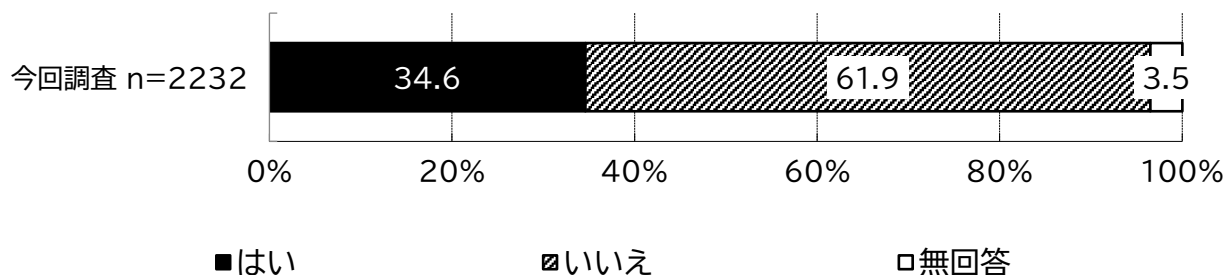
「あまり減っていない」が34.3%、「減っていない」が31.9%とこれらが上位2つで、次いで「減っている」が27.3%、「とても減っている」が4.3%と続いています。



■とても減っている ■減っている □あまり減っていない ■減っていない □無回答

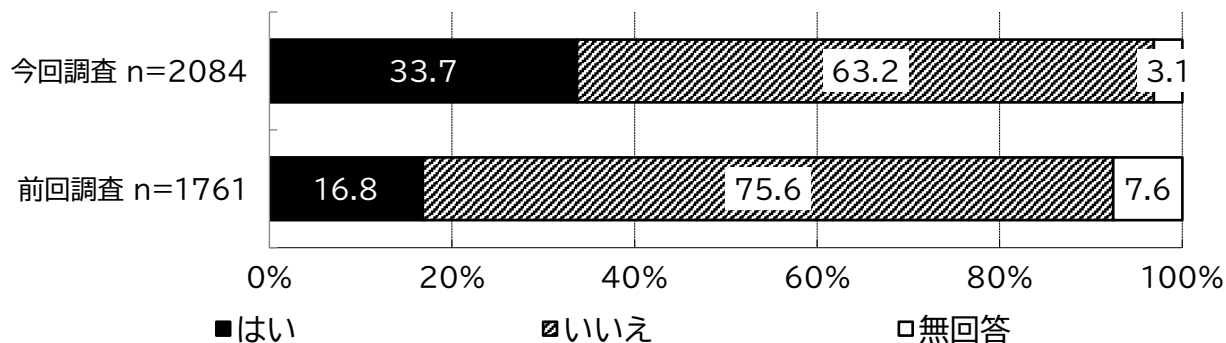
問2-9 外出を控えていますか。(○は1つ)

「いいえ」が61.9%、「はい」が34.6%となっています。前回調査と比べて、「はい」の割合が上昇しています。



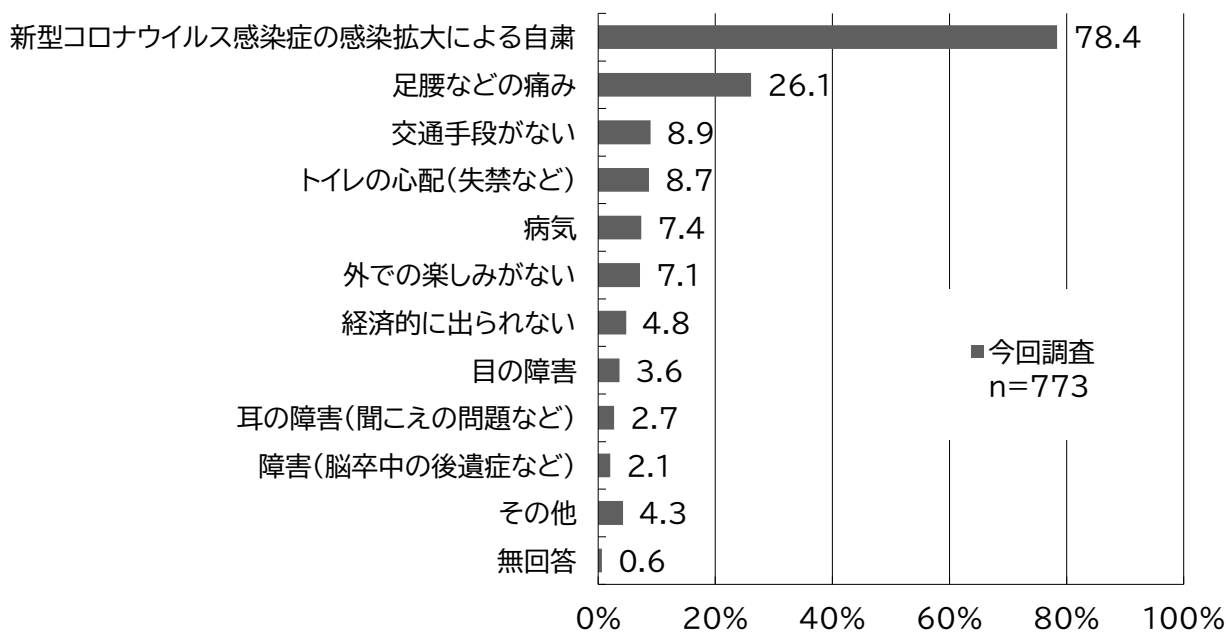
■はい ■いいえ □無回答

〈前回調査との比較（問1-7で要介護認定を「受けていない」人のみで比較）〉



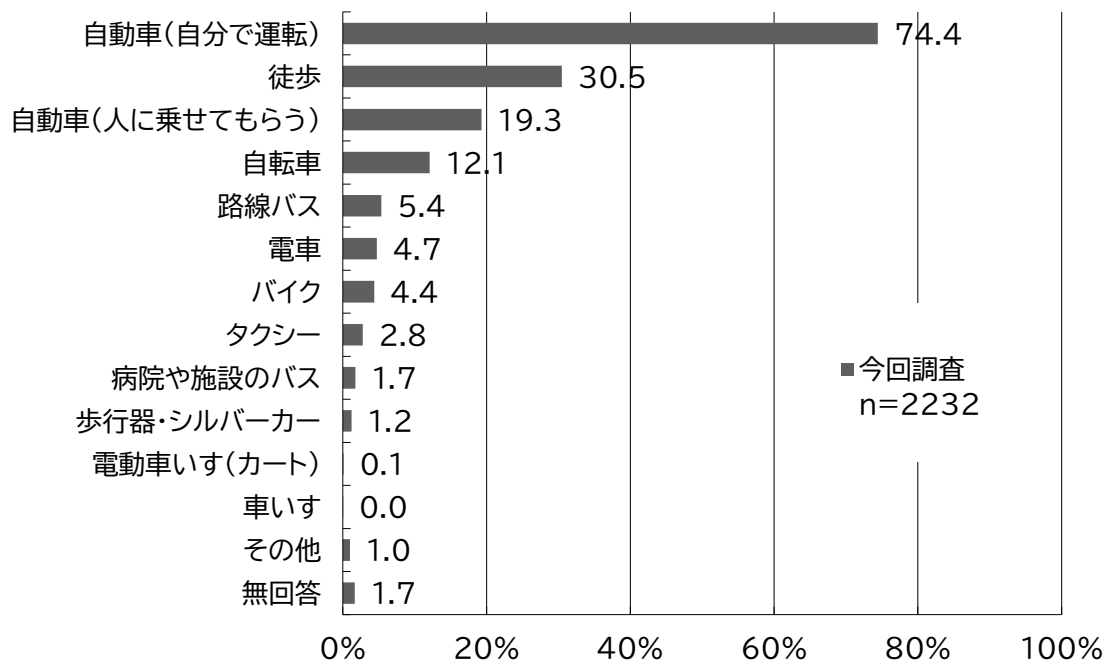
問2-9 (1) 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

「新型コロナウイルス感染症の感染拡大による自粛」が78.4%と最も高く、次いで「足腰などの痛み」が26.1%、「交通手段がない」が8.9%、「トイレの心配(失禁など)」が8.7%と続いています。



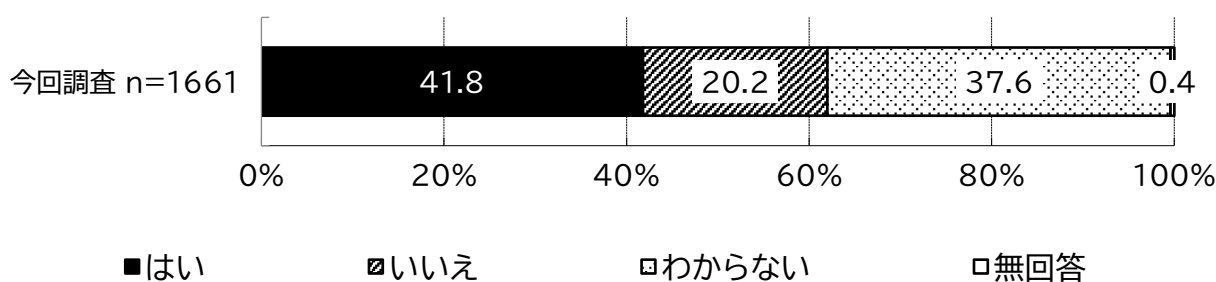
問2-10 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

「自動車(自分で運転)」が74.4%と最も高く、次いで「徒歩」が30.5%、「自動車(人に乗せてもらう)」が19.3%、「自転車」が12.1%と続いています。



問2-10(1) 自分で運転をされている方は将来的に運転免許証を自主返納したいと思えますか。(〇は1つ)

「はい」が41.8%と最も高く、次いで「わからない」が37.6%、「いいえ」が20.2%と続いています。



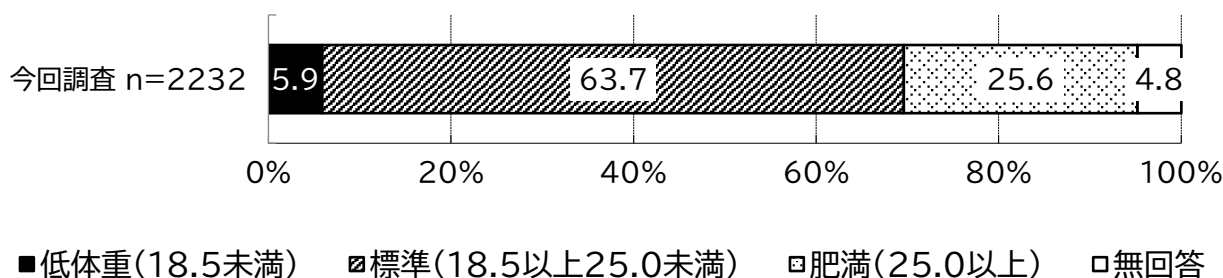
〈年齢3区分別〉

85歳～は、「はい」が59.1%で、残りの約40%の人は「いいえ」又は「わからない」となっています。

		回答者数	はい	いいえ	わからない	無回答
全体		1,661	41.8%	20.2%	37.6%	0.4%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,106	39.3%	20.0%	40.2%	0.5%
	75～84歳	507	46.8%	19.9%	33.1%	0.2%
	85歳～	22	59.1%	18.2%	22.7%	0.0%

問3-1 身長・体重を教えてください。(身長・体重からBMIを算出)

「標準(18.5以上25.0未満)」が63.7%と最も高く、次いで「肥満(25.0以上)」が25.6%、「低体重(18.5未満)」が5.9%と続いています。



〈年齢3区分・家族構成3区分・要介護認定の状況別〉

低体重(18.5未満)の割合は、年齢3区分・家族構成3区分による大きな違いは見られない一方、総合事業対象者・要支援1・2の人は、低体重(18.5未満)が12.0%と比較的高くなっています。

		回答者数	低体重 (18.5 未満)	標準 (18.5 以上 25.0未 満)	肥満 (25.0 以上)	無回答
全体		2,232	5.9%	63.7%	25.6%	4.8%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	5.3%	65.1%	27.5%	2.1%
	75～84歳	798	7.0%	62.7%	23.8%	6.5%
	85歳～	83	6.0%	57.8%	18.1%	18.1%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	5.7%	61.7%	26.9%	5.7%
	夫婦2人暮らし	1,028	6.5%	65.4%	24.9%	3.2%
	息子・娘との2世帯	381	4.5%	64.5%	26.5%	4.5%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	5.7%	64.8%	25.7%	3.8%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	12.0%	44.7%	31.3%	12.0%

問3-2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

問3-3 お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

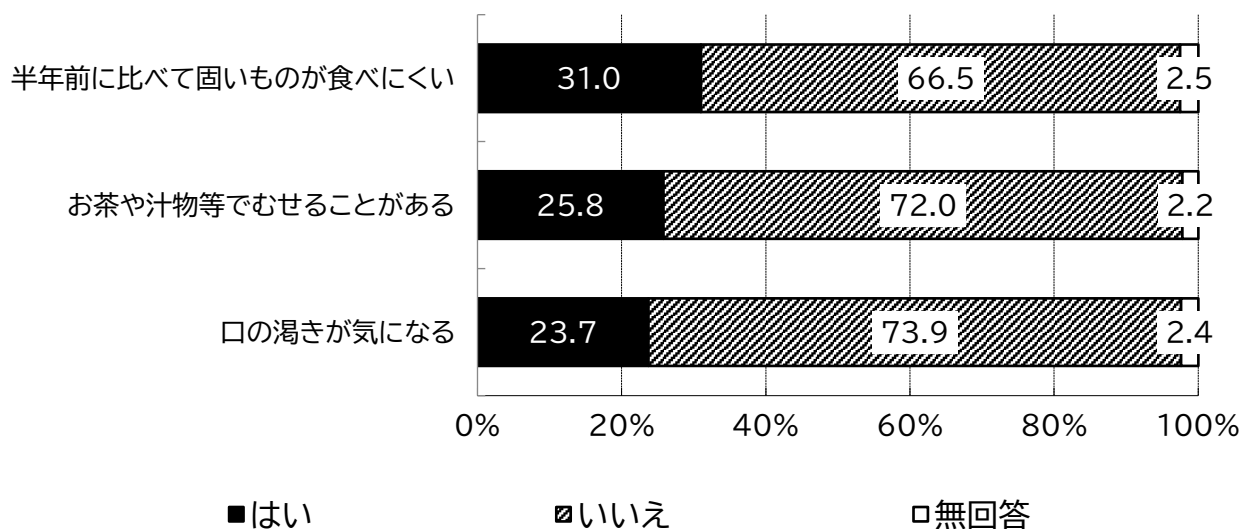
問3-4 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

“半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか”は、「いいえ」が66.5%、「はい」が31.0%となっています。

“お茶や汁物等でむせることがありますか”は、「いいえ」が72.0%、「はい」が25.8%となっています。

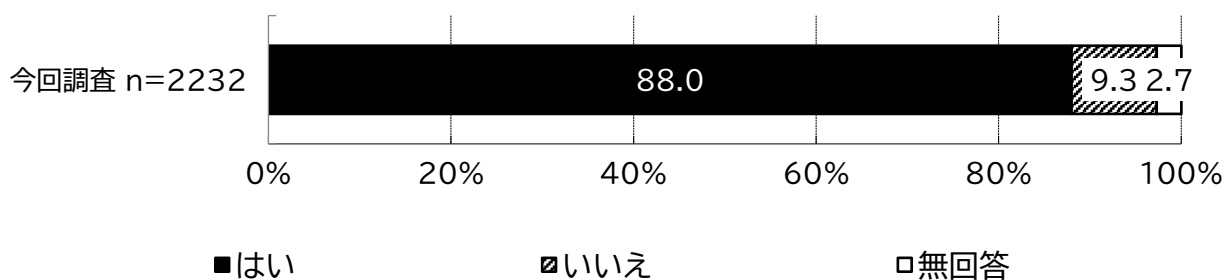
“口の渇きが気になりますか”は、「いいえ」が73.9%、「はい」が23.7%となっています。

今回調査 n=2232



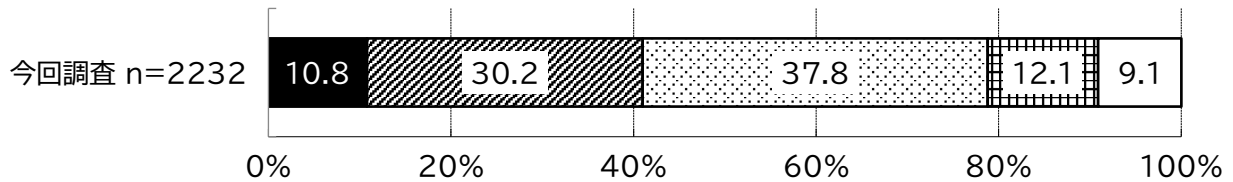
問3-5 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(○は1つ)

「はい」が88.0%、「いいえ」が9.3%となっています。



問3-6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)(○は1つ)

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.8%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が30.2%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が12.1%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が10.8%と続いています。



- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- ▣自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- ▣自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
- 無回答

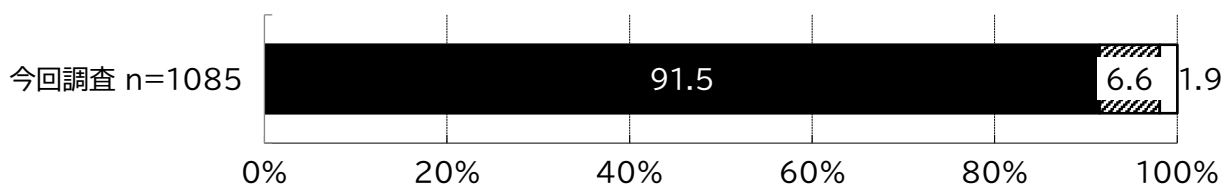
〈年齢3区分別〉

自分の歯が20本以上の割合は、65～74歳48.0%、75～84歳32.1%、85歳～21.7%となっています。

		回答者数	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答
全体		2,232	10.8%	30.2%	37.8%	12.1%	9.1%
Q1-3 年齢 3区分	65～74歳	1,307	11.2%	36.8%	32.9%	13.9%	5.2%
	75～84歳	798	10.8%	21.3%	45.3%	10.2%	12.4%
	85歳～	83	7.2%	14.5%	47.0%	4.8%	26.5%

問3-6 (1) 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

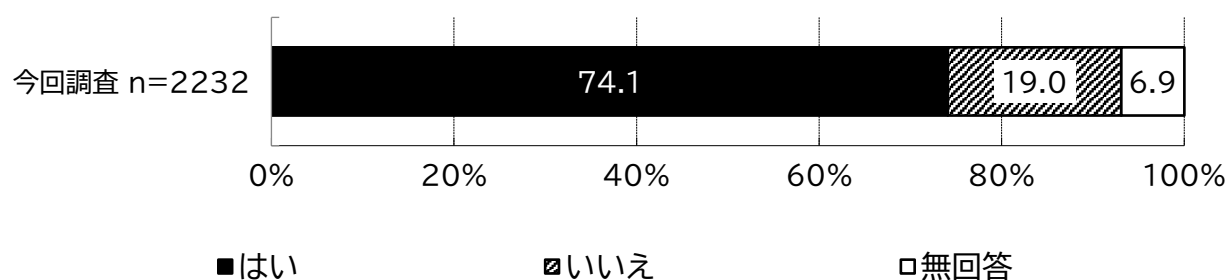
「はい」が91.5%、「いいえ」が6.6%となっています。



- はい
- ▣いいえ
- 無回答

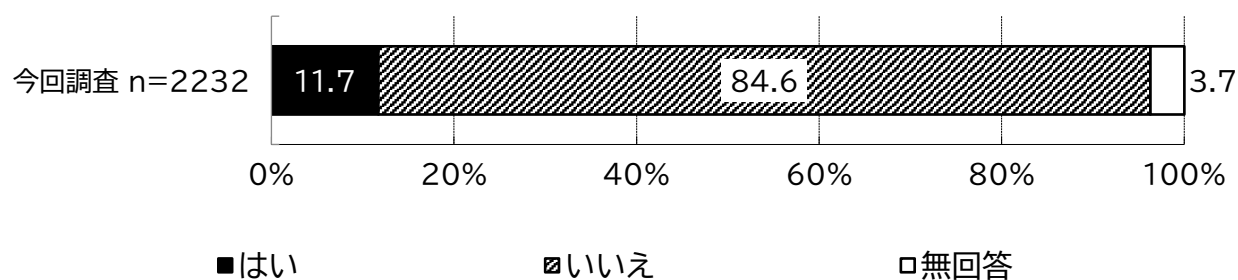
問3-7 嘔み合わせはよいですか。(○は1つ)

「はい」が74.1%、「いいえ」が19.0%となっています。



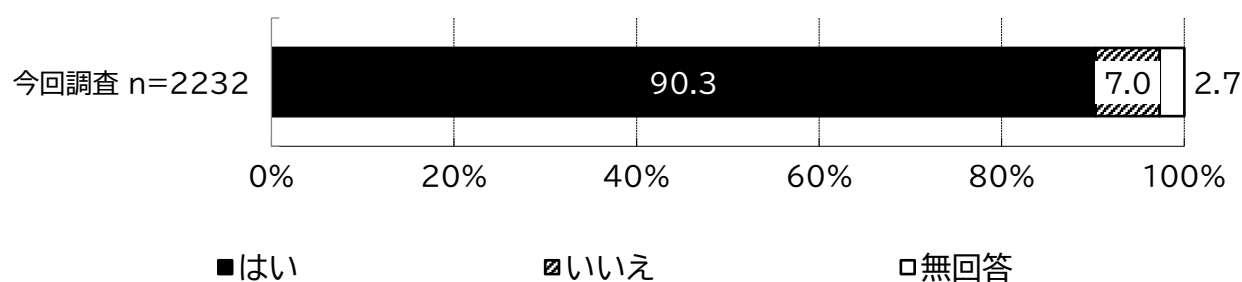
問3-8 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)

「いいえ」が84.6%、「はい」が11.7%となっています。



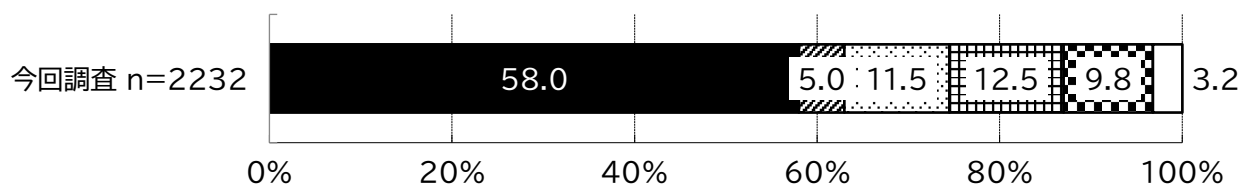
問3-9 3食(朝・昼・晩)食べていますか。(○は1つ)

「はい」が90.3%、「いいえ」が7.0%となっています。



問3-10 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○は1つ)

「毎日ある」が58.0%と最も高く、次いで「年に何度かある」が12.5%、「月に何度かある」が11.5%、「ほとんどない」が9.8%と続いています。



■毎日ある ■週に何度かある □月に何度かある ■年に何度かある □ほとんどない □無回答

〈家族構成3区分・要介護認定の状況・地域別〉

「ほとんどない」との割合は、1人暮らしで24.9%、総合事業対象者・要支援1・2で16.9%と比較的高く、地域では白浜と千倉で10%以上となっています。

		回答者数	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		2,232	58.0%	5.0%	11.5%	12.5%	9.8%	3.2%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	3.7%	11.7%	27.8%	28.7%	24.9%	3.2%
	夫婦2人暮らし	1,028	65.1%	3.3%	8.2%	12.6%	7.7%	3.1%
	息子・娘との2世帯	381	76.5%	3.9%	7.9%	4.7%	5.2%	1.8%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	59.2%	4.9%	11.2%	12.7%	9.5%	2.5%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	42.2%	7.2%	15.7%	12.0%	16.9%	6.0%
Q1-4 地域	富浦	299	59.9%	3.3%	9.0%	16.4%	8.7%	2.7%
	富山	282	59.2%	6.4%	10.3%	15.2%	8.5%	0.4%
	三芳	203	56.7%	3.9%	14.3%	12.3%	8.9%	3.9%
	白浜	284	57.4%	3.9%	12.3%	13.0%	10.9%	2.5%
	千倉	553	55.9%	5.4%	12.3%	9.9%	13.2%	3.3%
	丸山	291	64.0%	5.5%	8.9%	11.3%	7.2%	3.1%
	和田	272	58.7%	5.9%	12.5%	11.8%	8.5%	2.6%

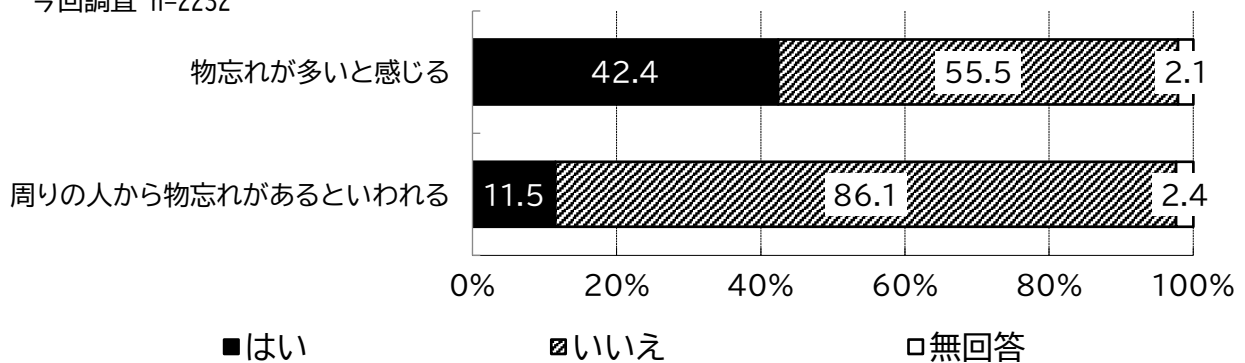
問4-1 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

問4-2 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるといわれますか。(○は1つ)

“物忘れが多いと感じますか”は、「いいえ」が55.5%、「はい」が42.4%となっています。

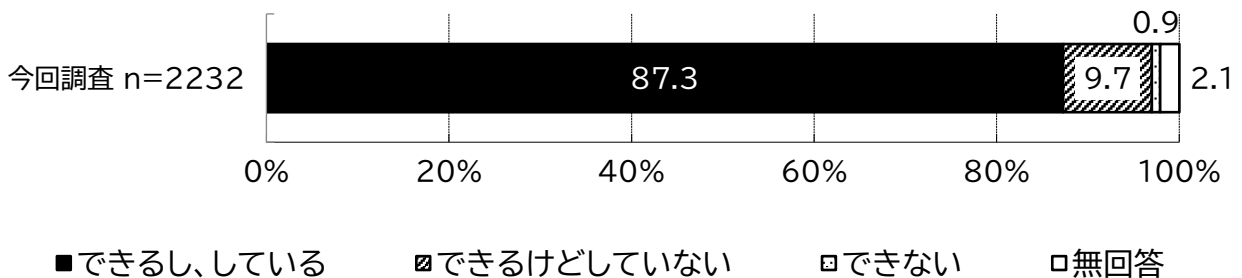
“周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるといわれますか”は、「いいえ」が86.1%、「はい」が11.5%となっています。

今回調査 n=2232



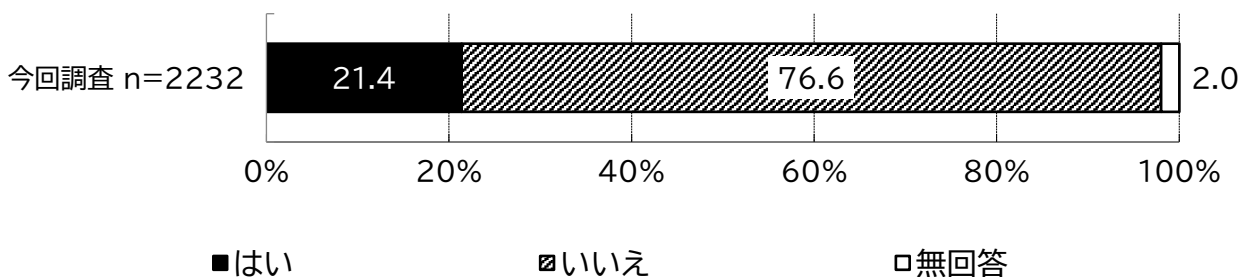
問4-3 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」が87.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が9.7%、「できない」が0.9%と続いています。



問4-4 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

「いいえ」が76.6%、「はい」が21.4%となっています。



問4-5 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (○は1つ)

問4-6 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(○は1つ)

問4-7 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

問4-8 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

問4-9 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

“バスや電車を使って1人で外出していますか”は、「できるし、している」が78.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.0%、「できない」が4.9%と続いています。

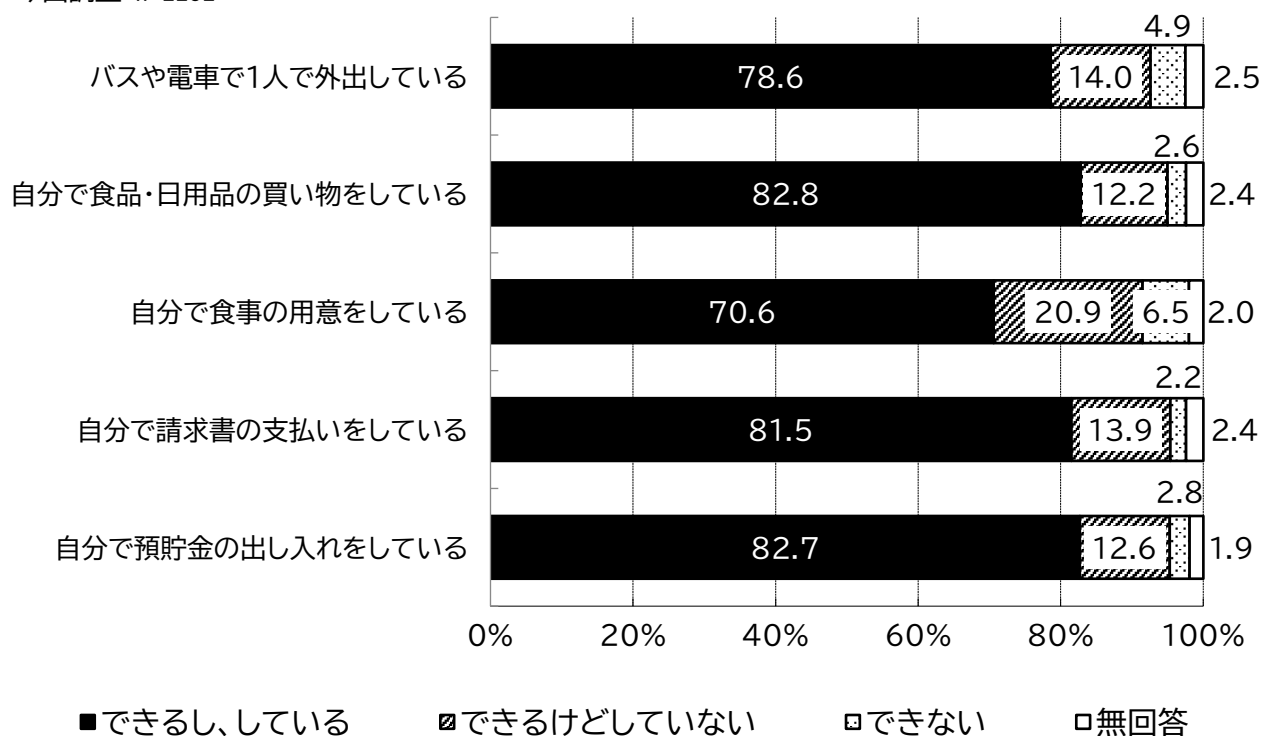
“自分で食品・日用品の買い物をしていますか”は、「できるし、している」が82.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が12.2%、「できない」が2.6%と続いています。

“自分で食事の用意をしていますか”は、「できるし、している」が70.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が20.9%、「できない」が6.5%と続いています。

“自分で請求書の支払いをしていますか”は、「できるし、している」が81.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が13.9%、「できない」が2.2%と続いています。

“自分で預貯金の出し入れをしていますか”は、「できるし、している」が82.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が12.6%、「できない」が2.8%と続いています。

今回調査 n=2232



- 問4-10 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（○は1つ）
 問4-11 新聞を読んでいますか。（○は1つ）
 問4-12 本や雑誌を読んでいますか。（○は1つ）
 問4-13 健康についての記事や番組に関心がありますか。（○は1つ）
 問4-14 友人の家を訪ねていますか。（○は1つ）
 問4-15 家族や友人の相談にのっていますか。（○は1つ）
 問4-16 病人を見舞うことができますか。（○は1つ）
 問4-17 若い人に自分から話しかけることがありますか。（○は1つ）

“年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか” は、「はい」が91.5%、「いいえ」が6.5%となっています。

“新聞を読んでいますか” は、「はい」が80.6%、「いいえ」が17.6%となっています。

“本や雑誌を読んでいますか” は、「はい」が62.8%、「いいえ」が34.5%となっています。

“健康についての記事や番組に関心がありますか” は、「はい」が85.5%、「いいえ」が12.0%となっています。

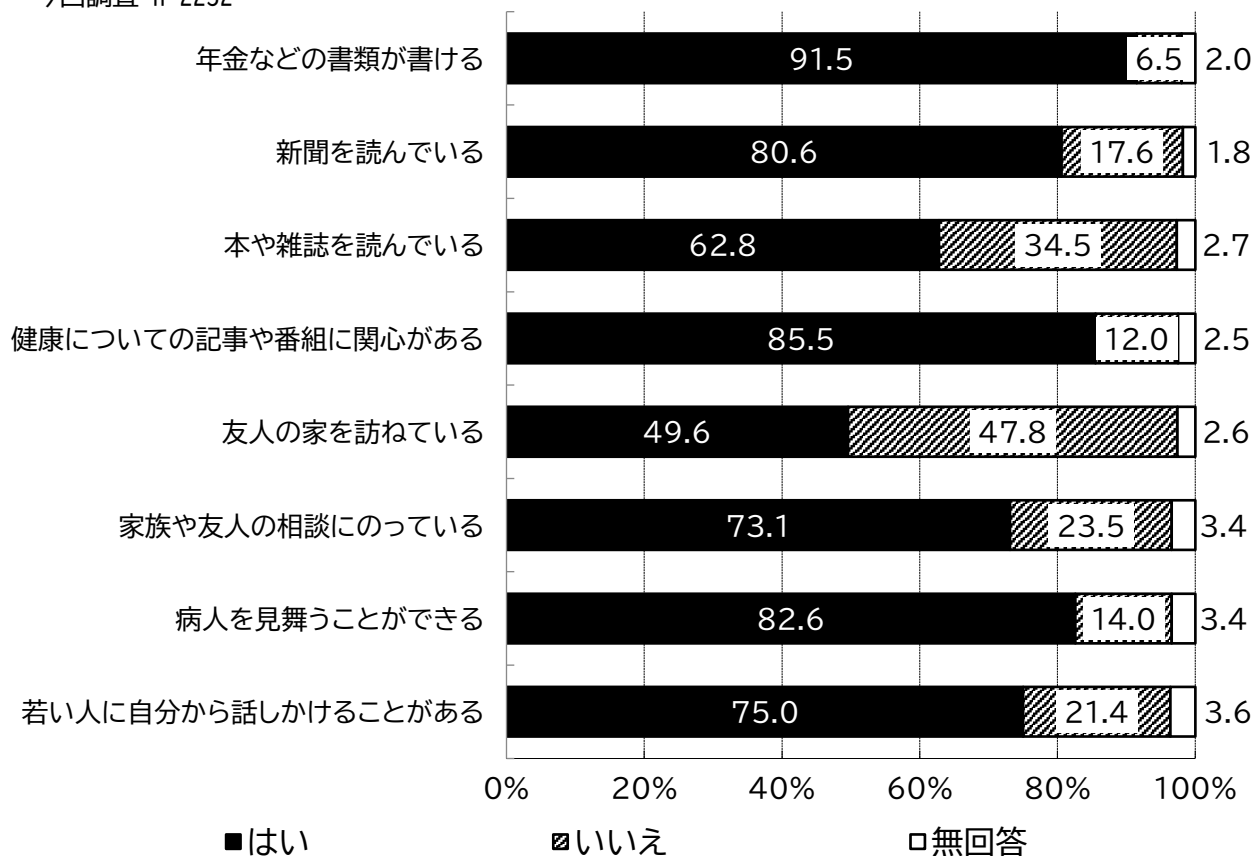
“友人の家を訪ねていますか” は、「はい」が49.6%、「いいえ」が47.8%となっています。

“家族や友人の相談にのっていますか” は、「はい」が73.1%、「いいえ」が23.5%となっています。

“病人を見舞うことができますか” は、「はい」が82.6%、「いいえ」が14.0%となっています。

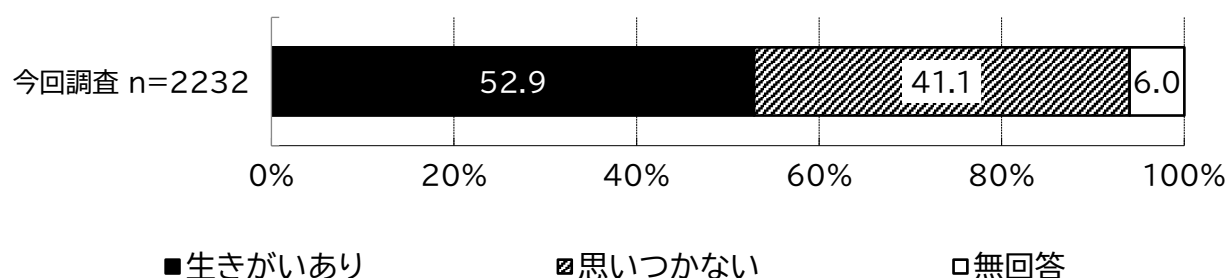
“若い人に自分から話しかけることがありますか” は、「はい」が75.0%、「いいえ」が21.4%となっています。

今回調査 n=2232



問4-18 生きがいがありますか。(○は1つ)

「生きがいあり」が52.9%、「思いつかない」が41.1%となっています。



〈家族構成3区分別〉

1人暮らしは、「思いつかない」が51.0%と半数以上となっています。

		回答者数	生きがいあり	思いつかない	無回答
全体		2,232	52.9%	41.1%	6.0%
Q1-5 家族構成 3区分	1人暮らし	349	43.8%	51.0%	5.2%
	夫婦2人暮らし	1,028	55.2%	39.6%	5.2%
	息子・娘との2世帯	381	55.7%	39.6%	4.7%

問4-18 選択肢1 生きがい(上位10)

1	子どもや孫の成長・家族との生活	361件
2	花・庭木の手入れ・ガーデニング・園芸・野菜・畑・農作業	253件
3	仕事	152件
4	趣味全般	92件
5	スポーツ・体操・釣り・スポーツ観戦	77件
6	健康・元気	72件
7	旅行・ドライブ	65件
8	友達・友人との関わり	57件
9	食事・料理	54件
10	ボランティア活動	30件

問5-1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ○は1つ)

“ボランティアのグループ” は、「参加していない」が55.8%と最も高く、次いで「年に数回」が7.3%、「月1～3回」が3.9%、「週1回」が1.2%と続いています。

“スポーツ関係のグループやクラブ” は、「参加していない」が56.9%と最も高く、次いで「月1～3回」が3.8%、「年に数回」が2.7%、「週2～3回」が2.6%と続いています。

“趣味関係のグループ” は、「参加していない」が53.5%と最も高く、次いで「月1～3回」が7.6%、「年に数回」が4.7%、「週1回」が2.4%と続いています。

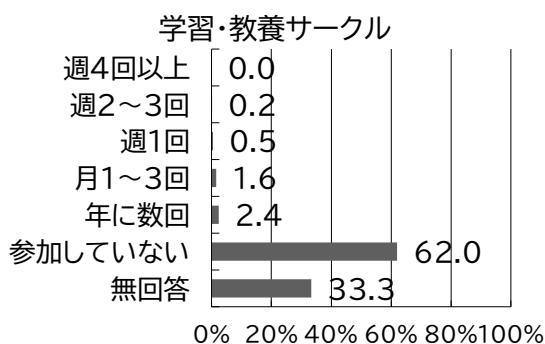
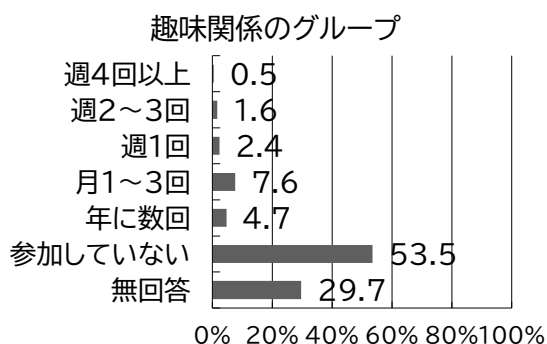
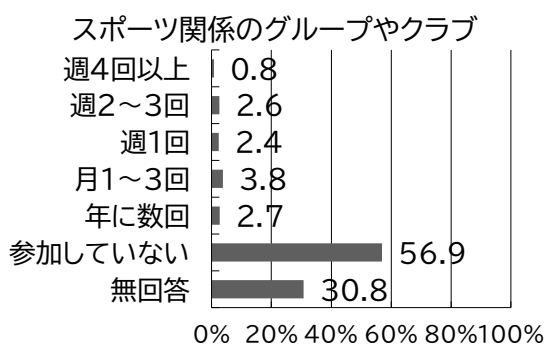
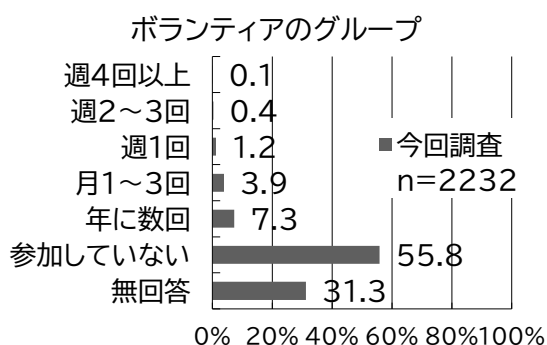
“学習・教養サークル” は、「参加していない」が62.0%と最も高く、次いで「年に数回」が2.4%、「月1～3回」が1.6%、「週1回」が0.5%と続いています。

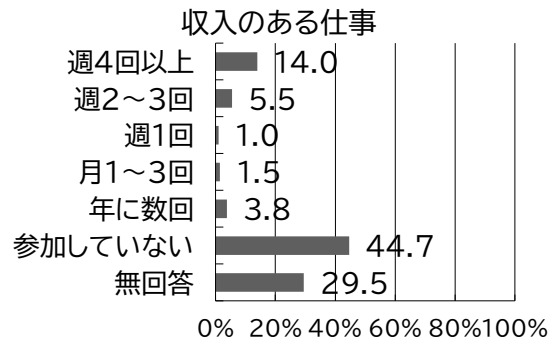
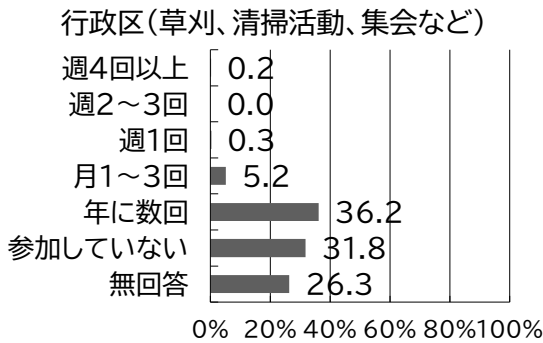
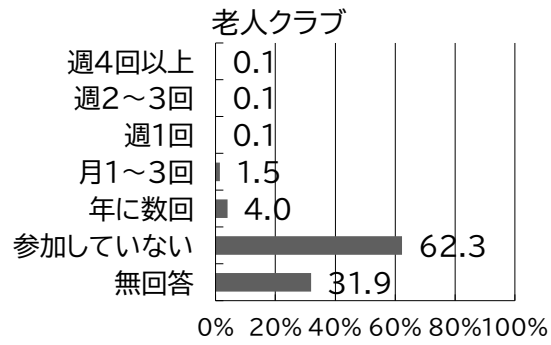
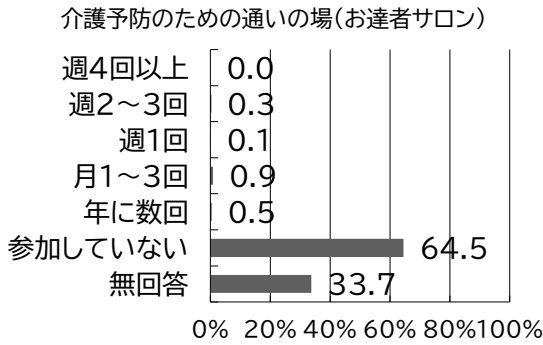
“介護予防のための通いの場（お達者サロン）” は、「参加していない」が64.5%と最も高く、次いで「月1～3回」が0.9%、「年に数回」が0.5%、「週2～3回」が0.3%と続いています。

“老人クラブ” は、「参加していない」が62.3%と最も高く、次いで「年に数回」が4.0%、「月1～3回」が1.5%、「週4回以上」が0.1%と続いています。

“行政区（草刈、清掃活動、集会など）” は、「年に数回」が36.2%と最も高く、次いで「参加していない」が31.8%、「月1～3回」が5.2%、「週1回」が0.3%と続いています。

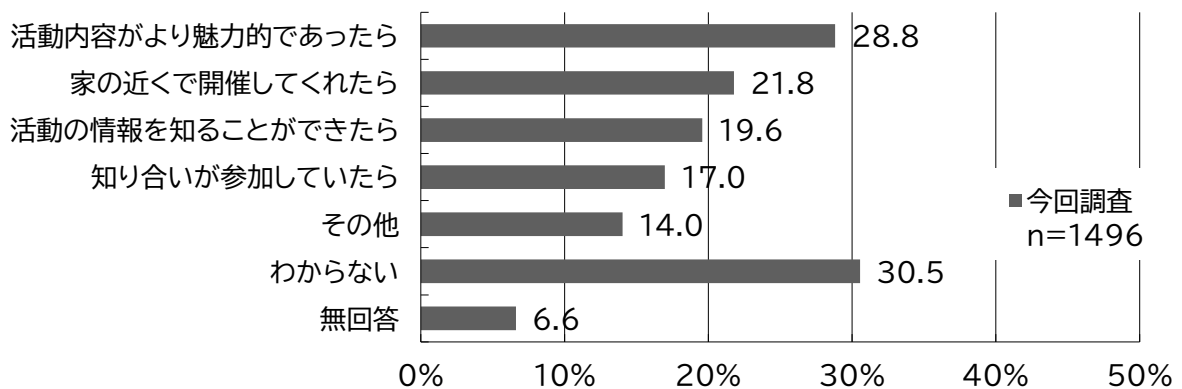
“収入のある仕事” は、「参加していない」が44.7%と最も高く、次いで「週4回以上」が14%、「週2～3回」が5.5%、「年に数回」が3.8%と続いています。





問5-1 (1) あなたにとって、どうしたら上記のような会・グループ等に参加しやすくなりますか。(〇はいくつでも)

「わからない」が30.5%、「活動内容がより魅力的であったら」が28.8%とこれらが上位2つで、次いで「家の近くで開催してくれたら」が21.8%、「活動の情報を知ることができたら」が19.6%と続いています。

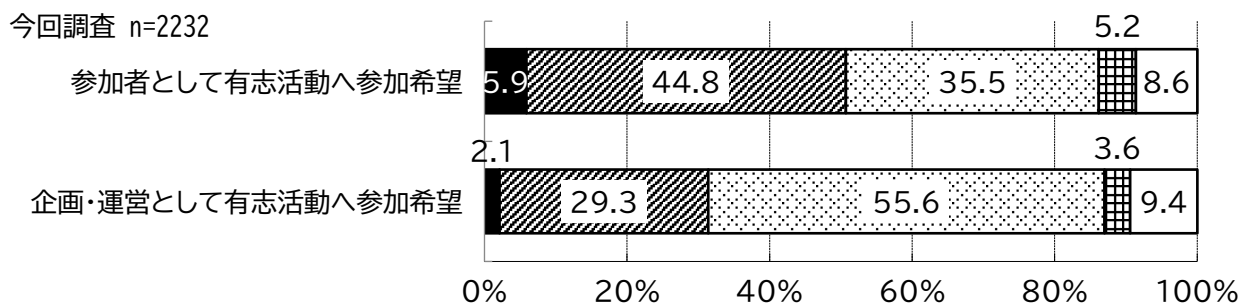


問5-2(1) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めることについて伺います。あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

問5-2(2) あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

活動には、「参加してもよい」が44.8%と最も高く、次いで「参加したくない」が35.5%、「是非参加したい」が5.9%、「既に参加している」が5.2%と続いています。

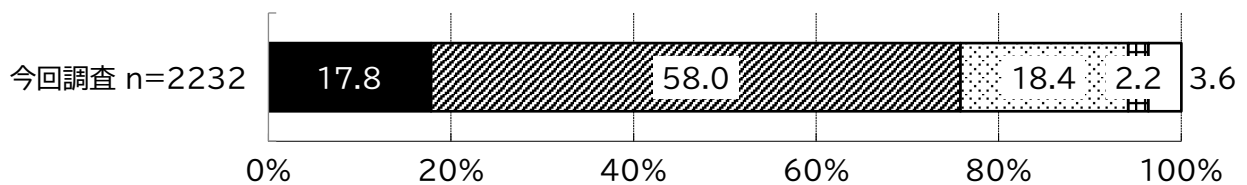
活動に企画・運営(お世話役)として参加することは、「参加したくない」が55.6%と最も高く、次いで「参加してもよい」が29.3%、「既に参加している」が3.6%、「是非参加したい」が2.1%と続いています。



■是非参加したい ■参加してもよい □参加したくない ■既に参加している □無回答

問6-1 近所の人とはどの程度付き合いをしていますか。(〇は1つ)

「立ち話をする程度」が58.0%と最も高く、次いで「あいさつだけはする程度」が18.4%、「お互いに訪問し合う」が17.8%、「ほとんど付き合いがない」が2.2%と続いています。



■お互いに訪問し合う ■立ち話をする程度 ■あいさつだけはする程度
 ■ほとんど付き合いがない □無回答

〈家族構成3区分・要介護認定の状況・地域別〉

「ほとんど付き合いがない」との割合は、1人暮らしで4.3%と比較的高くなっています。地域では、消極的な付き合い（「あいさつだけはする程度」・「ほとんど付き合いがない」）の割合は、最も低い丸山で16.2%、最も高い千倉で24.6%となっています。

		回答者数	し 合 う	お 互 い に 訪 問	程 度 立 ち 話 を す る	あ い さ つ だ け は す る 程 度	ほ と ん ど 付 き 合 い が な い	無 回 答
全体		2,232	17.8%	58.0%	18.4%	2.2%	3.6%	
Q1-5 家族構成 3区分	1人暮らし	349	19.8%	50.7%	21.2%	4.3%	4.0%	
	夫婦2人暮らし	1,028	15.8%	60.3%	19.4%	1.8%	2.7%	
	息子・娘との2世帯	381	21.5%	61.9%	12.9%	1.3%	2.4%	
Q1-4 地域	富浦	299	16.7%	61.5%	17.1%	1.0%	3.7%	
	富山	282	17.7%	60.3%	16.7%	2.5%	2.8%	
	三芳	203	16.7%	61.1%	19.7%	1.0%	1.5%	
	白浜	284	20.1%	54.9%	20.1%	2.1%	2.8%	
	千倉	553	16.8%	55.9%	22.1%	2.5%	2.7%	
	丸山	291	17.9%	62.1%	14.1%	2.1%	3.8%	
	和田	272	20.6%	57.0%	15.8%	3.3%	3.3%	

問6-2 あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。(それぞれ〇はいくつでも)

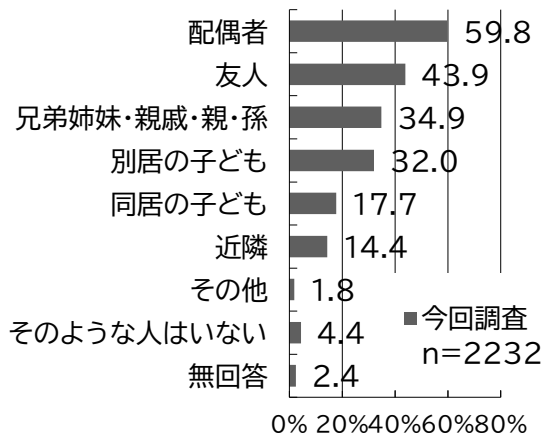
“心配事や愚痴を聞いてくれる人”は、「配偶者」が59.8%と最も高く、次いで「友人」が43.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が34.9%、「別居の子ども」が32.0%と続いています。

“心配事や愚痴を聞いてあげる人”は、「配偶者」が56.4%と最も高く、次いで「友人」が43.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が34.0%、「別居の子ども」が30.1%と続いています。

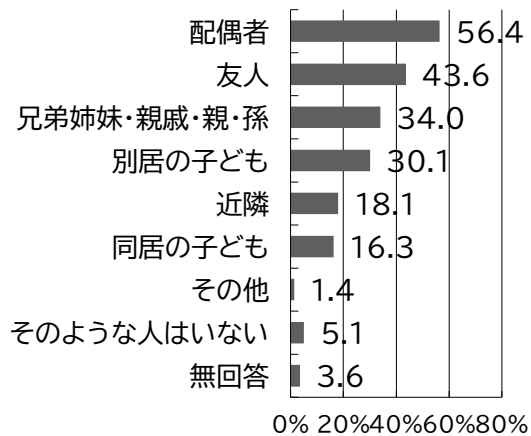
“看病や世話をしてくれる人”は、「配偶者」が66.8%と最も高く、次いで「同居の子ども」が24.2%、「別居の子ども」が22.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が16.8%と続いています。

“看病や世話をしてあげる人”は、「配偶者」が68.5%と最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が24.1%、「同居の子ども」が21.5%、「別居の子ども」が18.3%と続いています。

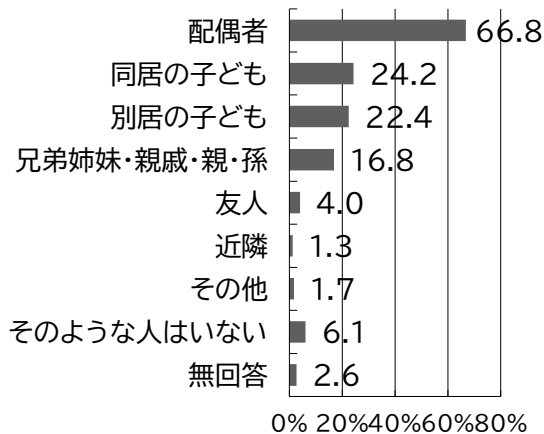
心配事や愚痴を聞いてくれる人



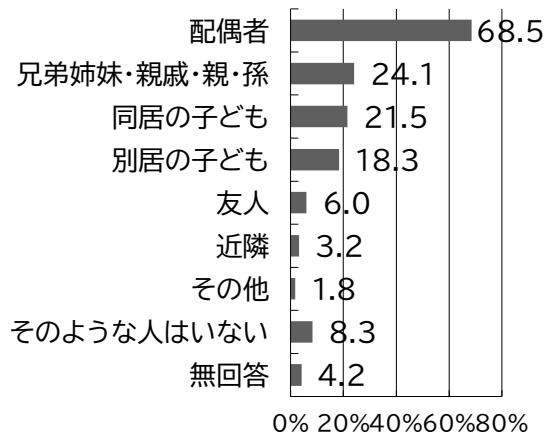
心配事や愚痴を聞いてあげる人



看病や世話をしてくれる人

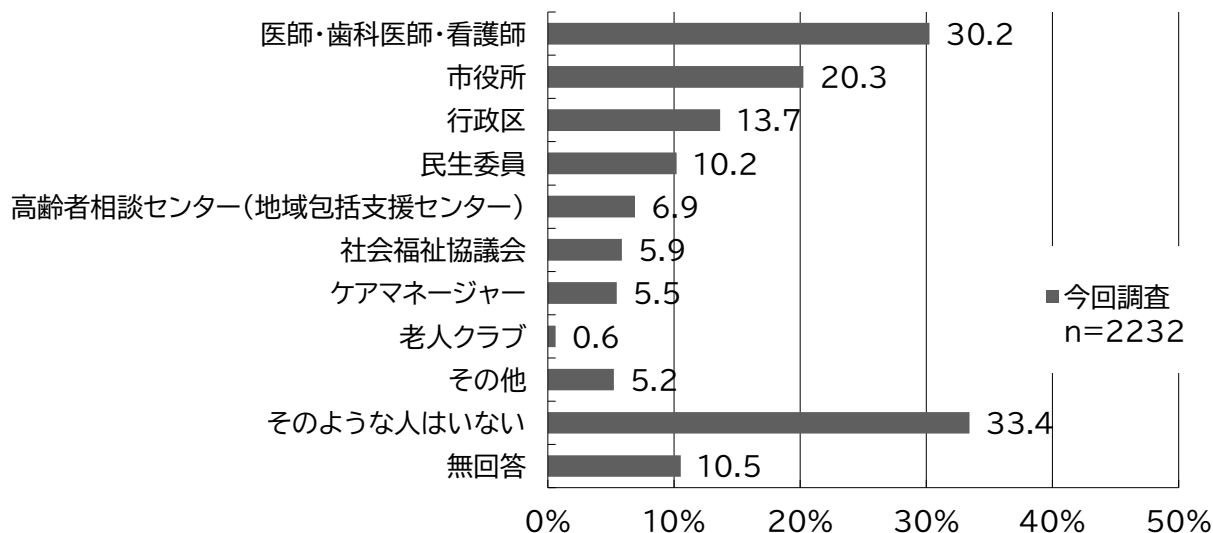


看病や世話をしてあげる人

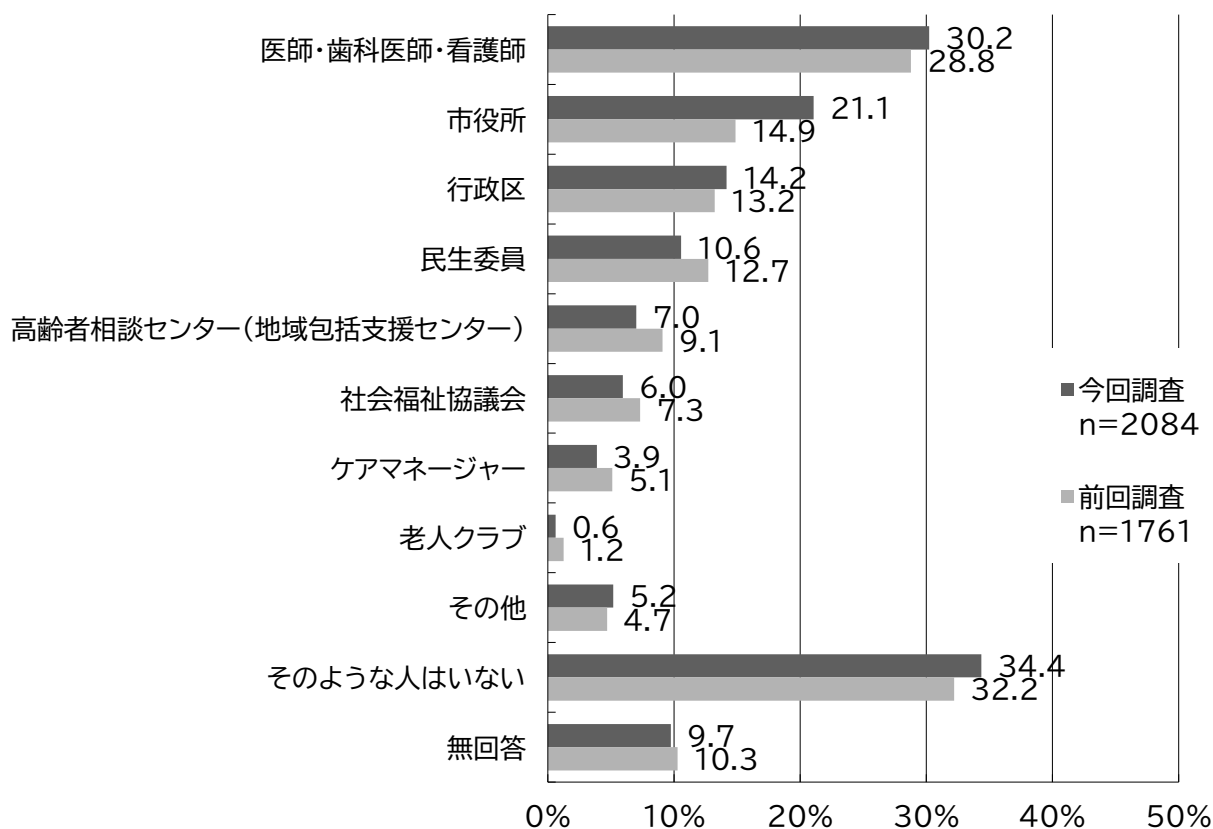


問6-3 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(〇はいくつでも)

「そのような人はいない」が33.4%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が30.2%、「市役所」が20.3%、「行政区」が13.7%と続いています。前回調査と比べて、「市役所」の割合が上昇しています。

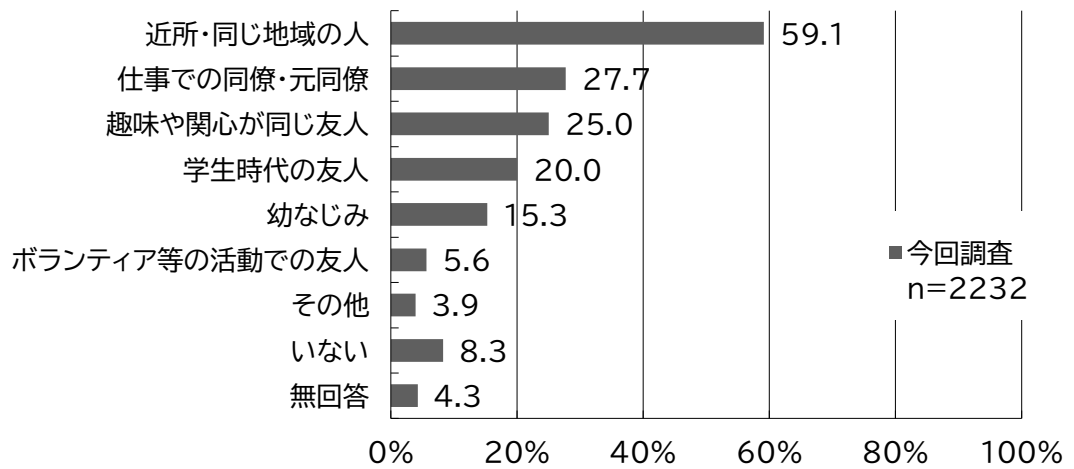


〈前回調査との比較 (問1-7で要介護認定を「受けていない」人のみで比較)〉



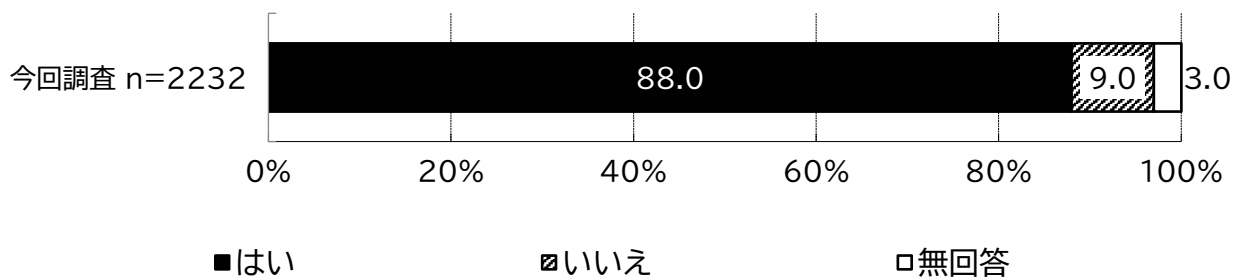
問6-4 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

「近所・同じ地域の人」が59.1%と最も高く、次いで「仕事での同僚・元同僚」が27.7%、「趣味や関心が同じ友人」が25.0%、「学生時代の友人」が20.0%と続いています。



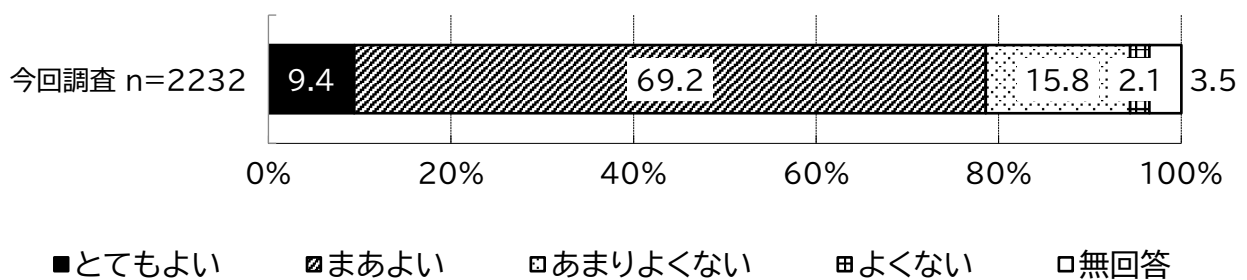
問6-5 災害時にご自宅から避難所まで、ひとりで行くことができますか。(〇は1つ)

「はい」が88.0%、「いいえ」が9.0%となっています。



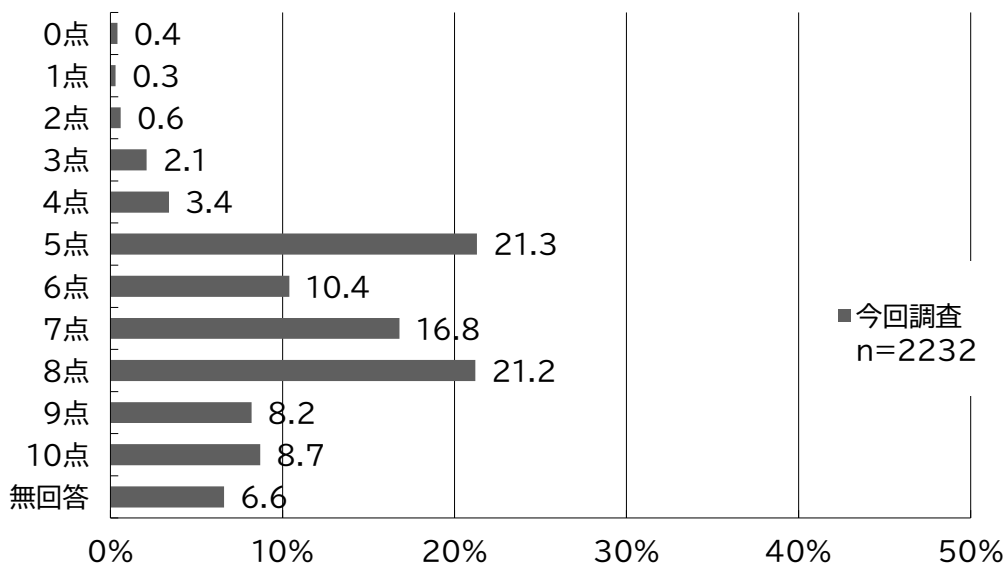
問7-1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

「まあよい」が69.2%と最も高く、次いで「あまりよくない」が15.8%、「とてもよい」が9.4%、「よくない」が2.1%と続いています。



問7-2 あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、あてはまる点数に○)

「5点」が21.3%、「8点」が21.2%とこれらが上位2つで、次いで「7点」が16.8%、「6点」が10.4%と続いています。全回答者の平均点は6.8点となっています。



〈属性別の平均点〉

平均点は、85歳～が7.1点と最も高く、1人暮らしや総合事業対象者・要支援1・2が6.1点と最も低くなっています。

全体		6.8点
Q1-1 記入者	本人	6.9点
	家族	6.3点
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	6.9点
	75～84歳	6.7点
	85歳～	7.1点
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	6.1点
	夫婦2人暮らし	7.0点
	息子・娘との2世帯	7.0点
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	6.9点
	総合事業対象者・要支援1・2	6.1点

Q1-4 地域	富浦	6.9点
	富山	6.8点
	三芳	6.7点
	白浜	7.0点
	千倉	6.8点
	丸山	6.7点
	和田	6.9点

- 問7-3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)
- 問7-4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)
- 問7-5 この2週間、毎日の生活に充実感がないと感じますか。(○は1つ)
- 問7-6 この2週間、これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったと感じますか。(○は1つ)
- 問7-7 この2週間、以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じますか。(○は1つ)
- 問7-8 この2週間、自分が役に立つ人間だと思えないように感じますか。(○は1つ)
- 問7-9 この2週間、わけもなく疲れたように感じますか。(○は1つ)

“この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか”は、「いいえ」が65.0%、「はい」が31.2%となっています。

“この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか”は、「いいえ」が76.8%、「はい」が19.1%となっています。

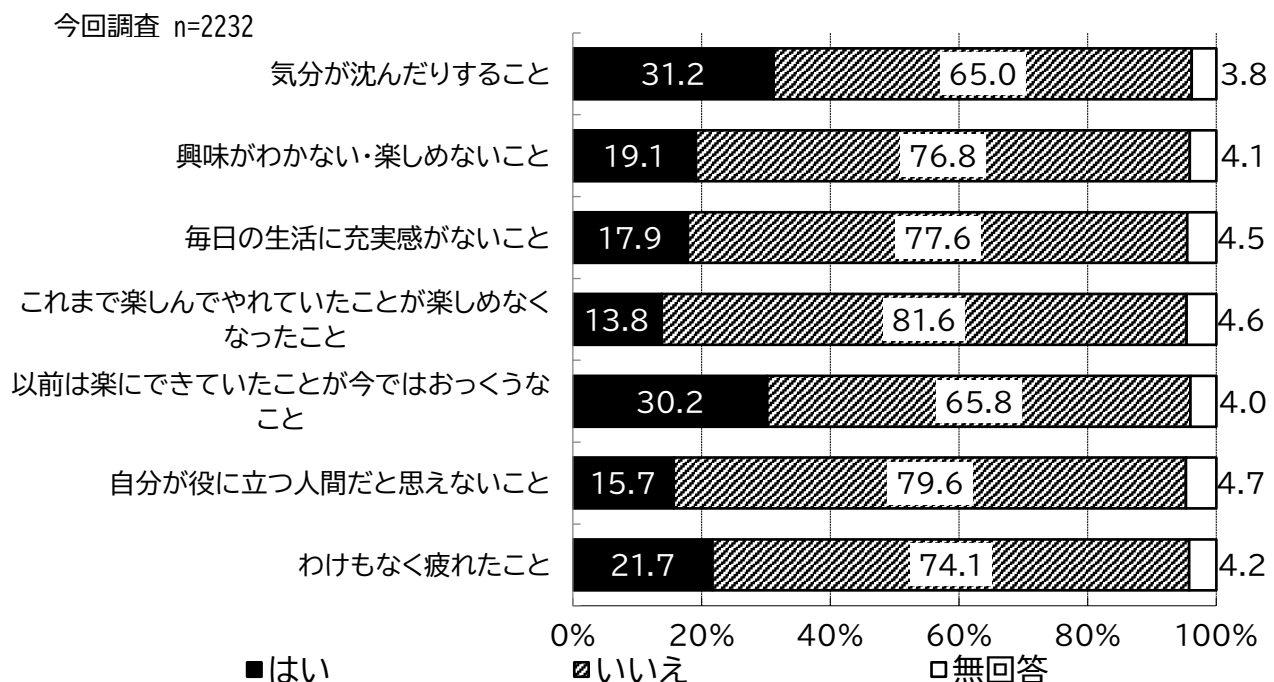
“この2週間、毎日の生活に充実感がないと感じますか”は、「いいえ」が77.6%、「はい」が17.9%となっています。

“この2週間、これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったと感じますか”は、「いいえ」が81.6%、「はい」が13.8%となっています。

“この2週間、以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じますか”は、「いいえ」が65.8%、「はい」が30.2%となっています。

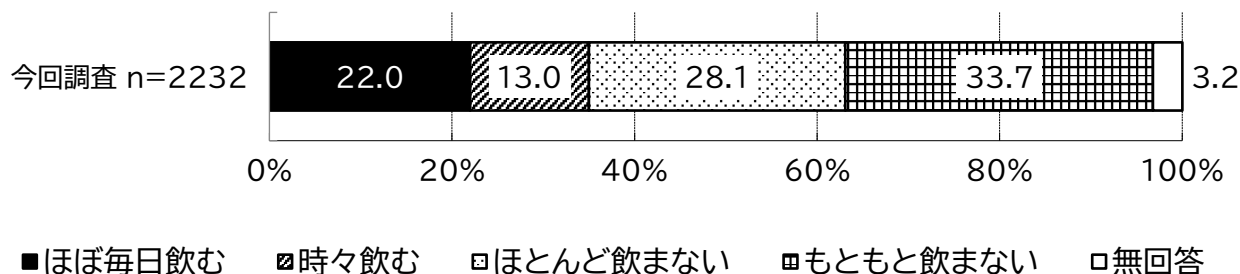
“この2週間、自分が役に立つ人間だと思えないように感じますか”は、「いいえ」が79.6%、「はい」が15.7%となっています。

“この2週間、わけもなく疲れたように感じますか”は、「いいえ」が74.1%、「はい」が21.7%となっています。



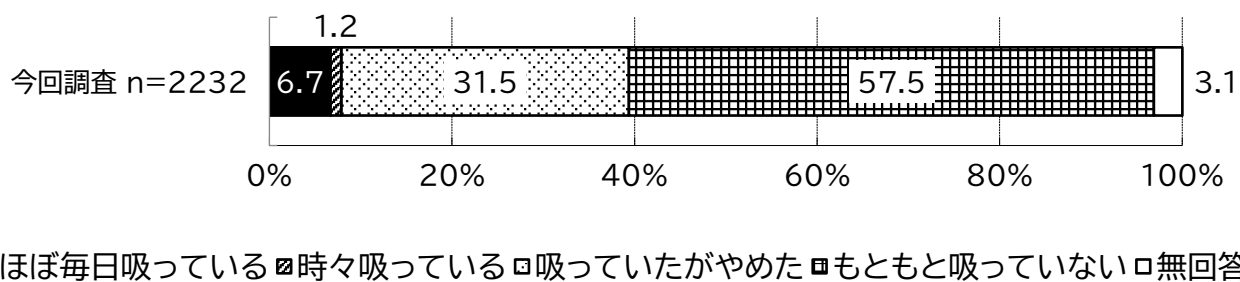
問7-10 お酒は飲みますか。(○は1つ)

「もともと飲まない」が33.7%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が28.1%、「ほぼ毎日飲む」が22.0%、「時々飲む」が13.0%と続いています。



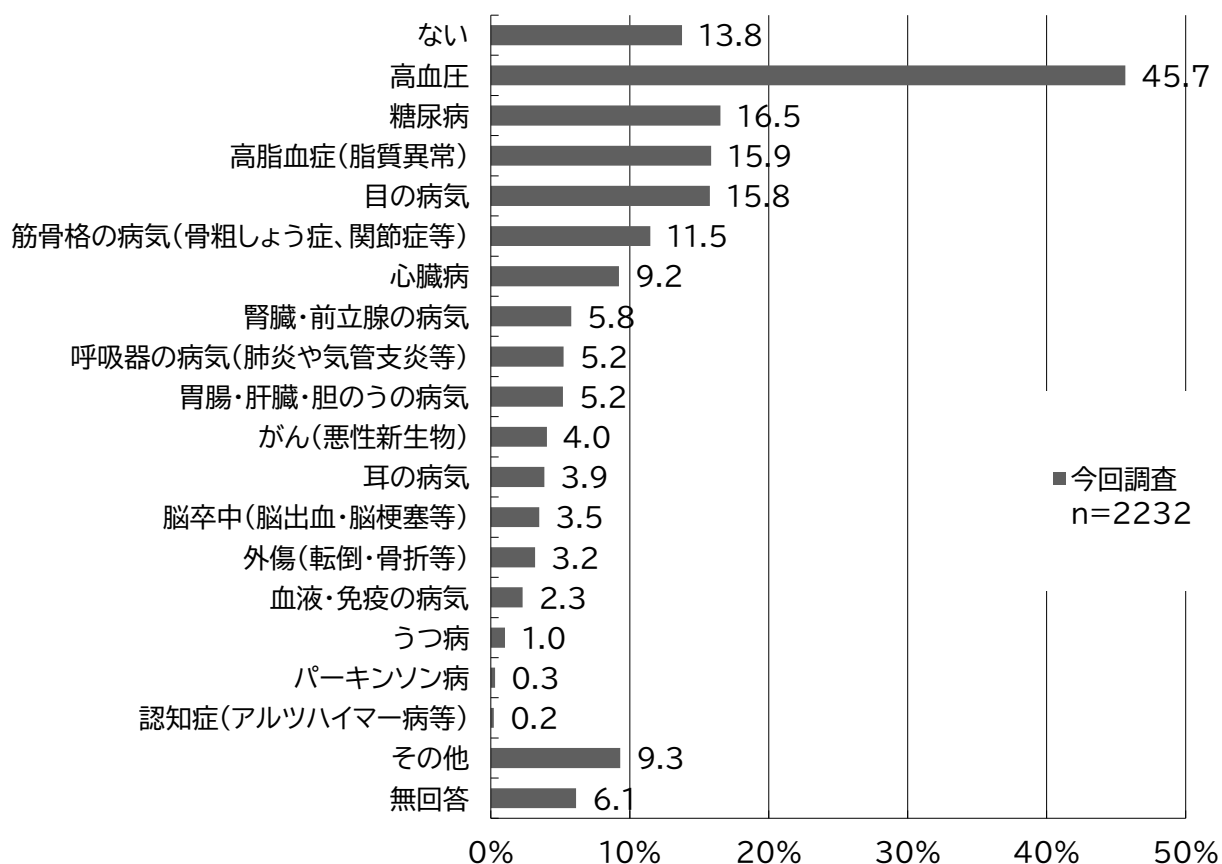
問7-11 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

「もともと吸っていない」が57.5%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が31.5%、「ほぼ毎日吸っている」が6.7%、「時々吸っている」が1.2%と続いています。



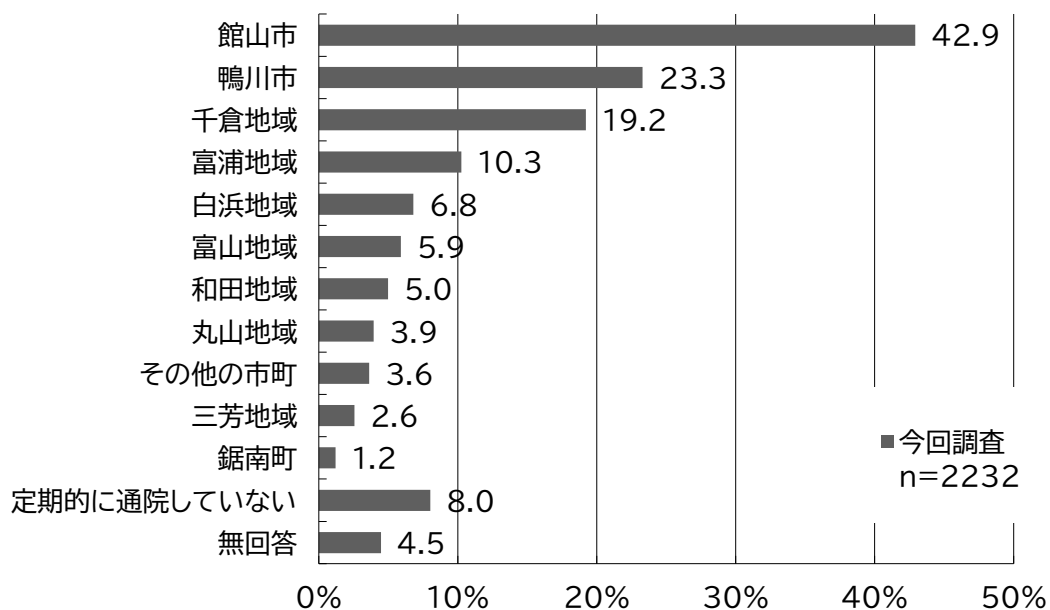
問7-12 現在治療中、又は後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

「高血圧」が45.7%と最も高く、次いで「糖尿病」が16.5%、「高脂血症(脂質異常)」が15.9%、「目の病気」が15.8%と続いています。



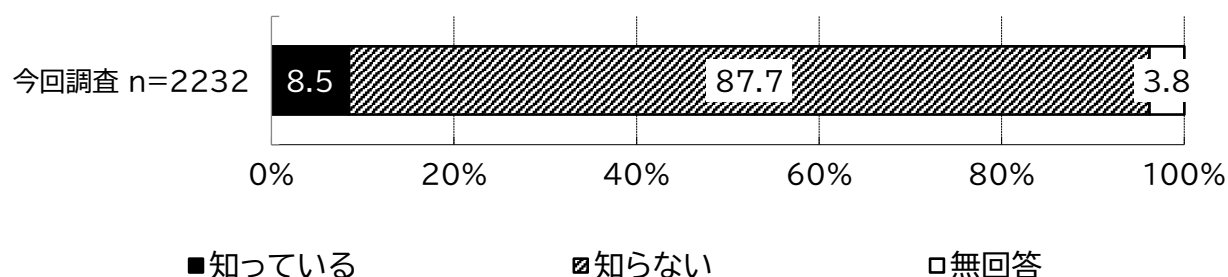
問7-13 定期的に通院している医療機関はどちらですか。(〇はいくつでも)

「館山市」が42.9%と最も高く、次いで「鴨川市」が23.3%、「千倉地域」が19.2%、「富浦地域」が10.3%と続いています。



問7-14 (1) いきいき 100 歳体操 (簡単な筋力アップの体操) を知っていますか。(〇は1つ)

「知らない」が87.7%、「知っている」が8.5%となっています。



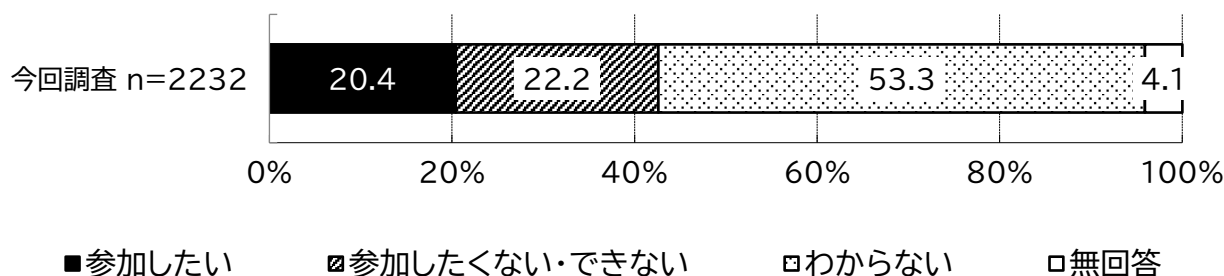
〈年齢3区分・家族構成3区分・地域別〉

認知度(知っている)は、上の年齢ほど高く、家族構成では大きな違いは見られません。地域別の認知度は、比較的高い富浦や富山でも10%強で、和田や千倉は特に低い認知度となっています。

		回答者数	知っている	知らない	無回答
全体		2,232	8.5%	87.7%	3.8%
Q1-3 年齢3区分	65~74歳	1,307	6.5%	91.7%	1.8%
	75~84歳	798	10.9%	84.3%	4.8%
	85歳~	83	14.5%	75.9%	9.6%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	10.9%	83.9%	5.2%
	夫婦2人暮らし	1,028	8.0%	89.0%	3.0%
	息子・娘との2世帯	381	10.0%	87.9%	2.1%
Q1-4 地域	富浦	299	10.7%	85.6%	3.7%
	富山	282	10.3%	86.5%	3.2%
	三芳	203	9.4%	87.6%	3.0%
	白浜	284	9.5%	87.7%	2.8%
	千倉	553	6.5%	91.0%	2.5%
	丸山	291	9.3%	88.0%	2.7%
	和田	272	5.5%	89.7%	4.8%

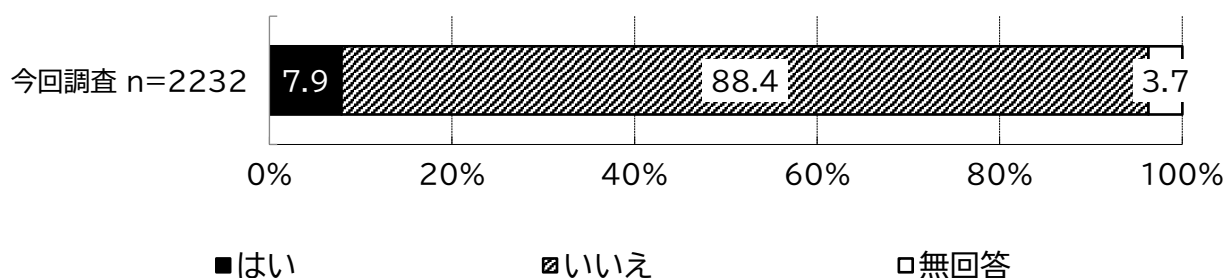
問7-14 (2) いきいき 100歳体操教室を実施した場合、参加したいですか。(〇は1つ)

「わからない」が53.3%と最も高く、次いで「参加したくない・できない」が22.2%、「参加したい」が20.4%と続いています。



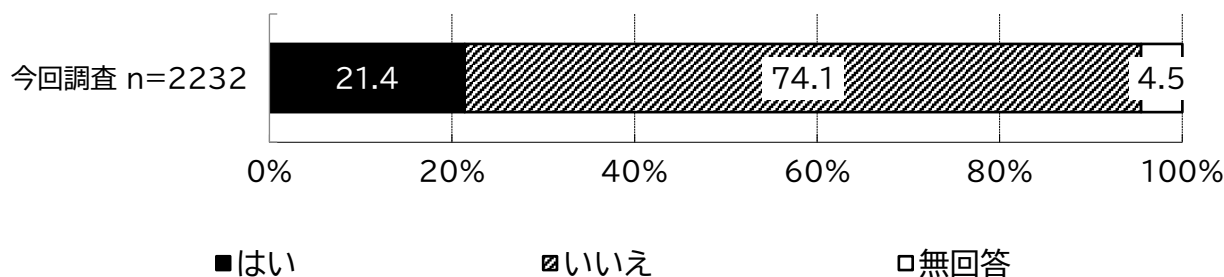
問8-1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(〇は1つ)

「いいえ」が88.4%、「はい」が7.9%となっています。



問8-2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(〇は1つ)

「いいえ」が74.1%、「はい」が21.4%となっています。



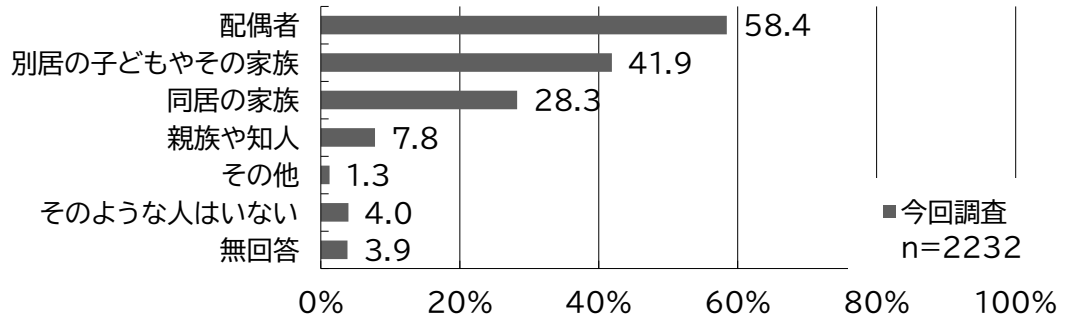
〈自分又は家族に認知症の有無別〉

自分又は家族に認知症の方がいる場合（はい）は、窓口の認知度（はい）が38.4%で、残りの約60%は知らない（いいえ）状況です。

		回答者数	はい	いいえ	無回答
全体		2,232	21.4%	74.1%	4.5%
Q8-1 自分又は家族 に認知症の有無	はい	177	38.4%	59.9%	1.7%
	いいえ	1,973	20.8%	78.2%	1.0%

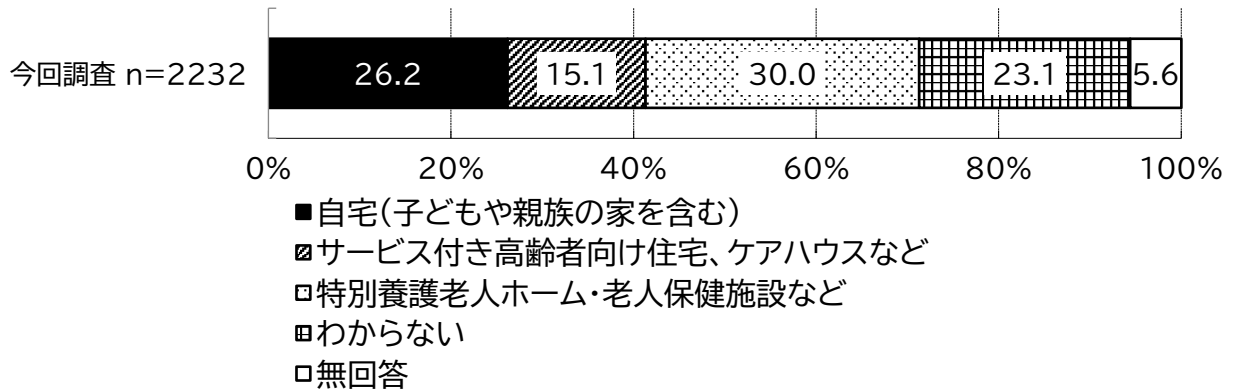
問8-3 将来、もしもあなた自身の判断能力が不十分になったら、金銭管理や様々なサービスの手続きを任せられる人がいますか。(〇はいくつでも)

「配偶者」が58.4%と最も高く、次いで「別居の子どもやその家族」が41.9%、「同居の家族」が28.3%、「親族や知人」が7.8%と続いています。

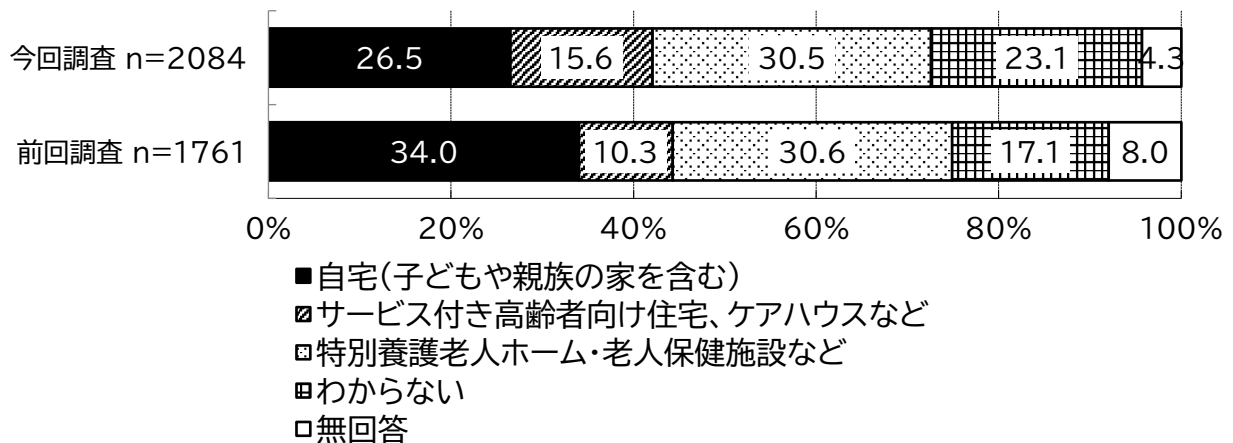


問9-1 将来、もしも介護が必要になったとき、あなたはどこで介護を受けるのが理想ですか。現在、要介護状態でない方も、寝たきり等になったと仮定してお答えください。(〇は1つ)

「特別養護老人ホーム・老人保健施設など」が30.0%と最も高く、次いで「自宅(子どもや親族の家を含む)」が26.2%、「わからない」が23.1%、「サービス付き高齢者向け住宅、ケアハウスなど」が15.1%と続いています。前回調査と比べて、「自宅(子どもや親族の家を含む)」の割合が低下し、「わからない」や「サービス付き高齢者向け住宅、ケアハウスなど」が上昇しています。



〈前回調査との比較(問1-7で要介護認定を「受けていない」人のみで比較)〉



〈記入者・年齢3区分・家族構成3区分・要介護認定の状況・地域別〉

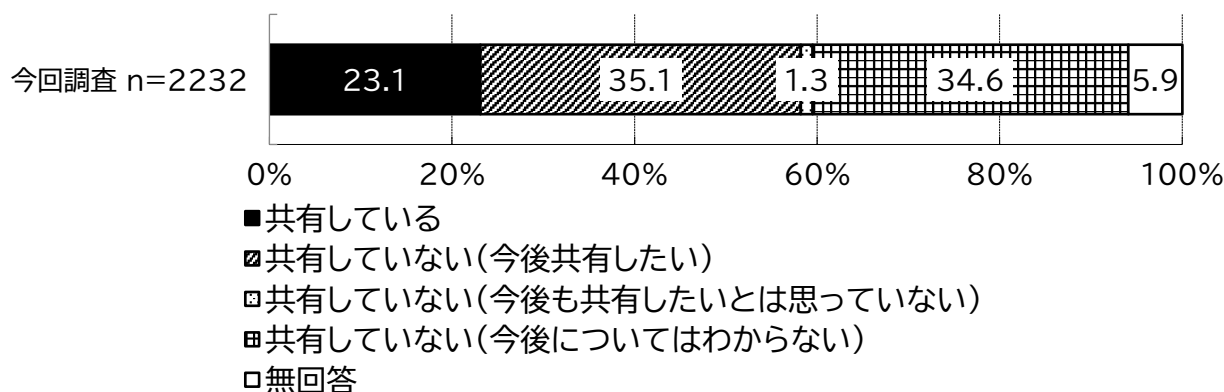
記入者（本人又は家族）や家族構成による大きな違いは見られません。また、85歳～は「自宅（子どもや親族の家を含む）」が38.6%と最も高くなっています。

地域別の「特別養護老人ホーム・老人保健施設など」の希望率は、最も高い富山で37.0%、最も低い千倉で25.9%となっています。

		回答者数	自宅（子どもや親族の家を含む）	サービス付き高齢者向け住宅、ケアハウスなど	特別養護老人ホーム・老人保健施設など	わからない	無回答
全体		2,232	26.2%	15.1%	30.0%	23.1%	5.6%
Q1-1 記入者	本人	2,004	26.1%	15.5%	30.6%	23.2%	4.6%
	家族	115	29.5%	14.8%	29.6%	20.9%	5.2%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	25.3%	16.9%	30.9%	23.0%	3.9%
	75～84歳	798	26.6%	13.3%	30.4%	23.6%	6.1%
	85歳～	83	38.6%	7.2%	22.9%	21.7%	9.6%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	21.2%	16.3%	30.4%	28.1%	4.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	28.4%	15.0%	29.4%	22.6%	4.6%
	息子・娘との2世帯	381	26.0%	12.3%	32.3%	21.5%	7.9%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	26.5%	15.6%	30.5%	23.1%	4.3%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	27.7%	7.2%	25.3%	22.9%	16.9%
Q1-4 地域	富浦	299	27.4%	14.4%	31.1%	21.7%	5.4%
	富山	282	21.6%	16.3%	37.0%	21.6%	3.5%
	三芳	203	25.6%	15.3%	32.5%	19.2%	7.4%
	白浜	284	27.1%	15.1%	30.4%	22.5%	4.9%
	千倉	553	26.9%	14.5%	25.9%	27.6%	5.1%
	丸山	291	28.8%	15.5%	28.9%	23.0%	3.8%
	和田	272	25.7%	16.5%	32.8%	20.6%	4.4%

問9-2 あなたが回復の見込みのない状態になったときに、どのような医療・ケアを受けたいかを、家族等の親しい人と共有していますか。(○は1つ)

「共有していない(今後共有したい)」が35.1%、「共有していない(今後についてはわからない)」が34.6%とこれらが上位2つで、次いで「共有している」が23.1%、「共有していない(今後も共有したいとは思っていない)」が1.3%と続いています。



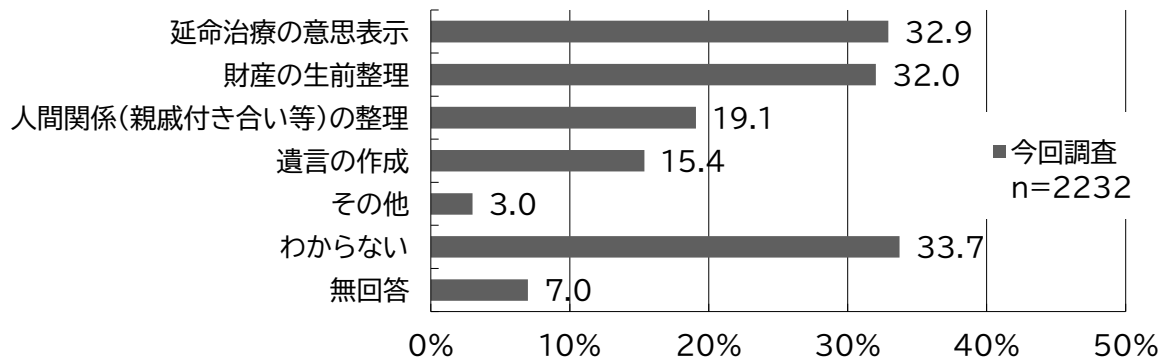
〈年齢3区分・家族構成3区分・要介護認定の状況別〉

共有率(共有している)は、年齢による大きな違いは見られません。また、1人暮らしは「共有していない(今後についてはわからない)」が47.3%と半数近くとなっているほか、総合事業対象者・要支援1・2の同回答は38.5%となっています。

		回答者数	共有している	共有していない(今後共有したい)	共有していない(今後も共有したいとは思っていない)	共有していない(今後についてはわからない)	無回答
全体		2,232	23.1%	35.1%	1.3%	34.6%	5.9%
Q1-3 年齢3区分	65~74歳	1,307	22.5%	37.4%	1.3%	34.7%	4.1%
	75~84歳	798	24.3%	32.5%	1.3%	35.8%	6.1%
	85歳~	83	21.7%	35.0%	1.2%	30.1%	12.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	13.2%	31.8%	2.0%	47.3%	5.7%
	夫婦2人暮らし	1,028	26.4%	36.4%	1.0%	32.2%	4.0%
	息子・娘との2世帯	381	27.3%	38.1%	1.0%	26.8%	6.8%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	23.6%	35.9%	1.2%	34.6%	4.7%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	18.1%	28.9%	1.2%	38.5%	13.3%

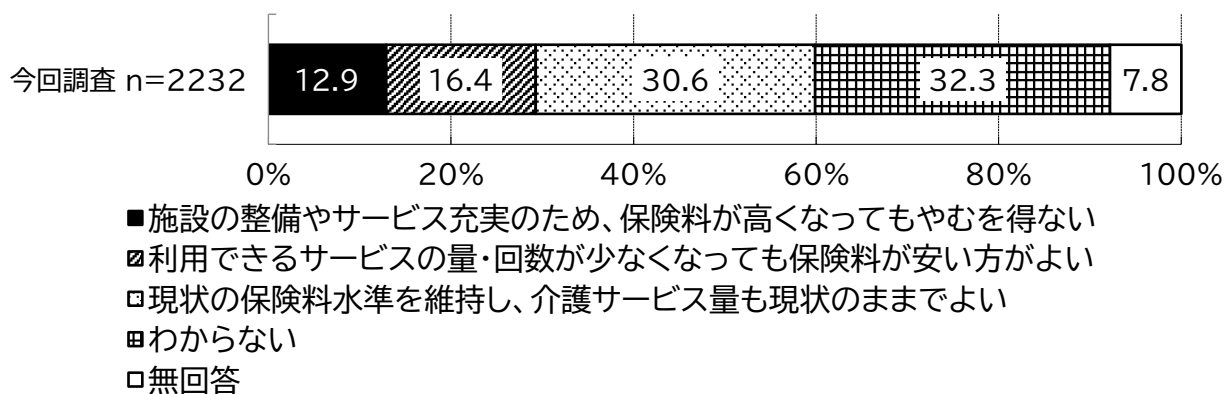
問9-3 人生の最期に向けた活動（終活）で取り組みたいと思うものは何ですか。（〇はいくつでも）

「わからない」が33.7%、「延命治療の意思表示」が32.9%とこれらが上位2つで、次いで「財産の生前整理」が32.0%、「人間関係（親戚付き合い等）の整理」が19.1%と続いています。



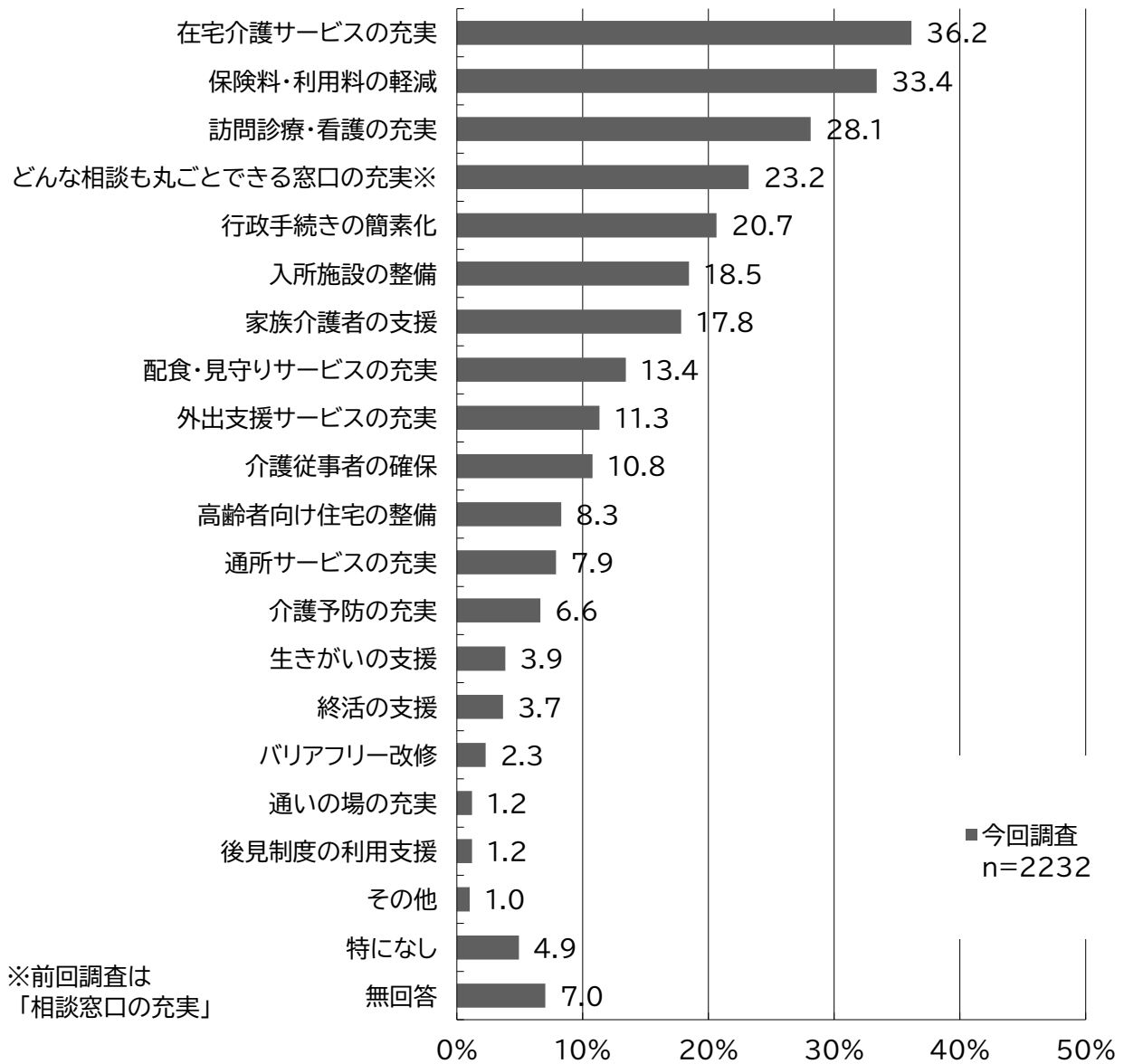
問9-4 今後の介護保険料と介護サービスの整備のあり方について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。（〇は1つ）

「わからない」が32.3%、「現状の保険料水準を維持し、介護サービス量も現状のままでよい」が30.6%とこれらが上位2つで、次いで「利用できるサービスの量・回数が少なくなっても保険料が安い方がよい」が16.4%、「施設の整備やサービス充実のため、保険料が高くなってもやむを得ない」が12.9%と続いています。

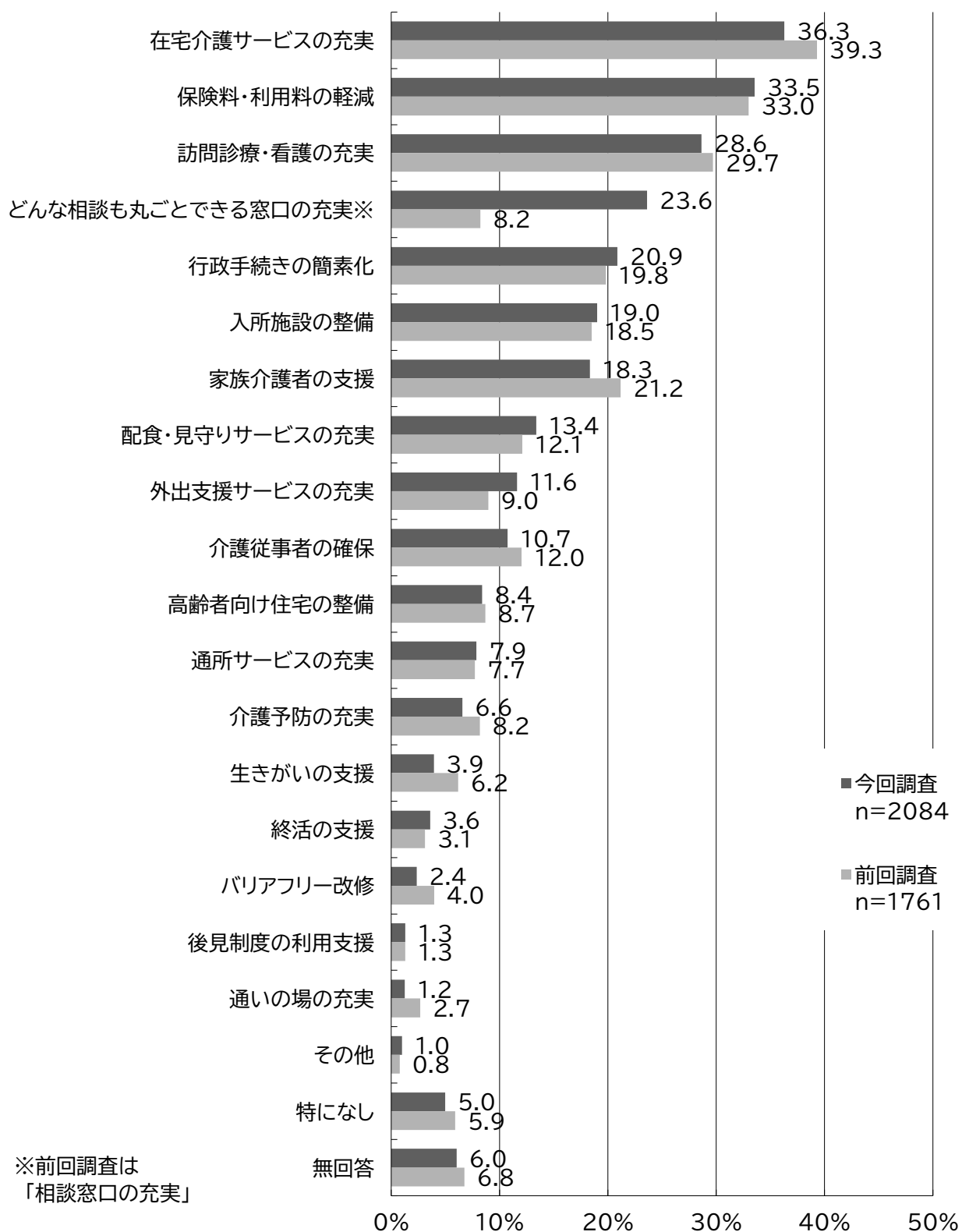


問9-5 今後、国や市はどのような施策に重点を置くべきだと思いますか。(〇は主なもの3つまで)

「在宅介護サービスの充実」が36.2%、「保険料・利用料の軽減」が33.4%とこれらが上位2つで、次いで「訪問診療・看護の充実」が28.1%、「どんな相談も丸ごとできる窓口の充実」が23.2%と続いています。前回調査と比べて、「どんな相談も丸ごとできる窓口の充実」(前回調査は「相談窓口の充実」)の割合が上昇しています。



〈前回調査との比較（問1-7で要介護認定を「受けていない」人のみで比較）〉



南房総市の高齢者施策について、ご意見・ご提案があれば、ご自由に記入してください。

意見要旨	件数
公共交通の充実や外出支援（バスの運行時間の充実、市内循環バスの運行、通院・買い物に利用できる巡回バス、通院のための援助として介護タクシー及びそのチケット制（券）を通院者に配布、通院や買い物が不便、スーパーにバスや電車で行くしかなくなってしまうのが不安で免許の返納も難しい、「チョイソコ南房総・館山」は館山市に入ってからが大変不便、運転ができなくなる高齢者が交通弱者にならない工夫、免許返納後の外出等に車やバスの利用ができるよう考えてほしい等）	59件
介護施設・入所施設の充実（年金で入れる特別養護老人ホーム等の増設、待機がなくスムーズに入所できるようにしてほしい等）	27件
広報・情報提供の充実（高齢者の状況についての講演会や施策の説明会を各地域で積極的に実施、情報が少ない、インターネットではなく紙面での情報提供を希望、知らない支援等あるので知りたい、地域包括支援センターの内容についてもっと広報してほしい、入浴施設の利用をもっと広報でアピールするべき、節目の年齢で「今後の生活を考える」ガイダンスのようなものを開催してほしい、広報で手続等々を順序よく高齢者にもわかるような文章で教えてください、介護保険料がどのように使われているかわかりやすく周知、いろいろな書類が届くが字が小さくて見てもよくわからない等）	21件
行政への要望・提案（ボランティア活動を押しつけないでほしい、経費削減、職員にはその担当のプロフェッショナルになってほしい、高齢者の参加できる施策をどんどんしてほしい、高齢者施策の切り口から市の存続施策に変更すべき時期にきている、他の市町村との違いや当市の特色がわからない、歳出の増加に対し歳入の減少にどう対応していくのか検討したい、個々や地域のニーズに合った皆に届く支援を考えてほしい、行政の全手続きを最寄りの行政センターでできるようにしてほしい、免許を返納した場合の市の施策の説明会や担当部署の設置を希望、役所関係の手続を自宅等でできるようにしてほしい等）	17件
アンケート調査への意見（対象者の抽出方法を教えてほしい、結果を公表してほしい、質問が多い、困ったときにどこの窓口に行けばよいのか何も知らないことに気づいた、聞きとり調査をした方がよい、病院等高齢者が集まる場で調査をした方がよい、意見や提案を書いても反映されない、今後の取りまとめがどのように反映されるか期待している等）	17件
相談支援体制の充実（高齢者相談室を各支所に設ける、地域包括支援センターがもっと身近にあって困った時にかげ込める所がほしい、「どんな相談も丸ごとできる窓口」という窓口がもしあったらとてもほっとする、高齢者の家庭訪問希望、家族・友人等に相談できない人に積極的に寄り添ってほしい、夫婦2人暮らしや1人暮らしの家庭を巡回してほしい、誰でも差別しないで相談した時はその人に対し真剣に話を聞いてほしい、その人が暮らしやすくする為に何が必要か・どう生きたいか気軽に相談できたり心配事等にアドバイスする場所の充実等）	16件

意見要旨	件数
1人暮らしの人への支援（1人暮らしの人の把握、通院や受診の勧奨、見守り制度の創設、配食サービスの継続を希望、話し相手のサービスを希望、独居の人への支援は充実していると思う、行政区・民生委員・地区区長の連携による生活状況及び安否確認の充実、夜間の介護サービス等の充実、高齢者の一人住まいの方が増えているので安否確認をしてほしい等）	15件
自身や家族の身の上（生活や健康の状況、今後の生活の希望等）	15件
介護保険制度等への意見（介護保険料の低減、介護サービスや施設利用料金の低料金化、保険料を安くしてほしい、実際にデイサービスを受けている人・介護施設への入所者・在宅介護を受けている人の意見を尊重すること、健康保険料・介護保険料は使用する頻度で料金を調整してほしい等）	11件
子ども・子育て支援・若者支援の充実（高校生までの学費・医療費・給食などの無料化、安心して子どもを育てられる地域になってほしい、若い人が市内に残れる施策を考えてほしい、高齢者施策より少子化対策を優先してほしい、婚活の場の充実等）	9件
買い物環境の改善（日用品のお店がない、山間地域に移動スーパーが欲しい、買い物の付き添いサービス、富浦地区に高齢者が買い物をする場所がない、地区内に日用品を購入できる場所の整備をしてほしい、買い物について週1回でもよいのでスーパー等に4人～5人乗りの車を是非出してほしい等）	8件
住民の交流の場づくり（各地区で集まり楽しめる場、気軽に集える場、地域で楽しく過ごす場所や時間を作ってほしい、当地区の老人クラブが解散してコミュニケーションの場・意見交換の場がなくなってしまった、気軽に集まれる公的施設の充実、気軽に遊びに行けるセンターを作ってほしい、気楽に集まれる温泉付施設が欲しい（送迎付））	7件
高齢者施策・社会福祉全般の充実	7件
空き家対策や耕作放棄地をなくす対策（今後ますます空き家や耕作放棄地が増える、1人暮らしの高齢者が東京など他の地区から来た若者と一緒に暮らすような仕組み、空き家などを利用した高齢者のシェアハウスが増えたらよい、高齢（特に独居）の方が亡くなった後の家や田畑の相続の事前登録、花の種・苗の補助（県道沿いの田畑の荒地を防ぐ為）等）	7件
介護予防の充実（栄養補助食品の購入費補助、健脳・運動など楽しく参加できる活動の場がほしい、足腰を健康にする為の簡単な運動ができる健康ステーションを作って頂きたい等）	7件
経済的な不安・経済的支援の充実（介護費用は大きな負担）	6件
公共施設の設備の充実・活用促進（温水洗浄便座付きトイレ化、廃校の有効活用、廃校を災害時に利用できる避難場所・高齢者施設・子どもが遊べる公園等にしてもらいたい、バリアフリーの充実、道路の危険場所の点検をしてほしい等）	5件
介護人材の育成（ヘルパーの育成、介護従事者の充実）	4件
認知症への不安や認知症の高齢者のいる家庭への支援（重度の認知症の高齢者をもう少し早く特別養護老人ホームに入れてほしかった等）	4件

意見要旨	件数
在宅介護サービスの充実	4件
介護施設や老人施設などの見学会に参加してみたい	3件
高齢者の就労支援・生きがいづくり（農業の活用、生きがいづくり等の自立支援が求められる）	3件
高齢者向け住宅の整備等（高齢者向け住宅がどこにどの位あるのかよくわからないので知りたい、安価な高齢者向け住宅を希望等）	3件
ボランティアグループの立ち上げ支援、ボランティア活動への参加希望（家の片付け、休耕田・畑の草刈り等）	2件
運動施設への要望等（高齢者向けの運動施設がほしい、体育館の利用料が高い）	2件
行政主催のイベント的なものに参加できない人に重点を置いた高齢者福祉・医療の充実	1件
終活への支援（墓じまいと遺品の整理に関する指導）	1件
介護サービスや支援への感謝	1件
新型コロナウイルスワクチンの接種について、各地区にて接種するように場所を開設するようにならなかったのか	1件
緊急時の連絡が不安（病気で声が出ないため）	1件
介護者への支援（若年介護者や高齢介護者のことを支援してほしい）	1件
避難所まで高齢者がシルバーカー等を使用しながら避難するのは不可能	1件

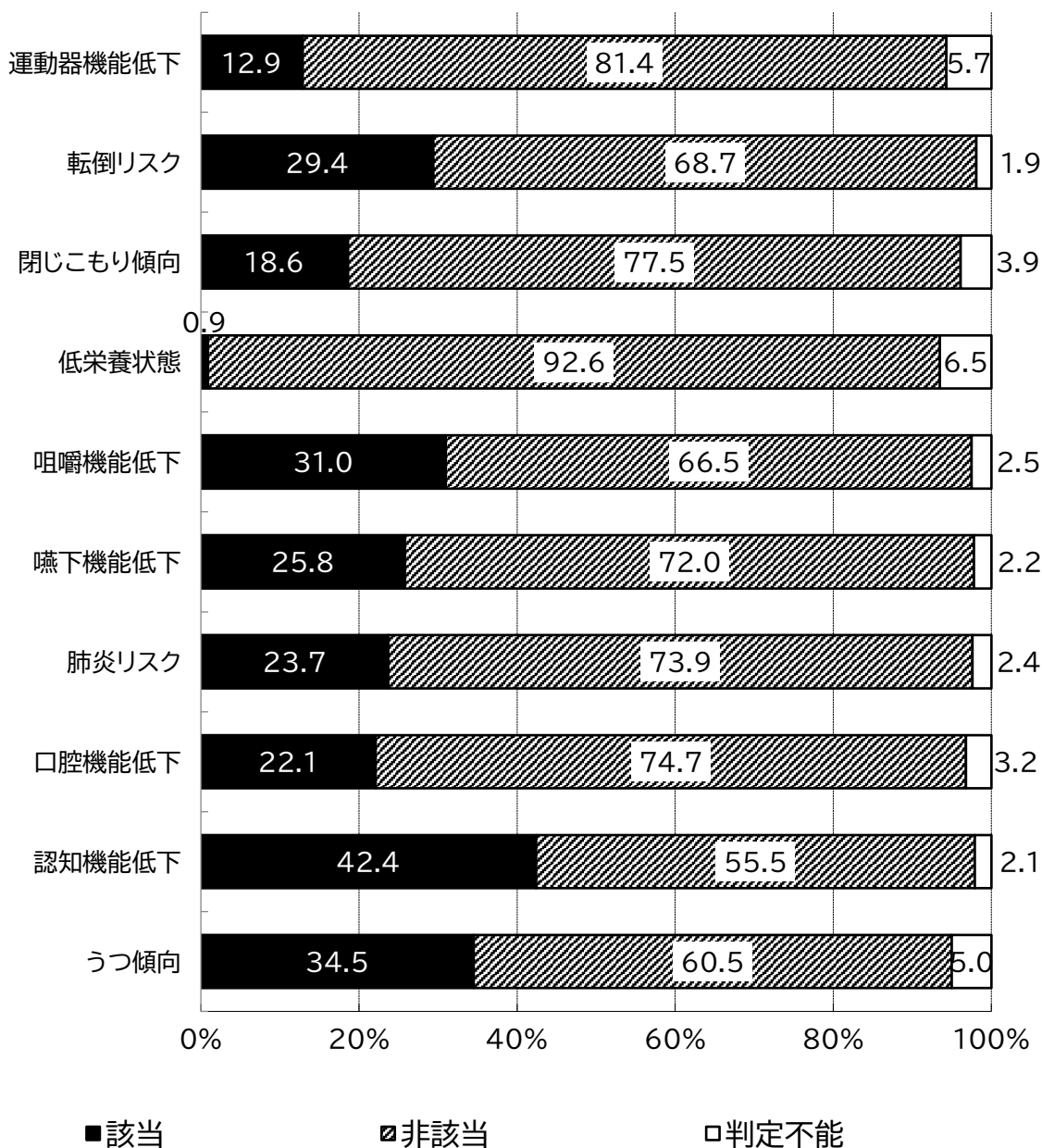
【生活機能評価】

本調査の設問項目には、高齢者の生活機能等の状況を評価・判定する項目を盛り込んでいます。

評価項目		設問項目	回答				判定基準				
①運動器機能低下	問 2-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	できるし、している	できるけれどしていない	できない	/	3項目以上が該当				
			非該当		該当						
	問 2-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	できるし、している	できるけれどしていない	できない						
			非該当		該当						
	問 2-3	15分位続けて歩いていきますか。	できるし、している	できるけれどしていない	できない						
非該当			該当								
問 2-4	過去1年間に転んだ経験がありますか。	何度もある	1度ある	ない							
		該当		非該当							
問 2-5	転倒に対する不安は大きいですか。	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない						
		該当		非該当							
②転倒リスク	問 2-4 (再掲)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	何度もある	1度ある	ない	/	該当				
該当		非該当									
③閉じこもり傾向	問 2-6	週に1回以上は外出していますか。	ほとんど外出しない	週1回	週2~4回	週5回以上	/	該当			
該当		非該当									
④低栄養状態	問 3-1	BMI=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))	18.5未満	/			2項目ともに該当				
	該当										
問 3-8	6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。	はい	いいえ								
		該当						非該当			
⑤咀嚼機能低下	⑧口腔機能低下	問 3-2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。					はい	いいえ	/	2項目以上が該当
								該当			
⑥嚥下機能低下	問 3-3	お茶や汁物等でむせることがありますか。	はい					いいえ			
			該当					非該当			
⑦肺炎リスク	問 3-4	口の渇きが気になりますか。	はい					いいえ			
			該当					非該当			
⑨認知機能低下	問 4-1	物忘れが多いと感じますか。	はい	いいえ	/	該当					
			該当				非該当				
⑩うつ傾向	問 7-3	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	はい	いいえ			/	1項目以上が該当			
			該当						非該当		
	問 7-4	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	はい	いいえ							
			該当						非該当		

運動器機能低下は、「非該当」が81.4%、「該当」が12.9%となっています。
 転倒リスクは、「非該当」が68.7%、「該当」が29.4%となっています。
 閉じこもり傾向は、「非該当」が77.5%、「該当」が18.6%となっています。
 低栄養状態は、「非該当」が92.6%、「該当」が0.9%となっています。
 咀嚼機能低下は、「非該当」が66.5%、「該当」が31.0%となっています。
 嚥下機能低下は、「非該当」が72.0%、「該当」が25.8%となっています。
 肺炎リスクは、「非該当」が73.9%、「該当」が23.7%となっています。
 口腔機能低下は、「非該当」が74.7%、「該当」が22.1%となっています。
 認知機能低下は、「非該当」が55.5%、「該当」が42.4%となっています。
 うつ傾向は、「非該当」が60.5%、「該当」が34.5%となっています。

今回調査 n=2232



〈年齢3区分・家族構成3区分・要介護認定の状況・地域別〉

運動器機能低下

		回答者数	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2,232	12.9%	81.4%	5.7%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	9.0%	86.8%	4.2%	0.0%
	75～84歳	798	17.2%	76.3%	6.5%	0.0%
	85歳～	83	32.5%	57.9%	9.6%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	15.8%	74.5%	9.7%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	10.9%	84.9%	4.2%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	17.1%	79.5%	3.4%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	10.7%	84.3%	5.0%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	63.9%	30.1%	6.0%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	14.4%	80.9%	4.7%	0.0%
	富山	282	13.1%	82.6%	4.3%	0.0%
	三芳	203	9.4%	82.7%	7.9%	0.0%
	白浜	284	14.4%	82.1%	3.5%	0.0%
	千倉	553	13.2%	81.4%	5.4%	0.0%
	丸山	291	12.0%	83.9%	4.1%	0.0%
	和田	272	12.9%	80.5%	6.6%	0.0%

転倒リスク

		合計	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2232	29.4%	68.7%	1.9%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1307	26.5%	72.3%	1.2%	0.0%
	75～84歳	798	33.0%	65.4%	1.6%	0.0%
	85歳～	83	43.4%	54.2%	2.4%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	34.7%	63.6%	1.7%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1028	27.6%	71.0%	1.4%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	32.8%	66.9%	0.3%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2084	28.1%	70.5%	1.4%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	56.6%	43.4%	0.0%	0.0%
Q1-4 地域	富浦地域	299	31.4%	68.6%	0.0%	0.0%
	富山地域	282	31.9%	67.0%	1.1%	0.0%
	三芳地域	203	29.6%	67.4%	3.0%	0.0%
	白浜地域	284	29.2%	69.4%	1.4%	0.0%
	千倉地域	553	28.9%	69.5%	1.6%	0.0%
	丸山地域	291	27.1%	71.5%	1.4%	0.0%
	和田地域	272	29.4%	69.1%	1.5%	0.0%

閉じこもり傾向

		回答者数	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2,232	18.6%	77.5%	3.9%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	13.7%	83.8%	2.5%	0.0%
	75～84歳	798	24.2%	70.9%	4.9%	0.0%
	85歳～	83	43.4%	51.8%	4.8%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	21.2%	75.6%	3.2%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	17.1%	79.5%	3.4%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	22.0%	74.6%	3.4%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	17.0%	79.6%	3.4%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	59.0%	38.6%	2.4%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	21.1%	76.2%	2.7%	0.0%
	富山	282	18.4%	80.2%	1.4%	0.0%
	三芳	203	18.2%	76.9%	4.9%	0.0%
	白浜	284	19.0%	77.1%	3.9%	0.0%
	千倉	553	16.5%	80.2%	3.3%	0.0%
	丸山	291	17.2%	79.0%	3.8%	0.0%
	和田	272	22.8%	72.8%	4.4%	0.0%

低栄養状態

		回答者数	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2,232	0.9%	92.6%	6.5%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	0.9%	95.7%	3.4%	0.0%
	75～84歳	798	0.8%	90.7%	8.5%	0.0%
	85歳～	83	1.2%	78.3%	20.5%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	1.1%	91.2%	7.7%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	1.1%	93.8%	5.1%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	0.8%	93.2%	6.0%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	0.7%	93.9%	5.4%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	4.8%	79.5%	15.7%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	0.0%	94.3%	5.7%	0.0%
	富山	282	1.1%	95.0%	3.9%	0.0%
	三芳	203	1.5%	93.1%	5.4%	0.0%
	白浜	284	0.4%	94.0%	5.6%	0.0%
	千倉	553	1.3%	92.9%	5.8%	0.0%
	丸山	291	0.7%	93.1%	6.2%	0.0%
	和田	272	1.1%	89.7%	9.2%	0.0%

咀嚼機能低下

		回答者数	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2,232	31.0%	66.5%	2.5%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	27.8%	71.0%	1.2%	0.0%
	75～84歳	798	35.5%	61.2%	3.3%	0.0%
	85歳～	83	45.8%	51.8%	2.4%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	40.1%	57.3%	2.6%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	28.7%	69.1%	2.2%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	32.8%	65.6%	1.6%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	30.5%	67.6%	1.9%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	49.4%	45.8%	4.8%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	26.8%	71.5%	1.7%	0.0%
	富山	282	30.9%	69.1%	0.0%	0.0%
	三芳	203	32.5%	65.5%	2.0%	0.0%
	白浜	284	31.0%	66.2%	2.8%	0.0%
	千倉	553	34.2%	63.1%	2.7%	0.0%
	丸山	291	28.9%	69.7%	1.4%	0.0%
	和田	272	32.7%	64.7%	2.6%	0.0%

嚥下機能低下

		回答者数	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2,232	25.8%	72.0%	2.2%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	24.3%	74.7%	1.0%	0.0%
	75～84歳	798	28.1%	69.5%	2.4%	0.0%
	85歳～	83	28.9%	66.3%	4.8%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	27.2%	70.5%	2.3%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	25.3%	73.0%	1.7%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	28.1%	70.9%	1.0%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	25.7%	72.7%	1.6%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	27.7%	69.9%	2.4%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	26.4%	72.3%	1.3%	0.0%
	富山	282	25.9%	73.4%	0.7%	0.0%
	三芳	203	27.6%	70.4%	2.0%	0.0%
	白浜	284	22.2%	76.0%	1.8%	0.0%
	千倉	553	26.0%	71.6%	2.4%	0.0%
	丸山	291	25.4%	73.9%	0.7%	0.0%
	和田	272	28.3%	69.9%	1.8%	0.0%

肺炎リスク

		回答者数	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2,232	23.7%	73.9%	2.4%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	22.6%	76.3%	1.1%	0.0%
	75～84歳	798	25.8%	71.3%	2.9%	0.0%
	85歳～	83	24.1%	71.1%	4.8%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	26.4%	71.3%	2.3%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	22.8%	75.2%	2.0%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	24.7%	74.0%	1.3%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	23.1%	75.1%	1.8%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	36.1%	59.1%	4.8%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	26.8%	71.2%	2.0%	0.0%
	富山	282	24.5%	74.1%	1.4%	0.0%
	三芳	203	20.7%	77.3%	2.0%	0.0%
	白浜	284	19.7%	78.2%	2.1%	0.0%
	千倉	553	23.9%	73.9%	2.2%	0.0%
	丸山	291	24.1%	74.5%	1.4%	0.0%
	和田	272	26.8%	71.7%	1.5%	0.0%

口腔機能低下

		回答者数	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2,232	22.1%	74.7%	3.2%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	20.4%	77.9%	1.7%	0.0%
	75～84歳	798	24.3%	71.6%	4.1%	0.0%
	85歳～	83	31.3%	62.7%	6.0%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	27.2%	69.1%	3.7%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	20.5%	76.7%	2.8%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	24.1%	74.1%	1.8%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	21.7%	75.8%	2.5%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	32.5%	60.3%	7.2%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	21.7%	76.0%	2.3%	0.0%
	富山	282	20.9%	77.3%	1.8%	0.0%
	三芳	203	22.2%	74.8%	3.0%	0.0%
	白浜	284	19.7%	77.1%	3.2%	0.0%
	千倉	553	24.1%	72.8%	3.1%	0.0%
	丸山	291	19.9%	78.0%	2.1%	0.0%
	和田	272	25.7%	71.4%	2.9%	0.0%

認知機能低下

		回答者数	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2,232	42.4%	55.5%	2.1%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	39.3%	59.9%	0.8%	0.0%
	75～84歳	798	46.0%	51.4%	2.6%	0.0%
	85歳～	83	60.3%	37.3%	2.4%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	47.6%	50.7%	1.7%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	39.7%	58.5%	1.8%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	45.9%	52.8%	1.3%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	41.8%	56.8%	1.4%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	57.8%	38.6%	3.6%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	45.5%	53.5%	1.0%	0.0%
	富山	282	44.0%	56.0%	0.0%	0.0%
	三芳	203	37.9%	61.6%	0.5%	0.0%
	白浜	284	42.3%	54.9%	2.8%	0.0%
	千倉	553	41.0%	57.0%	2.0%	0.0%
	丸山	291	43.6%	55.0%	1.4%	0.0%
	和田	272	43.4%	54.4%	2.2%	0.0%

うつ傾向

		回答者数	該当	非該当	判定不能	無回答
全体		2,232	34.5%	60.5%	5.0%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	34.4%	62.9%	2.7%	0.0%
	75～84歳	798	35.0%	58.6%	6.4%	0.0%
	85歳～	83	44.5%	42.2%	13.3%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	42.1%	49.6%	8.3%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	32.5%	63.6%	3.9%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	35.2%	61.1%	3.7%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	34.1%	61.8%	4.1%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	53.0%	41.0%	6.0%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	37.8%	57.2%	5.0%	0.0%
	富山	282	33.0%	61.7%	5.3%	0.0%
	三芳	203	28.6%	66.5%	4.9%	0.0%
	白浜	284	32.7%	64.8%	2.5%	0.0%
	千倉	553	38.2%	57.8%	4.0%	0.0%
	丸山	291	35.4%	60.5%	4.1%	0.0%
	和田	272	34.2%	60.3%	5.5%	0.0%

【老研式活動能力指標による評価】

老研式活動能力指標は IADL（手段的日常生活動作）を評価するもので、高齢者の生活能力を測定することを目的としています。手段的自立評価(交通機関を使っての外出、買い物、食事の準備、請求書の支払いなど)、知的能動性評価（書類を書く、新聞を読む、本・雑誌を読むなど）、社会的役割評価（友人への訪問、家族や友人からの相談、病人のお見舞いなど）の13項目から判定します。

評価項目	設問項目		回答と点数						
① 手段的自立評価	④ 活動能力指数評価	問 4-5	バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
		問 4-6	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
		問 4-7	自分で食事の用意をしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
		問 4-8	自分で請求書の支払いをしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
		問 4-9	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
② 知的能動性評価	問 4-10	年金などの書類(市役所や病院などに出す書類)が書けますか。	はい	1点	いいえ	0点			
	問 4-11	新聞を読んでいますか。	はい	1点	いいえ	0点			
	問 4-12	本や雑誌を読んでいますか。	はい	1点	いいえ	0点			
	問 4-13	健康についての記事や番組に関心がありますか。	はい	1点	いいえ	0点			
③ 社会的役割評価	問 4-14	友人の家を訪ねていますか。	はい	1点	いいえ	0点			
	問 4-15	家族や友人の相談にのっていますか。	はい	1点	いいえ	0点			
	問 4-16	病人を見舞うことができますか。	はい	1点	いいえ	0点			
	問 4-17	若い人に自分から話しかけることがありますか。	はい	1点	いいえ	0点			

判定基準

評価項目	低い	やや低い	高い
①手段的自立評価	3点以下	4点	5点
②知的能動性評価	2点以下	3点	4点
③社会的役割評価	2点以下	3点	4点
④活動能力指数評価	8点以下	9～10点	11～13点

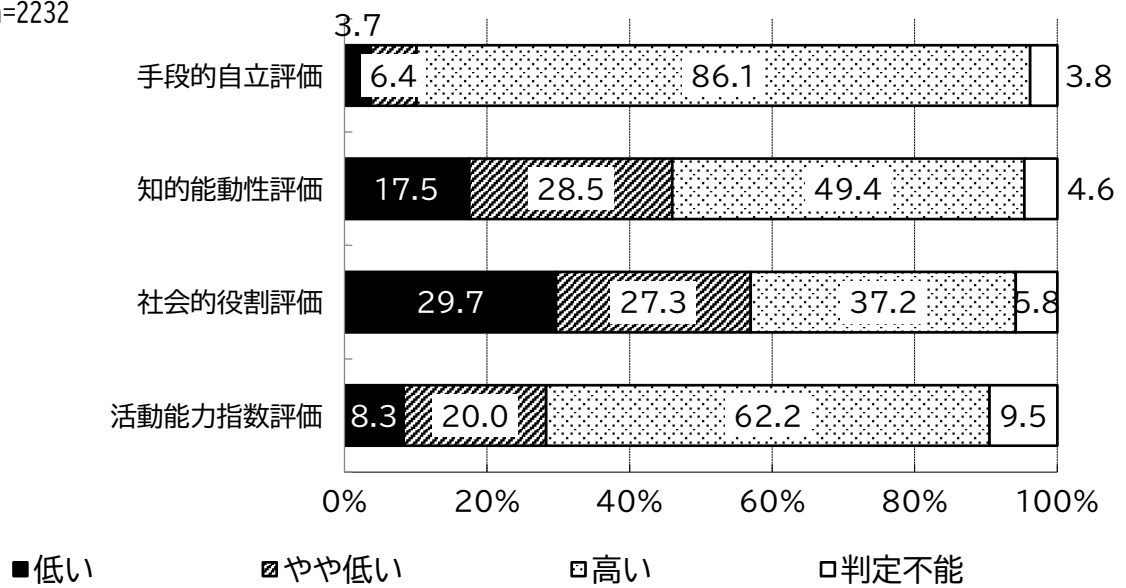
手段的自立評価は、「高い」が86.1%と最も高く、次いで「やや低い」が6.4%、「低い」が3.7%と続いています。

知的能動性評価は、「高い」が49.4%と最も高く、次いで「やや低い」が28.5%、「低い」が17.5%と続いています。

社会的役割評価は、「高い」が37.2%と最も高く、次いで「低い」が29.7%、「やや低い」が27.3%と続いています。

活動能力指数評価は、「高い」が62.2%と最も高く、次いで「やや低い」が20.0%、「低い」が8.3%と続いています。

今回調査 n=2232



〈年齢3区分・家族構成3区分・要介護認定の状況・地域別〉

手段的自立評価

		回答者数	低い	やや低い	高い	判定不能	無回答
全体		2,232	3.7%	6.4%	86.1%	3.8%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	1.5%	5.0%	91.3%	2.2%	0.0%
	75～84歳	798	5.3%	8.1%	82.0%	4.6%	0.0%
	85歳～	83	21.7%	14.5%	56.6%	7.2%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	3.7%	0.6%	91.4%	4.3%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	3.2%	7.7%	85.7%	3.4%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	3.7%	7.6%	85.8%	2.9%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	2.4%	6.5%	88.3%	2.8%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	37.3%	6.0%	47.1%	9.6%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	2.7%	8.7%	85.9%	2.7%	0.0%
	富山	282	5.3%	6.0%	87.3%	1.4%	0.0%
	三芳	203	1.0%	5.4%	91.6%	2.0%	0.0%
	白浜	284	4.6%	6.0%	85.5%	3.9%	0.0%
	千倉	553	3.3%	6.9%	85.5%	4.3%	0.0%
	丸山	291	4.8%	6.2%	85.9%	3.1%	0.0%
	和田	272	4.4%	5.5%	86.1%	4.0%	0.0%

知的能動性評価

		回答者数	低い	やや低い	高い	判定不能	無回答
全体		2,232	17.5%	28.5%	49.4%	4.6%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	18.1%	30.8%	48.9%	2.2%	0.0%
	75～84歳	798	16.2%	26.6%	50.8%	6.4%	0.0%
	85歳～	83	20.5%	22.9%	47.0%	9.6%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	21.5%	28.4%	43.8%	6.3%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	16.1%	30.0%	50.3%	3.6%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	15.2%	28.9%	52.2%	3.7%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	17.1%	29.4%	50.1%	3.4%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	27.7%	21.7%	37.3%	13.3%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	17.4%	31.8%	47.5%	3.3%	0.0%
	富山	282	14.9%	30.5%	52.1%	2.5%	0.0%
	三芳	203	16.3%	25.6%	56.6%	1.5%	0.0%
	白浜	284	16.9%	32.7%	42.3%	8.1%	0.0%
	千倉	553	17.4%	27.3%	49.5%	5.8%	0.0%
	丸山	291	20.3%	25.4%	51.9%	2.4%	0.0%
	和田	272	18.8%	30.1%	49.3%	1.8%	0.0%

社会的役割評価

		回答者数	低い	やや低い	高い	判定不能	無回答
全体		2,232	29.7%	27.3%	37.2%	5.8%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	27.7%	30.0%	38.9%	3.4%	0.0%
	75～84歳	798	32.3%	23.3%	36.9%	7.5%	0.0%
	85歳～	83	41.0%	25.3%	22.9%	10.8%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	37.0%	22.3%	32.7%	8.0%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	28.2%	29.8%	37.4%	4.6%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	28.6%	29.1%	37.1%	5.2%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	28.8%	27.7%	38.7%	4.8%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	57.9%	21.7%	10.8%	9.6%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	25.8%	32.8%	36.7%	4.7%	0.0%
	富山	282	29.1%	28.0%	39.0%	3.9%	0.0%
	三芳	203	27.1%	25.1%	40.4%	7.4%	0.0%
	白浜	284	28.5%	26.8%	37.7%	7.0%	0.0%
	千倉	553	33.8%	25.1%	34.8%	6.3%	0.0%
	丸山	291	27.8%	24.4%	44.4%	3.4%	0.0%
	和田	272	33.5%	30.9%	32.7%	2.9%	0.0%

活動能力指数評価

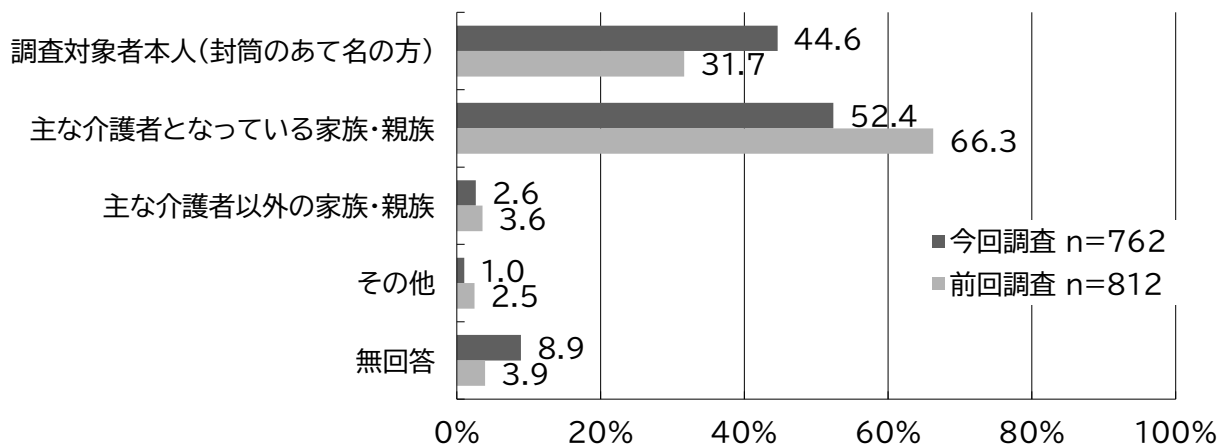
		回答者数	低い	やや低い	高い	判定不能	無回答
全体		2,232	8.3%	20.0%	62.2%	9.5%	0.0%
Q1-3 年齢3区分	65～74歳	1,307	6.3%	21.6%	66.3%	5.8%	0.0%
	75～84歳	798	10.2%	18.7%	58.2%	12.9%	0.0%
	85歳～	83	21.7%	14.5%	45.7%	18.1%	0.0%
Q1-5 家族構成3区分	1人暮らし	349	10.3%	21.5%	55.6%	12.6%	0.0%
	夫婦2人暮らし	1,028	7.9%	20.1%	63.6%	8.4%	0.0%
	息子・娘との2世帯	381	6.6%	21.8%	63.2%	8.4%	0.0%
Q1-8 要介護認定の状況	受けていない	2,084	7.3%	20.2%	64.6%	7.9%	0.0%
	総合事業対象者・要支援1・2	83	34.9%	20.5%	22.9%	21.7%	0.0%
Q1-4 地域	富浦	299	8.0%	17.7%	66.6%	7.7%	0.0%
	富山	282	8.9%	19.1%	66.0%	6.0%	0.0%
	三芳	203	5.9%	18.2%	67.0%	8.9%	0.0%
	白浜	284	7.0%	21.5%	59.2%	12.3%	0.0%
	千倉	553	8.3%	23.3%	56.8%	11.6%	0.0%
	丸山	291	9.6%	18.6%	65.6%	6.2%	0.0%
	和田	272	9.9%	19.5%	64.0%	6.6%	0.0%

2 在宅介護実態調査

【A票】

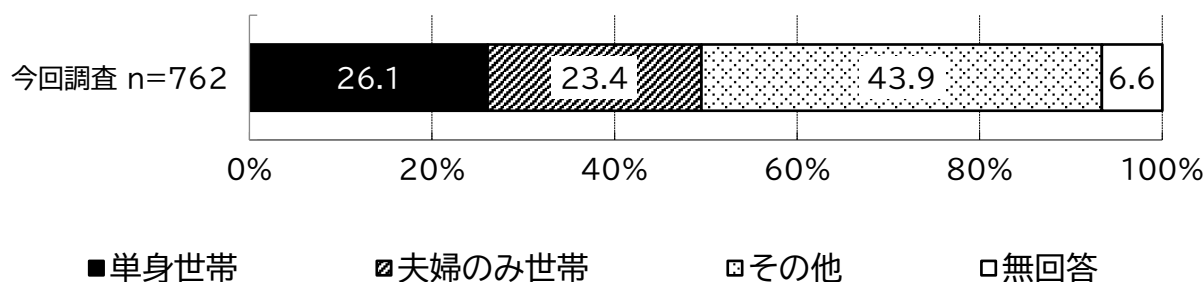
問1-1 この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。(〇はいくつでも)

「主な介護者となっている家族・親族」が52.4%と最も高く、次いで「調査対象者本人(封筒のあて名の方)」が44.6%、「主な介護者以外の家族・親族」が2.6%、「その他」が1.0%と続いています。前回調査と比べて、「調査対象者本人(封筒のあて名の方)」の割合が上昇しています。



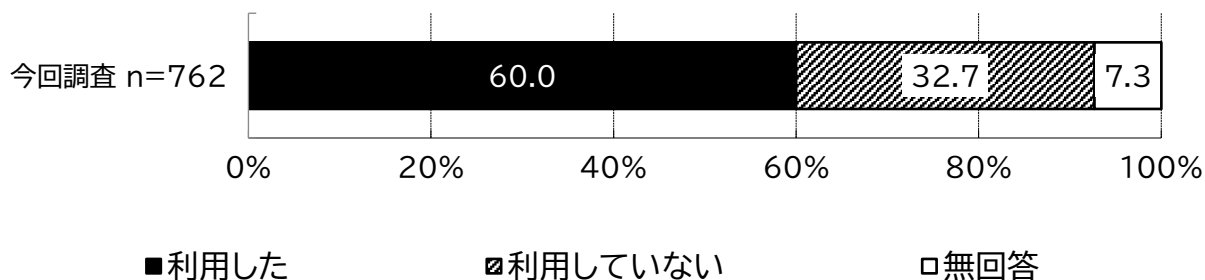
問1-2 あなた(あて名のご本人)の世帯類型は次のどれですか。(〇は1つ)

「その他」が43.9%と最も高く、次いで「単身世帯」が26.1%、「夫婦のみ世帯」が23.4%と続いています。



問2-1 令和4年11月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(○は1つ)

「利用した」が60.0%、「利用していない」が32.7%となっています。



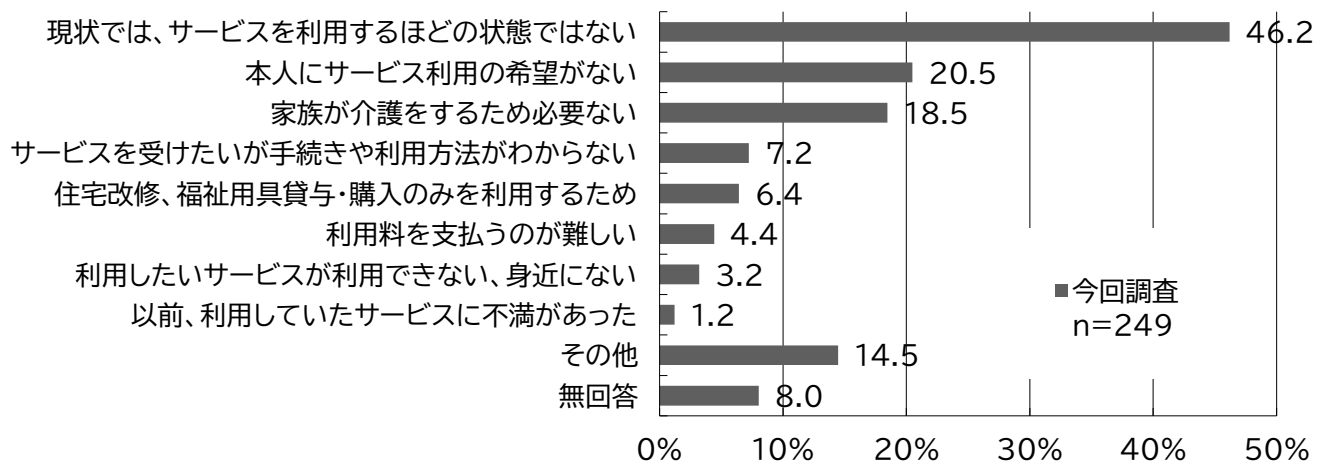
〈世帯類型・日常生活圏域・要介護度3区分別〉

利用率(利用した)は、世帯類型ではその他が67.5%と比較的高く、日常生活圏域では丸山が67.9%、富山が67.3%と比較的高くなっています。要介護度3区分の利用率は、要支援1・2が50.3%、要介護1・2が65.8%、要介護3～5が66.3%となっています。

		回答者数	利用した	利用して いない	無回答
全体		762	60.0%	32.7%	7.3%
Q1-2 世帯類型	単身世帯	199	61.3%	34.2%	4.5%
	夫婦のみ世帯	178	55.1%	40.4%	4.5%
	その他	335	67.5%	30.7%	1.8%
日常生活圏域	富浦	89	55.1%	40.4%	4.5%
	富山	107	67.3%	26.2%	6.5%
	三芳	77	53.2%	39.0%	7.8%
	白浜	102	60.8%	33.3%	5.9%
	千倉	176	60.8%	30.1%	9.1%
	丸山	106	67.9%	26.4%	5.7%
	和田	103	52.4%	37.9%	9.7%
要介護度3区分	要支援1・2	286	50.3%	45.5%	4.2%
	要介護1・2	240	65.8%	29.2%	5.0%
	要介護3～5	234	66.3%	20.5%	13.2%

問2-1 (1) 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が46.2%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が20.5%、「家族が介護をするため必要ない」が18.5%、「その他」が14.5%と続いています。



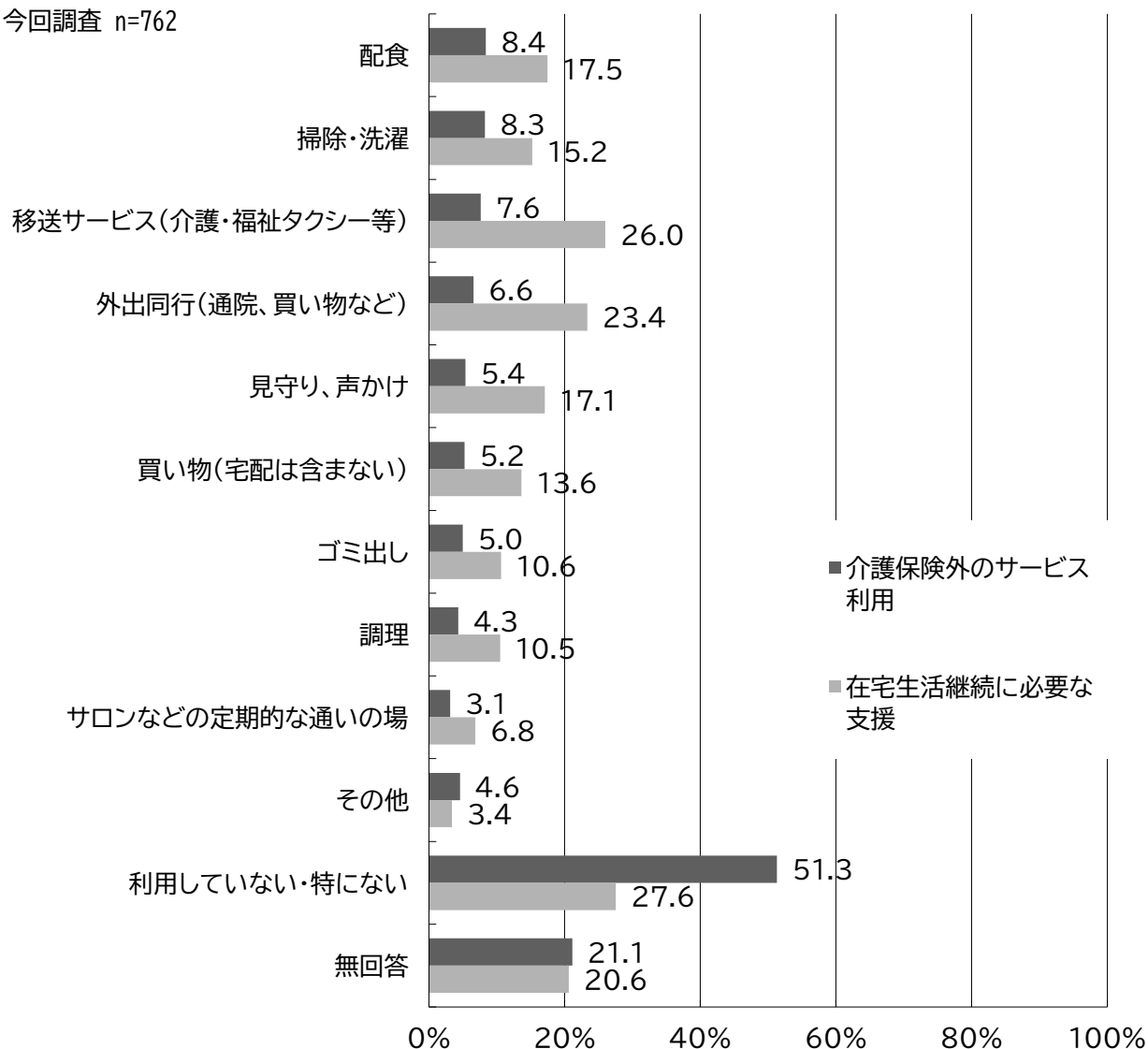
問2-2 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(〇はいくつでも)

問2-3 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)は何ですか。(〇はいくつでも)

“現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービス”は、「利用していない」が51.3%と最も高く、次いで「配食」が8.4%、「掃除・洗濯」が8.3%、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が7.6%と続いています。

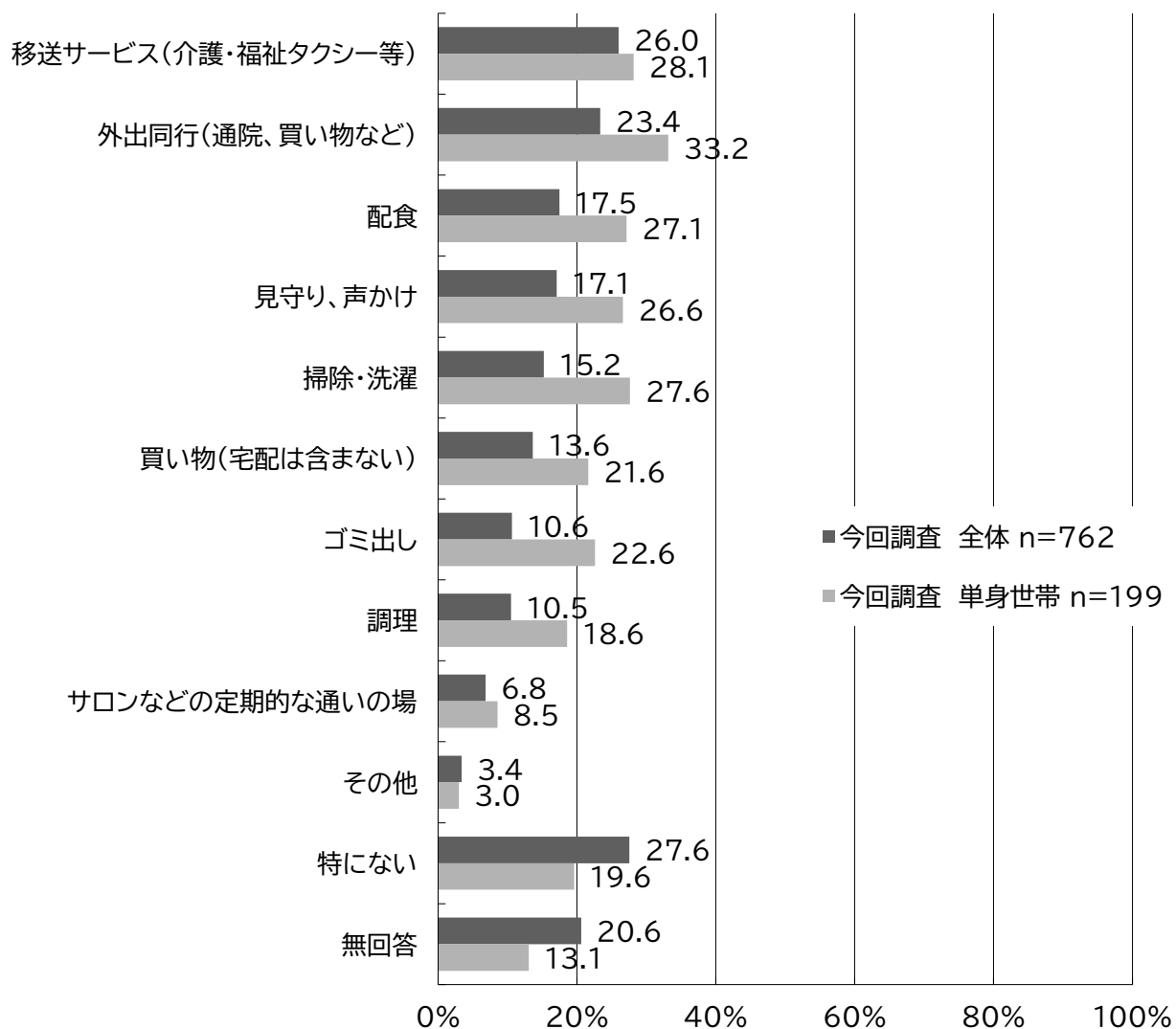
“今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス”は、「特にない」が27.6%、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が26.0%とこれらが上位2つで、次いで「外出同行(通院、買い物など)」が23.4%、「配食」が17.5%と続いています。

今回調査 n=762



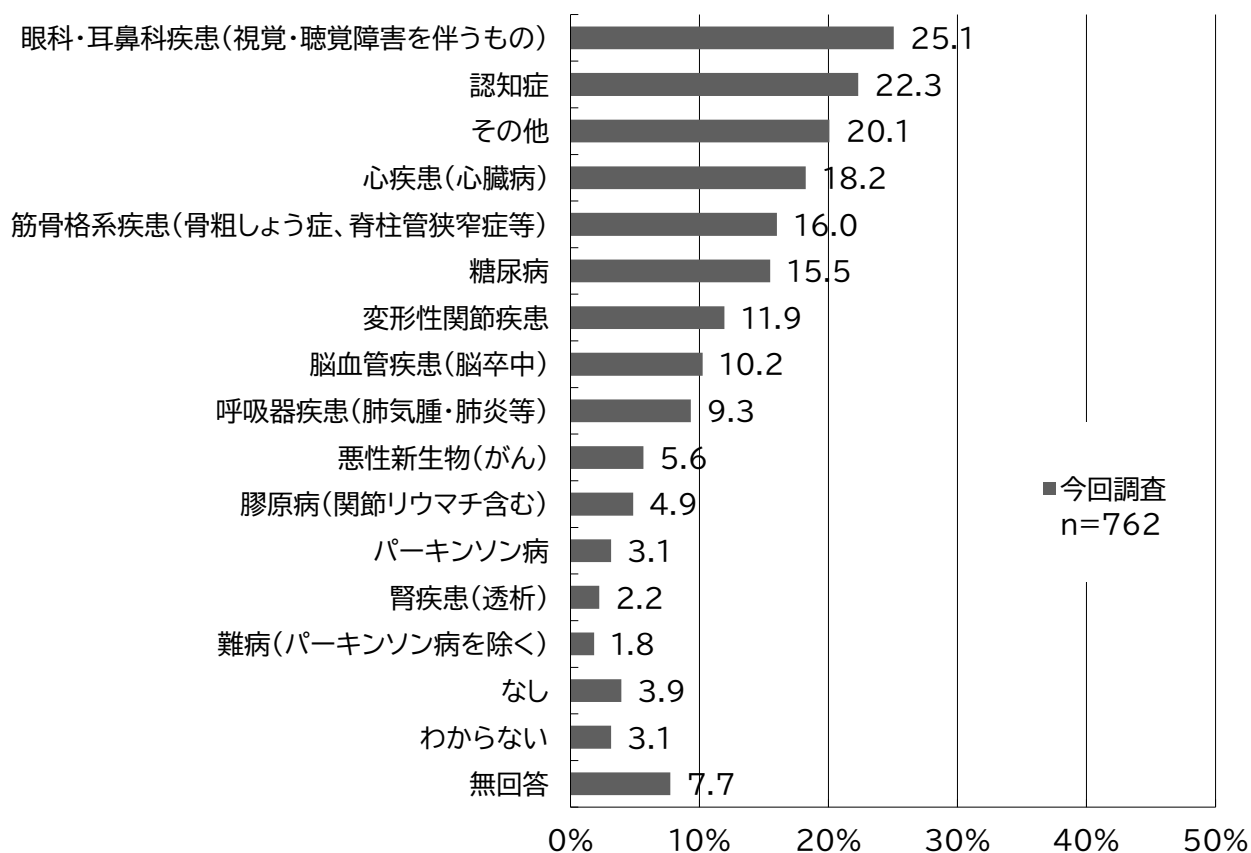
〈単身世帯 在宅生活継続に必要な支援〉

単身世帯は、「外出同行（通院、買い物など）」が 33.2%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 28.1%、「掃除・洗濯」が 27.6%、「配食」が 27.1%と続いています。



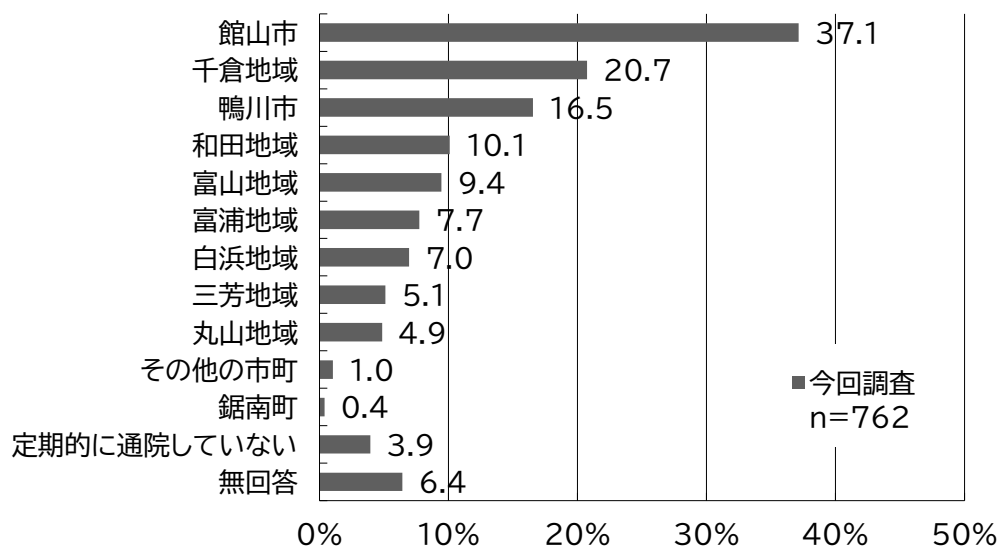
問2-4 現在抱えている傷病について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が25.1%、「認知症」が22.3%とこれらが上位2つで、次いで「その他」が20.1%、「心疾患（心臓病）」が18.2%と続いています。



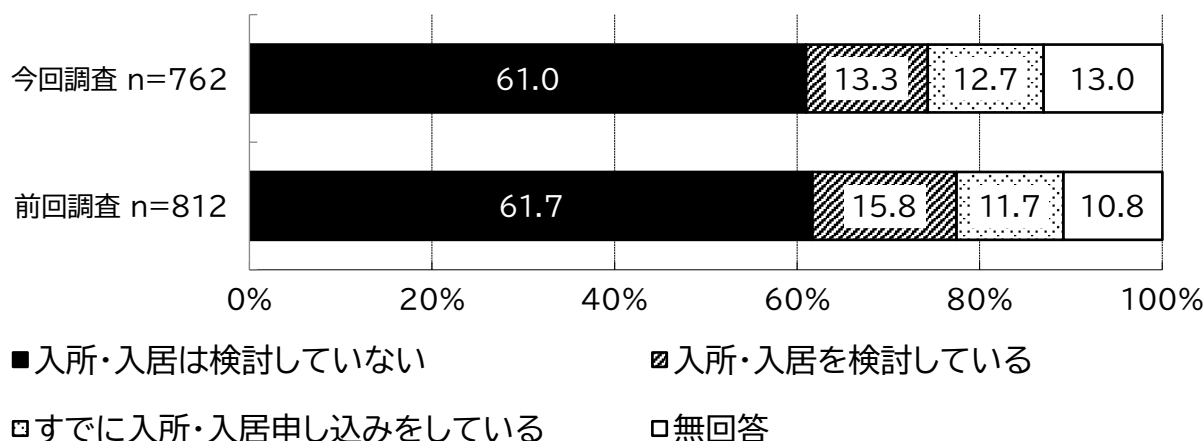
問2-5 現在、ご本人は定期的（2か月に1回以上）に通院していますか。(〇は1つ)

「館山市」が37.1%と最も高く、次いで「千倉地域」が20.7%、「鴨川市」が16.5%、「和田地域」が10.1%と続いています。



問2-6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について伺います。(〇は1つ)

「入所・入居は検討していない」が61.0%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」が13.3%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が12.7%と続いています。



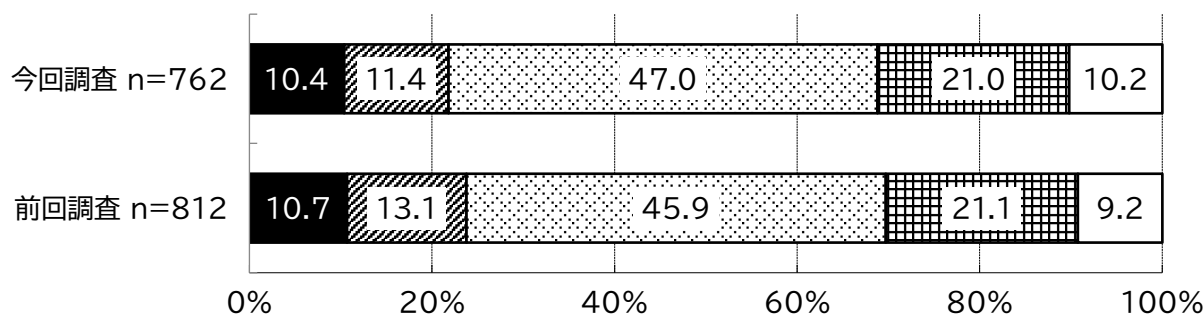
〈年齢4区分・要介護度3区分・認知症高齢者自立度（医師）別〉

入所・入居希望率（入所・入居を検討している・すでに入所・入居申し込みをしている）は、85歳～が30.8%、要介護3～5が43.6%と比較的高くなっています。認知症高齢者自立度では、Ⅲが46.7%、Ⅳ・Mが46.0%と、入所・入居希望率が50%近くとなっています。

		回答者数	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答
全体		762	61.0%	13.3%	12.7%	13.0%
年齢4区分	40～64歳	8	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	65～74歳	67	73.1%	7.5%	7.5%	11.9%
	75～84歳	234	66.7%	12.0%	8.1%	13.2%
	85歳以上	451	56.3%	14.6%	16.2%	12.9%
要介護度3区分	要支援1・2	286	78.3%	9.8%	2.1%	9.8%
	要介護1・2	240	62.5%	15.4%	10.4%	11.7%
	要介護3～5	234	38.9%	15.4%	28.2%	17.5%
認知症高齢者自立度（医師）	自立	177	78.6%	11.3%	2.8%	7.3%
	I	187	76.0%	10.7%	3.7%	9.6%
	II	202	51.5%	16.8%	17.8%	13.9%
	III	90	38.9%	17.8%	28.9%	14.4%
	IV・M	50	32.0%	16.0%	30.0%	22.0%

問2-7 今後の介護保険料と介護サービスの整備のあり方について、ご本人の考えに最も近いものはどれですか。(〇は1つ)

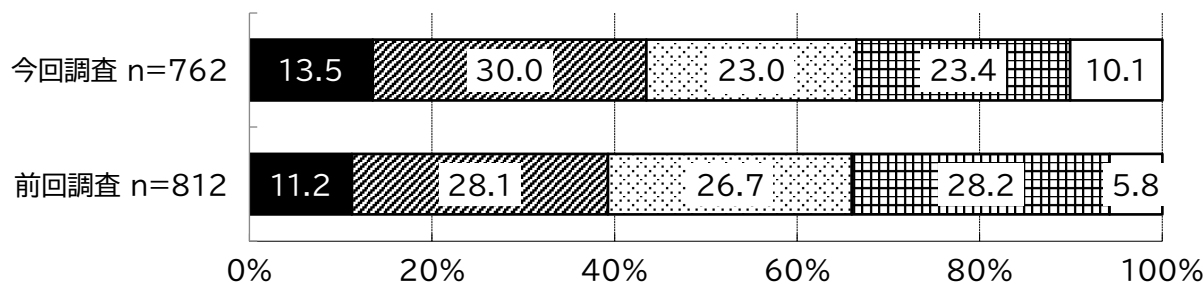
「現状の保険料水準を維持し、介護サービス量も現状のままでよい」が47.0%と最も高く、次いで「わからない」が21.0%、「利用できるサービスの量・回数が少なくなっても保険料が安い方がよい」が11.4%、「施設の整備やサービス充実のため、保険料が高くなってもやむを得ない」が10.4%と続いています。前回調査と比べて、回答の傾向に大きな違いは見られません。



- 施設の整備やサービス充実のため、保険料が高くなってもやむを得ない
- ▨利用できるサービスの量・回数が少なくなっても保険料が安い方がよい
- 現状の保険料水準を維持し、介護サービス量も現状のままでよい
- ▩わからない
- 無回答

問3-1 近所の人とはどの程度付き合いをしていますか。(〇は1つ)

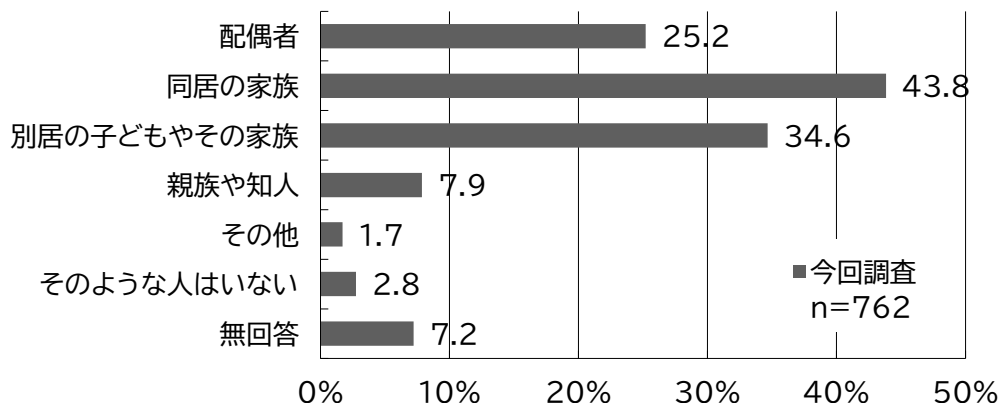
「立ち話をする程度」が30.0%と最も高く、次いで「ほとんど付き合いがない」が23.4%、「あいさつだけはする程度」が23.0%、「お互いに訪問し合う」が13.5%と続いています。前回調査と比べて、回答の傾向に大きな違いは見られません。



- お互いに訪問し合う
- ▨立ち話をする程度
- あいさつだけはする程度
- ▩ほとんど付き合いがない
- 無回答

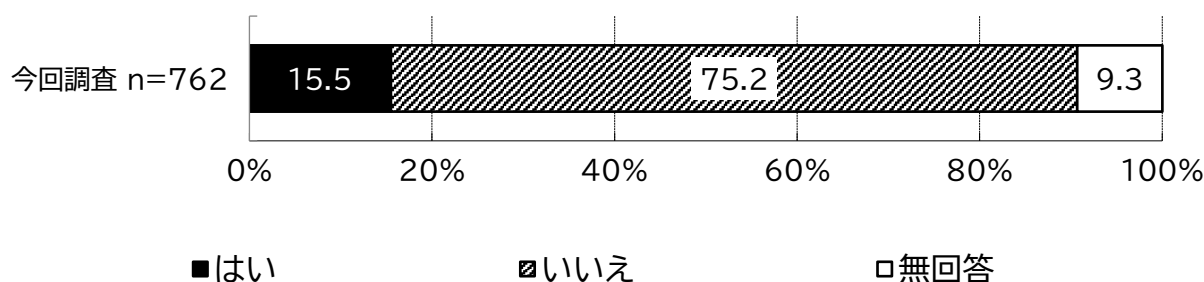
問3-2 将来、もしもあなた自身の判断能力が不十分になったら、金銭管理や様々なサービスの手続きを任せられる人がいますか。(〇はいくつでも)

「同居の家族」が43.8%と最も高く、次いで「別居の子どもやその家族」が34.6%、「配偶者」が25.2%、「親族や知人」が7.9%と続いています。



問3-3 災害時にご自宅から避難所まで、ひとりで行くことができますか。(〇は1つ)

「いいえ」が75.2%、「はい」が15.5%となっています。



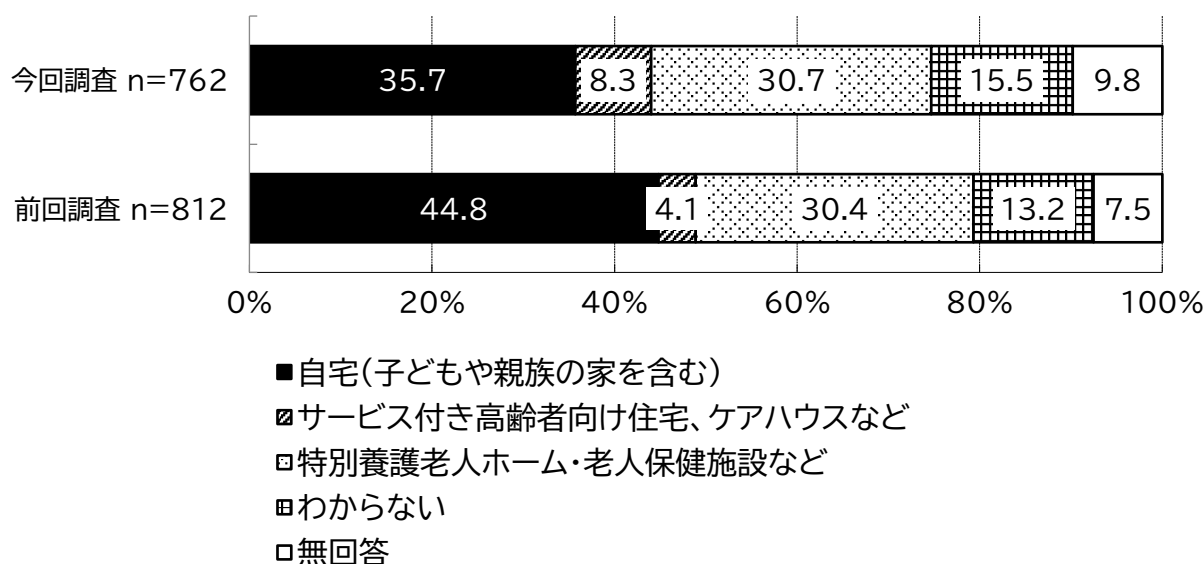
〈日常生活圏域・要介護度3区分・認知症高齢者自立度（医師）・障害高齢者自立度（調査）別〉

ひとりで避難できる割合（はい）は、日常生活圏域別では最も高い富浦で24.7%、最も低い和田で7.8%と、圏域で大きな差が見られます。また、ひとりで避難できる割合（はい）は、要介護3～5が3.0%、認知症高齢者自立度Ⅳ・Ⅴが2.0%、障害高齢者自立度C1・2が2.9%となっています。

		回答者数	はい	いいえ	無回答
全体		762	15.5%	75.2%	9.3%
日常生活圏域	富浦	89	24.7%	68.6%	6.7%
	富山	107	10.3%	79.4%	10.3%
	三芳	77	18.2%	68.8%	13.0%
	白浜	102	24.5%	71.6%	3.9%
	千倉	176	14.8%	73.3%	11.9%
	丸山	106	10.4%	82.1%	7.5%
	和田	103	7.8%	82.5%	9.7%
要介護度3区分	要支援1・2	286	29.0%	66.1%	4.9%
	要介護1・2	240	11.3%	80.4%	8.3%
	要介護3～5	234	3.0%	81.6%	15.4%
認知症高齢者自立度（医師）	自立	177	23.7%	71.2%	5.1%
	Ⅰ	187	18.7%	77.0%	4.3%
	Ⅱ	202	12.9%	79.2%	7.9%
	Ⅲ	90	5.6%	75.5%	18.9%
	Ⅳ・Ⅴ	50	2.0%	82.0%	16.0%
障害高齢者自立度（調査）	自立	3	66.7%	33.3%	0.0%
	J1・2	172	34.3%	61.6%	4.1%
	A1・2	372	11.3%	81.4%	7.3%
	B1・2	125	4.0%	81.6%	14.4%
	C1・2	35	2.9%	80.0%	17.1%

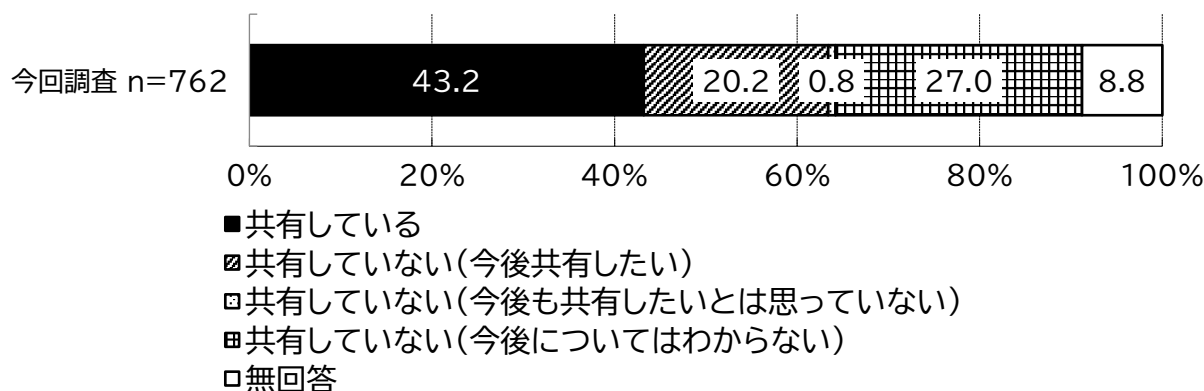
問4-1 あなたはどこで介護を受けるのが理想ですか。寝たきり等になったと仮定してお答えください。(○は1つ)

「自宅(子どもや親族の家を含む)」が35.7%と最も高く、次いで「特別養護老人ホーム・老人保健施設など」が30.7%、「わからない」が15.5%、「サービス付き高齢者向け住宅、ケアハウスなど」が8.3%と続いています。前回調査と比べて、「自宅(子どもや親族の家を含む)」の割合が低下しています。



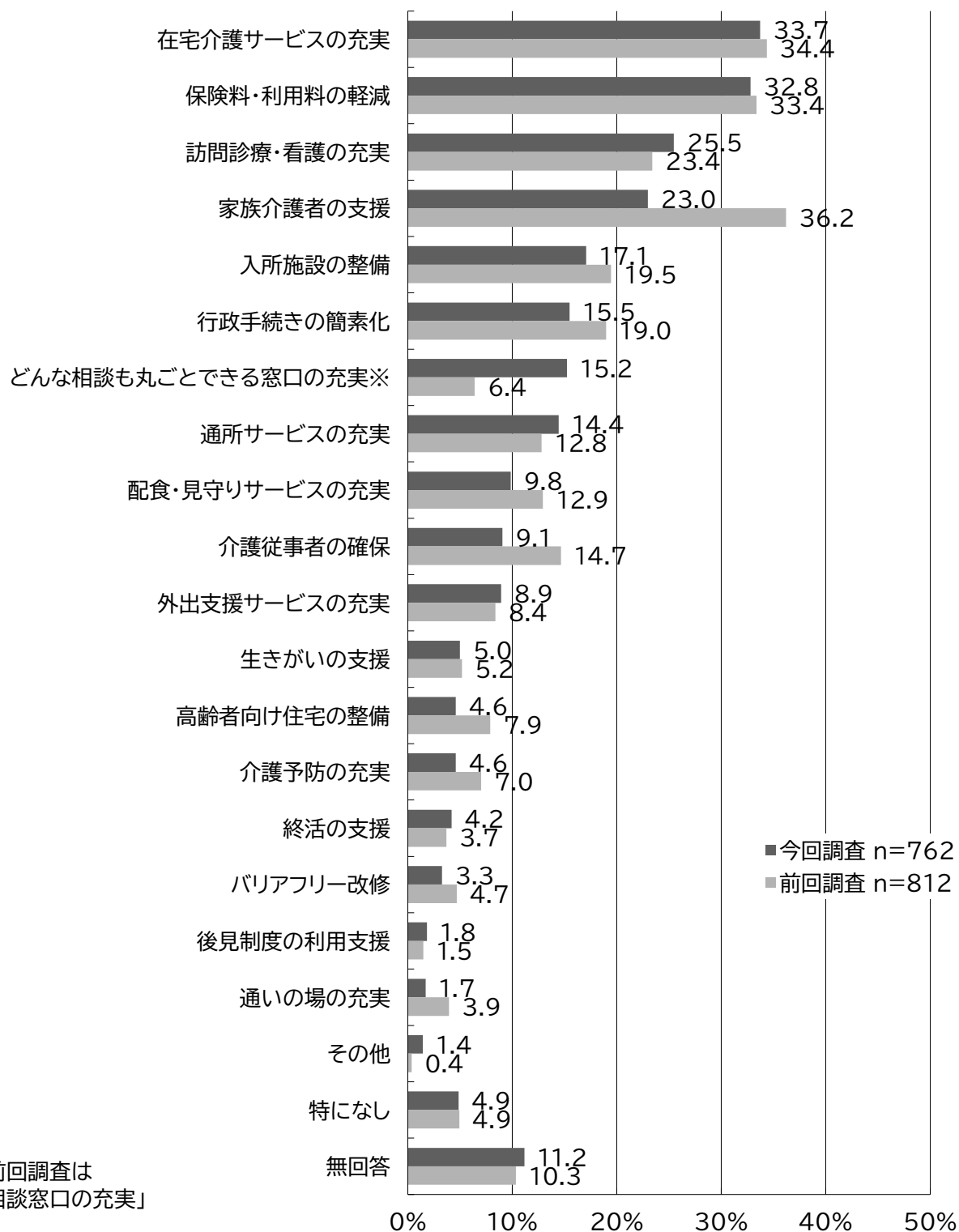
問4-2 あなたが回復の見込みのない状態になった時に、どのような医療・ケアを受けたいかを、家族等の親しい人と共有していますか。(○は1つ)

「共有している」が43.2%と最も高く、次いで「共有していない(今後共有したい)」が27.0%、「共有していない(今後共有したいとは思っていない)」が20.2%、「共有していない(今後についてはわからない)」が0.8%と続いています。



問4-3 今後、国や市はどのような施策に重点を置くべきだと思いますか。(〇は主なもの3つまで)

「在宅介護サービスの充実」が33.7%、「保険料・利用料の軽減」が32.8%とこれらが上位2つで、次いで「訪問診療・看護の充実」が25.5%、「家族介護者の支援」が23.0%と続いています。前回調査と比べて、「家族介護者の支援」の割合が低下しています(前回調査よりも、要支援の割合が高く、調査対象者本人が回答している割合が高いためと推測されます)。



※前回調査は「相談窓口の充実」

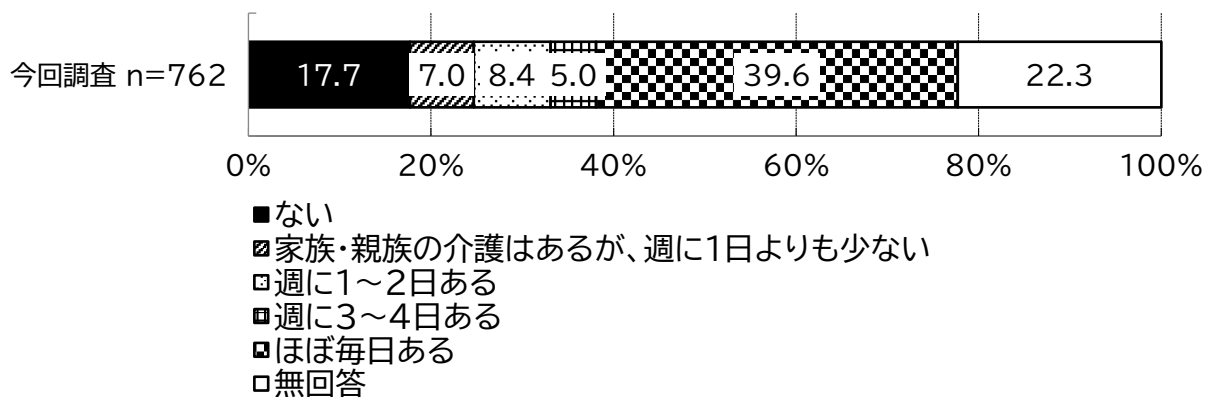
南房総市の高齢者施策について、ご意見・ご提案があれば、自由に記入してください。

意見要旨	件数
自身や家族の身の上（健康状態や生活の状況、介護サービスの利用状況等）	11件
外出支援・買い物支援の充実（要支援1、2の方の買い物・外出同行、移送サービスの充実、週2回ほど軽自動車の乗り合い車を出してほしい、巡回型の買い物カーみたいなものがあるとよい、免許返納後の移手段の確保）	8件
介護保険制度への意見（公平にサービスが受けられるよう希望、施設に対しての補助金を増やして利用料の減額を求めてほしい、高齢者の保険料負担の軽減、ヘルパーの利用を増やしたいができないと言われた、保険料は高いが介護認定は低い等）	7件
介護サービス等への要望（訪問サービスの充実、自宅で看取りや医療ケアができる小規模多機能型居宅介護事業所や病院が増えてほしい、生きがいを感じられるような支援を希望、認知症高齢者を受け入れてくれる施設等を増やしてほしい、必要な介護は個人差があるので個人差などをよく整理して個人にあった介護を望む）	5件
介護施設・入所施設の充実（すぐに介護保険施設に入れるようにしてほしい等）	4件
孤立しないような対策や緊急時の支援の充実（地域でお互いに見守り・話しかけ、夜間や休日に急病になった時に車もなくタクシーも夜間はなく常に不安）	2件
介護従事者の待遇改善（賃金に対する補助率アップ）	2件
生活支援サービスの充実（家の維持管理（草刈り、雑草取り）、業者の紹介とか依頼など生活で不便に感じている事の相談とかに乗ってほしい）	2件
アンケート調査への意見（アンケート等を基により良い施策を考えてほしい、質問への理解が難しい）	2件
家族介護者のケアが必要（居宅で介護をしている老々介護者への金銭的支援等）	2件
情報提供の充実（市が高齢者施策として具体的にどんなことをしているか知りたい、市の高齢者施策がPRされていない（少ない））	2件
生活保護を受ける相談場所を教えてください	1件
市役所などにAEDの設置場所を記したパンフレットを置いてほしい	1件
医療体制の充実（救急2次・3次の病院がほしい）	1件
高齢者の特性に配慮してほしい（スマホやパソコンを利用できない人もいる）	1件
介護予防の充実（フレイル予防）	1件
免許返納には賛成するが自動車を保有する権利は残してほしい（近所の人や親族に買い物・通院を行うため）	1件
行政への要望（市の職員全員が高齢者にやさしい気持ちで接してほしい）	1件
民生委員の活動への要望（地域差なく平等にしてほしい）	1件
社会福祉協議会が行っている高齢者の集いで簡単な体操（スクワットを希望）を指導してほしい	1件
経済的な支援の充実	1件
高齢者施策全般の充実	1件
歩いて行ける場所に災害時の避難場所を設けてほしい（自家用車もない1人暮らしでは遠いに行くことができない）	1件

【B票】

問1-1 ご家族やご親族の方（同居していない子どもや親族等を含む）からのご本人の介護は、週にどのくらいありますか。（○は1つ）

「ほぼ毎日ある」が39.6%と最も高く、次いで「ない」が17.7%、「週に1～2日ある」が8.4%、「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」が7.0%と続いています。



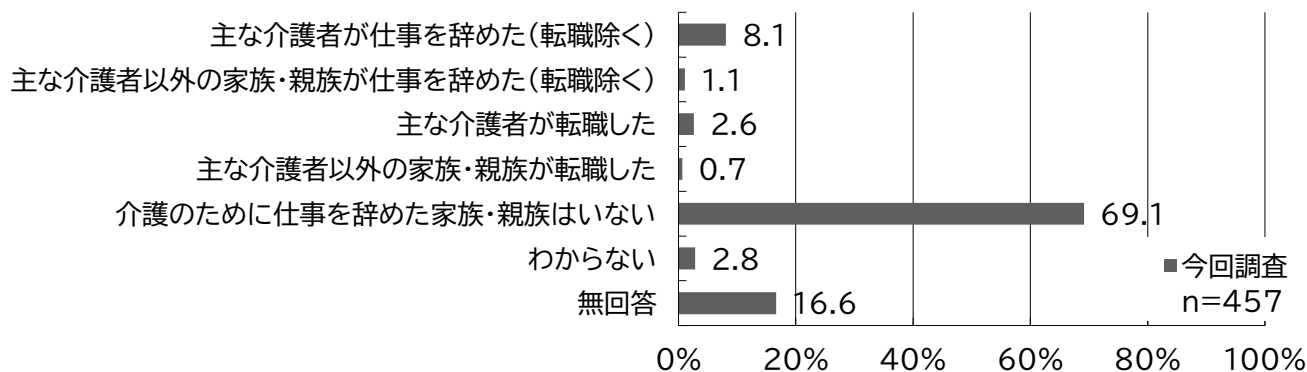
〈要介護度3区分・認知症高齢者自立度（医師）・障害高齢者自立度（調査）・介護保険サービスの利用の有無別〉

「ほぼ毎日ある」との回答率は、要支援1・2の19.9%に対して、要介護1・2や要介護3～5では50%以上となっています。また、認知症高齢者自立度では、ⅡやⅢで50%前後が「ほぼ毎日ある」と回答しています。介護保険サービスを令和4年11月の1か月の間に「利用した」場合は、「ほぼ毎日ある」が48.4%と半数近くとなっています。

		回答者数	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答
全体		762	17.7%	7.0%	8.4%	5.0%	39.6%	22.3%
要介護度3区分	要支援1・2	286	20.6%	8.7%	10.1%	4.2%	19.9%	36.5%
	要介護1・2	240	14.6%	5.8%	9.6%	5.0%	52.5%	12.5%
	要介護3～5	234	17.5%	6.0%	5.1%	6.0%	50.9%	14.5%
認知症高齢者自立度（医師）	自立	177	16.4%	7.3%	8.5%	2.8%	29.9%	35.1%
	I	187	15.0%	8.0%	13.9%	3.7%	36.4%	23.0%
	Ⅱ	202	18.8%	6.4%	5.4%	6.9%	47.6%	14.9%
	Ⅲ	90	21.1%	4.4%	3.3%	6.7%	54.5%	10.0%
	Ⅳ・M	50	20.0%	8.0%	6.0%	10.0%	36.0%	20.0%
障害高齢者自立度（調査）	自立	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
	J1・2	172	23.3%	9.9%	9.3%	2.9%	18.6%	36.0%
	A1・2	372	14.5%	5.9%	9.4%	5.6%	45.5%	19.1%
	B1・2	125	17.6%	6.4%	3.2%	6.4%	56.0%	10.4%
	C1・2	35	20.0%	5.7%	8.6%	8.6%	40.0%	17.1%
Q2-1 介護保険サービスの利用の有無	利用した	457	12.9%	7.4%	10.1%	5.0%	48.4%	16.2%
	利用していない	249	23.3%	6.4%	6.8%	4.4%	27.3%	31.8%

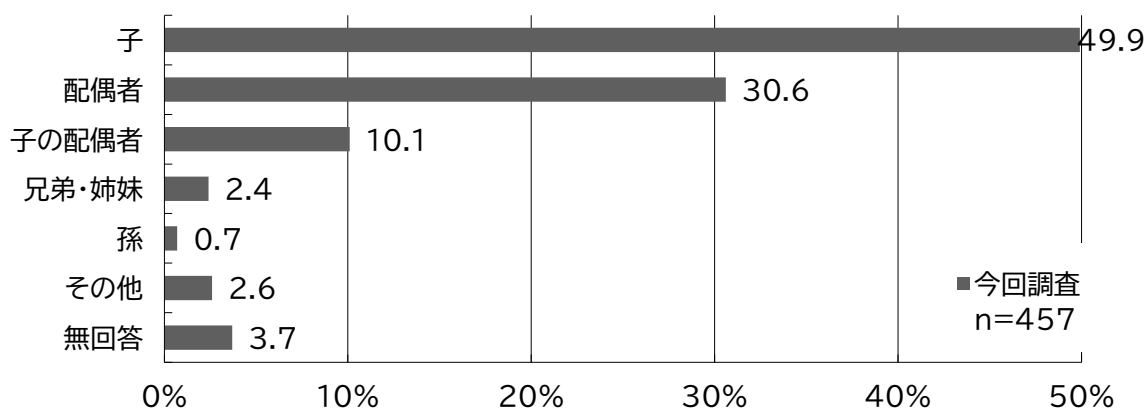
問1-2 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(○はいくつでも)

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が69.1%と最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が8.1%、「わからない」が2.8%、「主な介護者が転職した」が2.6%と続いています。



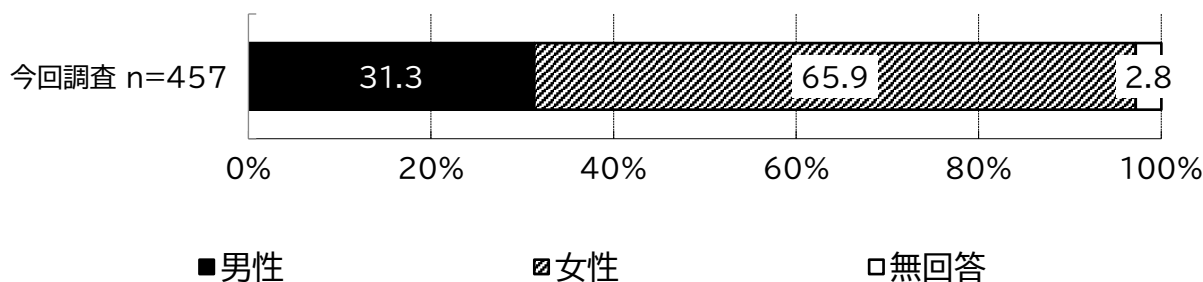
問1-3 ご本人の主な介護者の方は、どなたですか。介護者が複数いる場合は、最も多く関わっている方についてお答えください。(○は1つ)

「子」が49.9%と最も高く、次いで「配偶者」が30.6%、「子の配偶者」が10.1%、「その他」が2.6%と続いています。



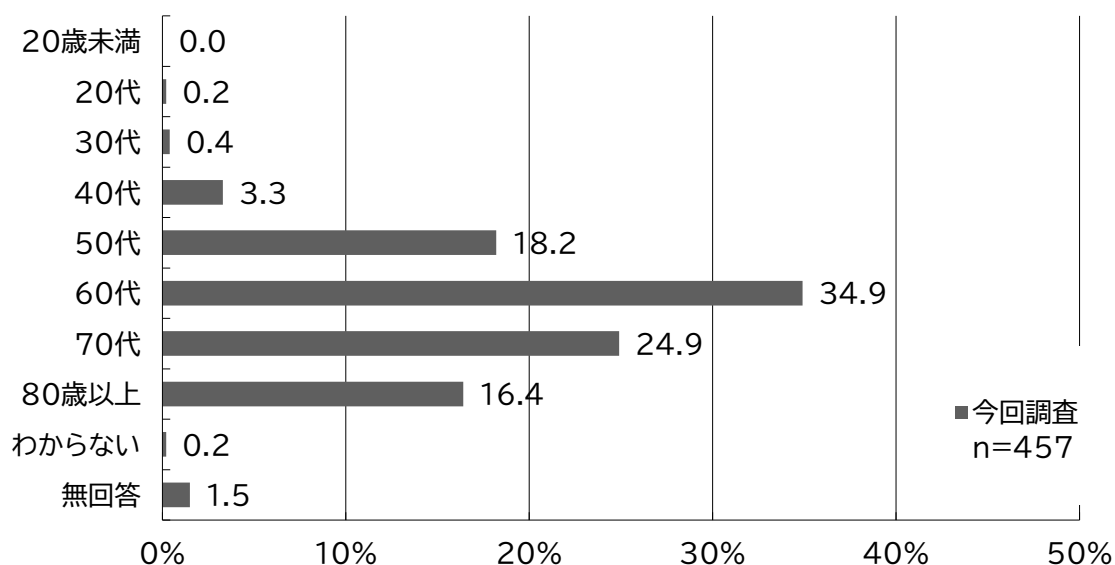
問1-4 主な介護者の方の性別を伺います。(○は1つ)

「女性」が65.9%、「男性」が31.3%となっています。



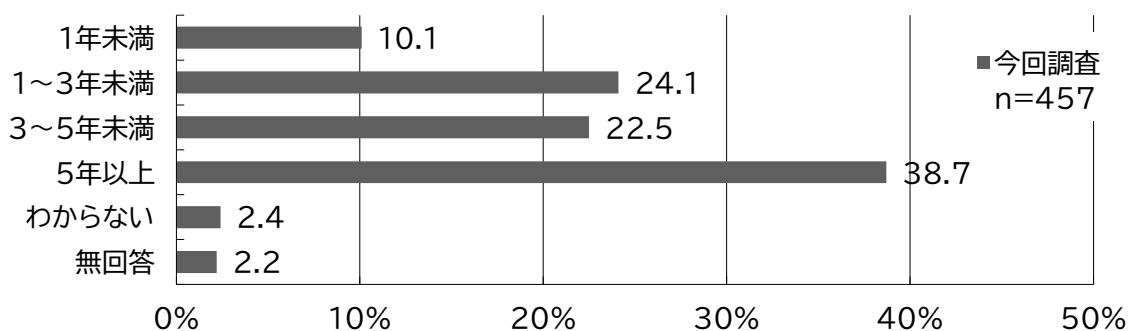
問1-5 主な介護者の方の年齢を伺います。(○は1つ)

「60代」が34.9%と最も高く、次いで「70代」が24.9%、「50代」が18.2%、「80歳以上」が16.4%と続いています。



問1-6 主な介護者の方が初めて本人の介護に関わるようになってからどのくらい経ちますか。(○は1つ)

「5年以上」が38.7%と最も高く、次いで「1～3年未満」が24.1%、「3～5年未満」が22.5%、「1年未満」が10.1%と続いています。



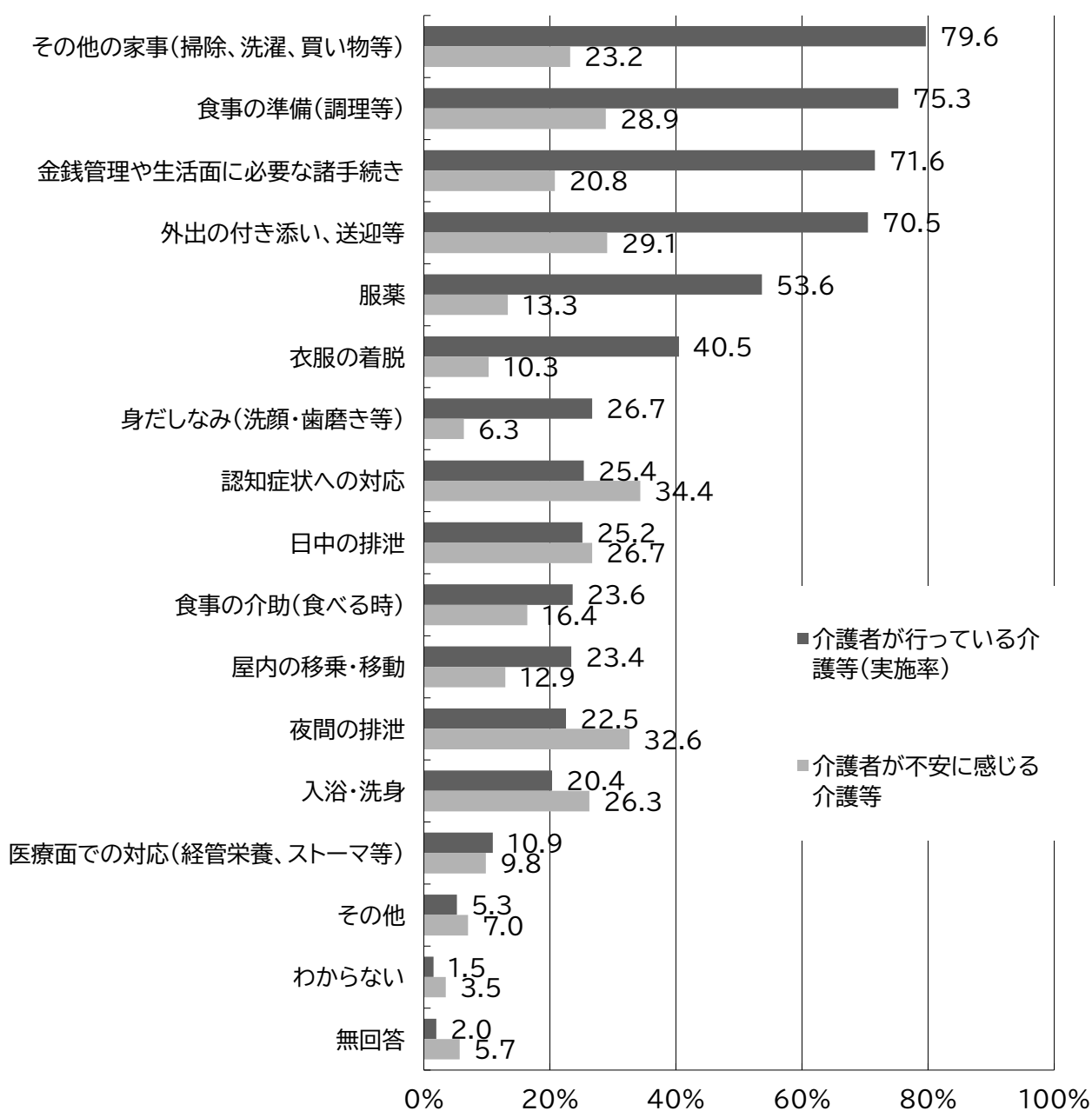
問1-7 現在、主な介護者の方が行っている介護等はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

問1-8 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等は何のようなことですか。(現状で行っているか否かは問いません) (〇は3つまで)

“現在、主な介護者の方が行っている介護等”は、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が79.6%と最も高く、次いで「食事の準備(調理等)」が75.3%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が71.6%、「外出の付き添い、送迎等」が70.5%と続いています。

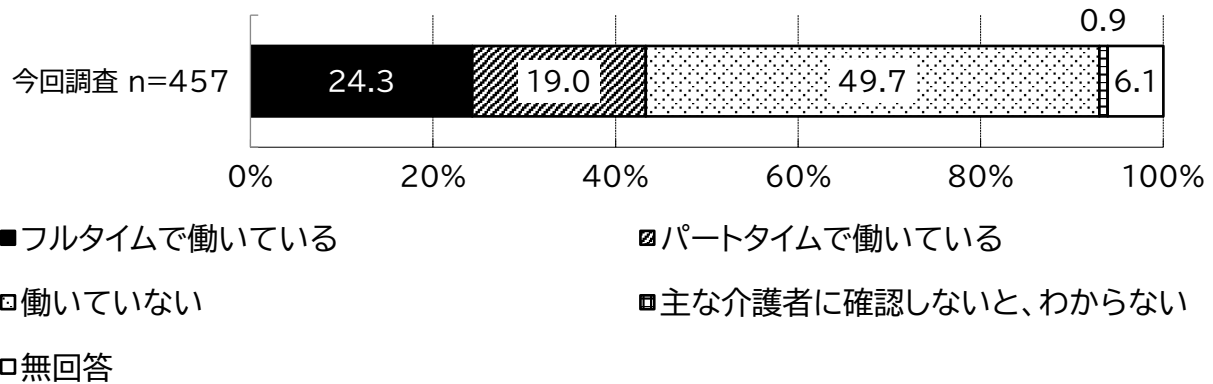
“現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等”は、「認知症状への対応」が34.4%、「夜間の排泄」が32.6%とこれらが上位2つで、次いで「外出の付き添い、送迎等」が29.1%、「食事の準備(調理等)」が28.9%と続いています。

今回調査 n=457



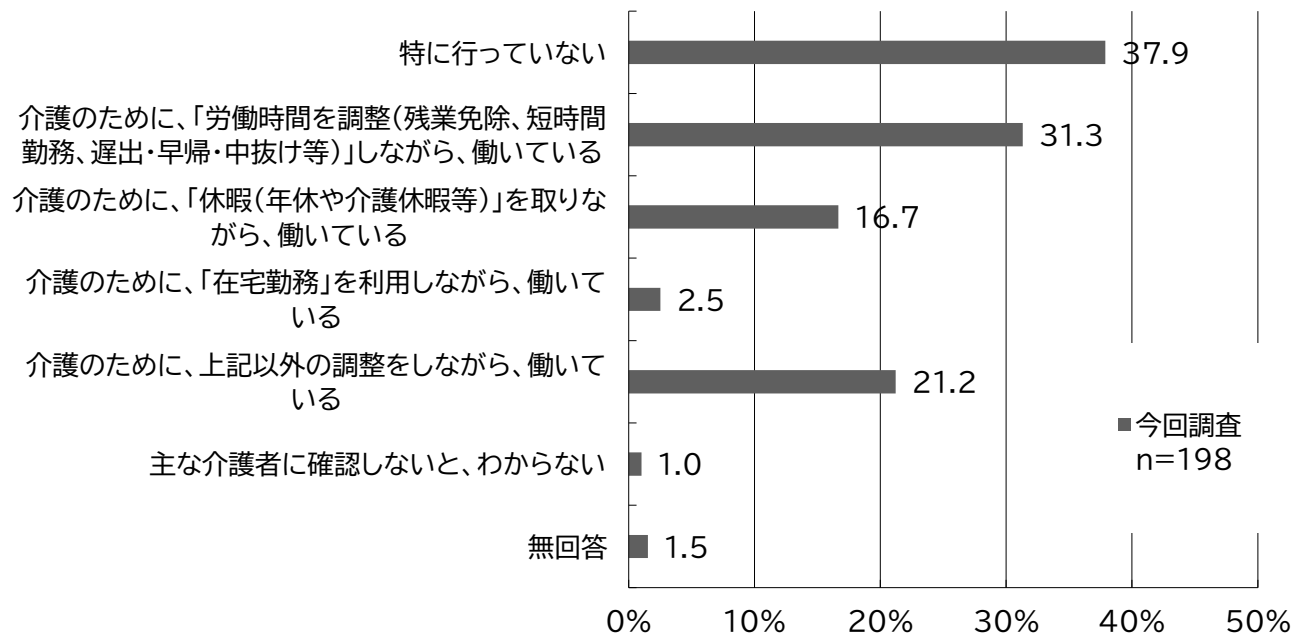
問1-9 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

「働いていない」が49.7%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が24.3%、「パートタイムで働いている」が19.0%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が0.9%と続いています。



問1-10 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(○はいくつでも)

「特に行っていない」が37.9%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が31.3%、「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」が21.2%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が16.7%と続いています。



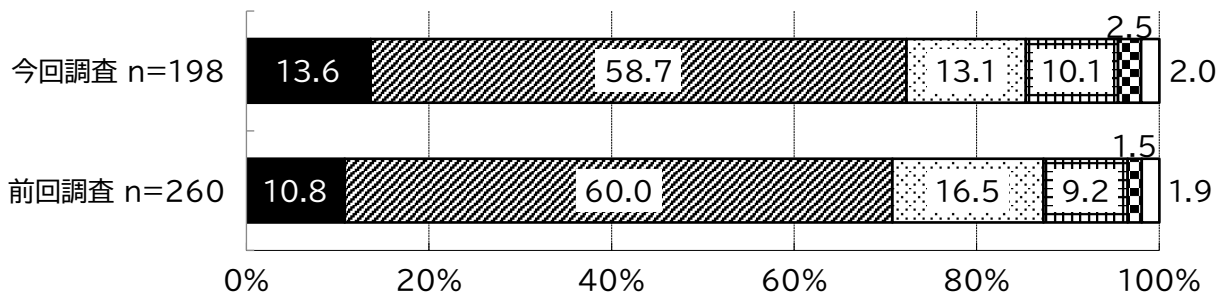
〈介護者の勤務形態別〉

介護者がフルタイムの場合は、「特に行っていない」が49.5%と最も高く、パートタイムの場合は、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が48.3%と最も高くなっています。

		回答者数	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体		198	37.9%	31.3%	16.7%	2.5%	21.2%	1.0%	1.5%
Q1-9 介護者の勤務形態	フルタイム	111	49.5%	18.0%	16.2%	2.7%	19.8%	0.9%	0.0%
	パートタイム	87	23.0%	48.3%	17.2%	2.3%	23.0%	1.1%	3.4%
	働いていない	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問1-11 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

「問題はあるが、何とか続けていける」が58.7%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」が13.6%、「続けていくのは、やや難しい」が13.1%、「続けていくのは、かなり難しい」が10.1%と続いています。



- 問題なく、続けていける
- ▨ 問題はあるが、何とか続けていける
- 続けていくのは、やや難しい
- ▨ 続けていくのは、かなり難しい
- ▨ 主な介護者に確認しないと、わからない
- 無回答

〈認知症高齢者自立度（医師）・障害高齢者自立度（調査）・介護者の勤務形態別〉

認知症高齢者自立度（医師）、障害高齢者自立度（調査）ともに、IV・MとC1・2の最重度で「問題はありますが、何とか続けていける」との回答率が比較的高くなっています。介護者の勤務形態がフルタイムの場合は、「続けていくのは、かなり難しい」が12.6%と、パートタイムと比べて同回答が高くなっています。

		回答者数	問題なく、続けていける	問題はありますが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体		198	13.6%	58.7%	13.1%	10.1%	2.5%	2.0%
認知症高齢者自立度（医師）	自立	39	15.4%	64.0%	7.7%	2.6%	7.7%	2.6%
	I	52	23.1%	55.8%	11.5%	5.8%	3.8%	0.0%
	II	59	8.5%	52.5%	20.3%	15.3%	0.0%	3.4%
	III	25	12.0%	52.0%	8.0%	28.0%	0.0%	0.0%
	IV・M	14	0.0%	85.8%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%
障害高齢者自立度（調査）	自立	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	J1・2	31	12.9%	64.5%	12.9%	3.2%	6.5%	0.0%
	A1・2	116	16.4%	56.0%	12.1%	11.2%	1.7%	2.6%
	B1・2	33	9.1%	54.5%	15.2%	15.2%	3.0%	3.0%
	C1・2	9	0.0%	77.8%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
Q1-9 介護者の勤務形態	フルタイム	111	15.3%	58.6%	9.9%	12.6%	1.8%	1.8%
	パートタイム	87	11.5%	58.7%	17.2%	6.9%	3.4%	2.3%
	働いていない	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

介護者が感じている介護の問題、市へのご意見・ご要望等がございましたらご自由にお書きください。

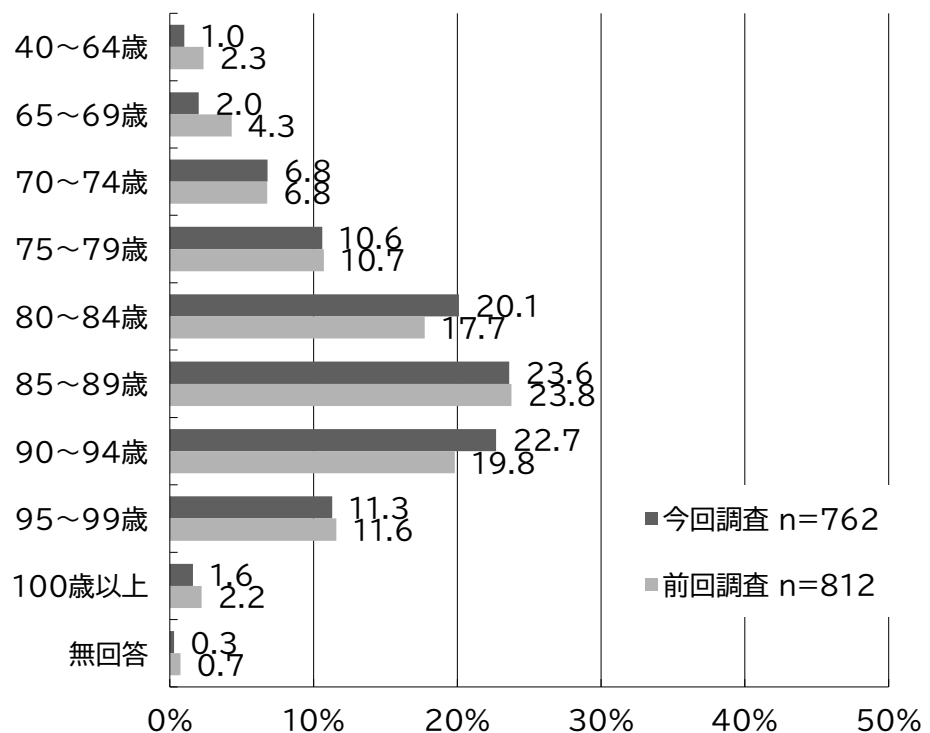
意見要旨	件数
老々介護に関する不安（自分も要介護者にならないか不安、本人が施設に入りたがらない等）	12件
自身や家族の身の上（生活や介護の状況、介護者の健康状態等）	11件
外出支援・買い物支援の充実（移動スーパー、巡回バス、自宅の回りはバスも電車もないので車に乗れなくなったらどうしたらいいか不安、通院に市のタクシー券（5万円位）だけでは苦しい、タクシー券の枚数がもう少し増えれば大変助かる、車いすが乗れる介護タクシーサービスを希望、当日申し込んで利用できる介護タクシーを希望、買い物の代行サービスが必要、免許返納者への支援等）	10件
介護サービスやケアマネジャーへの要望等（ケアマネジャーにこんな事聞いてよいのかなとか遠慮してしまう、ヘルパーや訪問看護のサービスを充実してほしい、介護従事者の待遇改善を希望、介護従事者の教育・育成にしっかりと取り組んでいただきたい等）	7件
情報提供の充実（施設毎に入居費・処遇等に差があるなど各施設の情報がほしい、成年後見制度の情報、個人にあった情報を直接教えてほしい、高齢者用の食事のレシピや作り方を知りたい、専門の方から必要な手続き等話を聞く機会があったら嬉しい、自治会に入っていないので市からの情報がわかりにくい、南房総市・館山市の通所施設と入所施設が一覧できるものがあったらよい等）	6件
介護保険料・利用料の軽減（年金で施設入所を賄えるようにしてほしい、利用料が高くて施設に入れない、保険料が高い等）	6件
相談支援体制の充実（本人が元気なうちにケアマネジャー等を決められるとよい、巡回相談をしてほしい、総合的な相談ができる場所（窓口）がほしい、介護をされていてわからない事がある時に相談できる場所がほしい等）	5件
介護施設・入所施設の充実等（入所を希望した時何年も待つ事になるのは不安、富山地区にもっと介護保険施設がほしい等）	5件
介護保険の申請・更新手続きの改善（手続きの簡素化、インターネット手続きや休日の手続きを希望、調査員には相手の立場に配慮した言葉がけをしてほしい等）	4件
経済的支援等の充実（介護用品・すべての品物金額が上がっている、毎日お弁当を1個無料で配達してほしい、紙おむつ支給の充実）	4件
緊急時（介護者が体調を崩した時等）の対応への不安（見守りサービスがあると心強い、急病になった時に車もなくタクシーもなく一番不安）	4件
アンケート調査への意見（アンケートをして何が変わるのか、もっと簡単なものにしてほしい）	3件
認知症高齢者の支援の充実（ボランティアによる散歩・付き添いや夏場の空調確認等の見守り等）	2件

意見要旨	件数
介護施設の見学希望（介護施設の中でどんな生活をしているか実際に見てみたい、施設の見学などが気軽にできるとありがたい）	2件
介護認定への不満（要介護認定ですべてが決まるのが問題で認定が下がれば特別養護老人ホームには入れなくなる等）	2件
身近に高齢者が集う場所があるのが一番よい	1件
車いすと歩行器が公共施設に常備されるとよい	1件
介護者が孤立しないよう介護サービスを利用して多くの人に相談するよう市民に呼びかけてほしい	1件
介護度が4以上で普通食が食べられない人には少し食費を支援してほしい	1件
日中に高齢者の話を聞いてくれるボランティア活動があればよい	1件
ダブルケア（介護と子育て）をしている介護者の現状を知ってほしい	1件
高齢者世帯を見まわってほしい（現況を把握してほしい）	1件
認知症の理解促進	1件

【回答者の基本属性】

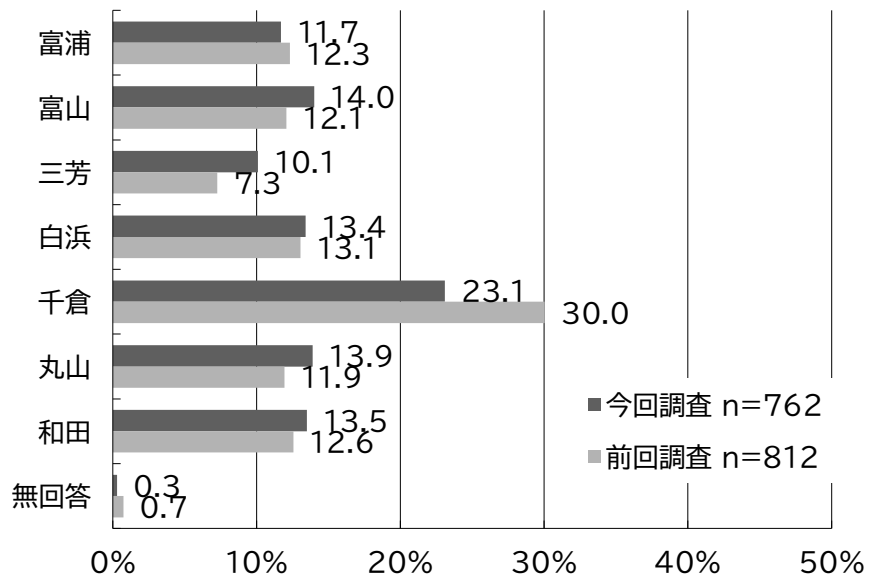
年齢

「85～89歳」が23.6%、「90～94歳」が22.7%とこれらが上位2つで、次いで「80～84歳」が20.1%、「95～99歳」が11.3%と続いています。前回調査と比べて、年齢構成に大きな違いは見られません。



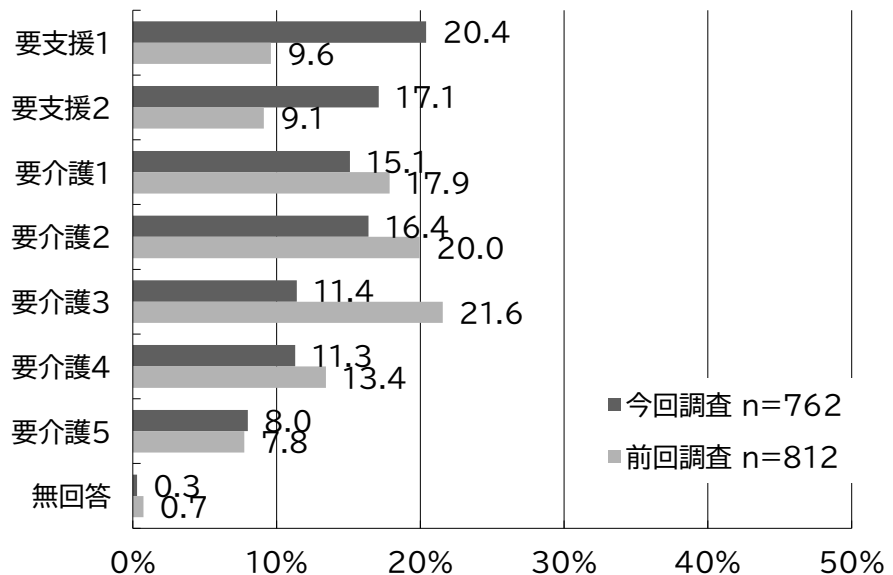
日常生活圏域

「千倉」が23.1%と最も高く、次いで「富山」が14.0%、「丸山」が13.9%、「和田」が13.5%と続いています。前回調査と比べて、「千倉」の割合が低下しています。



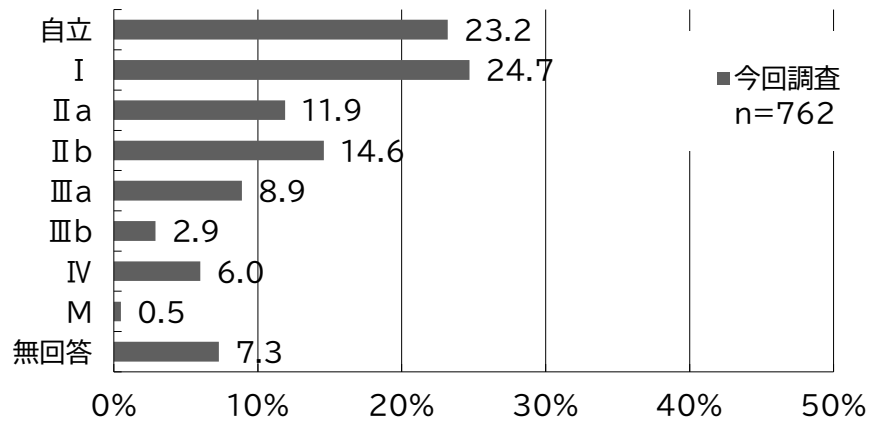
要介護度

「要支援1」が20.4%と最も高く、次いで「要支援2」が17.1%、「要介護2」が16.4%、「要介護1」が15.1%と続いています。前回調査と比べて、「要支援1」と「要支援2」の割合が上昇し、「要介護3」などが低下しています。



認知症高齢者自立度（医師）

「I」が24.7%、「自立」が23.2%とこれらが上位2つで、次いで「IIb」が14.6%、「IIa」が11.9%と続いています。

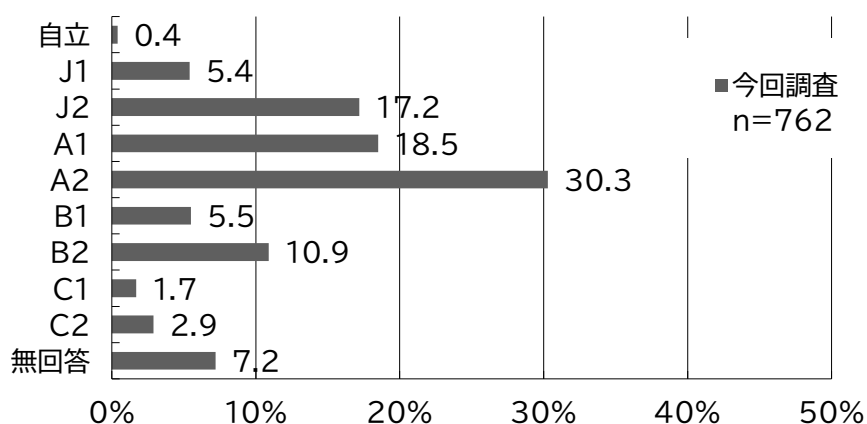


認知症高齢者の日常生活自立度判定基準

ランク	判断基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
IIa	家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
IIb	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の応対や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	
IIIa	日中を中心として上記の状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない、時間がかかる。 やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声、奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
IIIb	夜間を中心として上記のIIIの状態が見られる。	ランクIIIaに同じ
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ
M	著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

障害高齢者自立度（調査）

「A2」が30.3%と最も高く、次いで「A1」が18.5%、「J2」が17.2%、「B2」が10.9%と続いています。



障害高齢者自立度（寝たきり度）判定基準

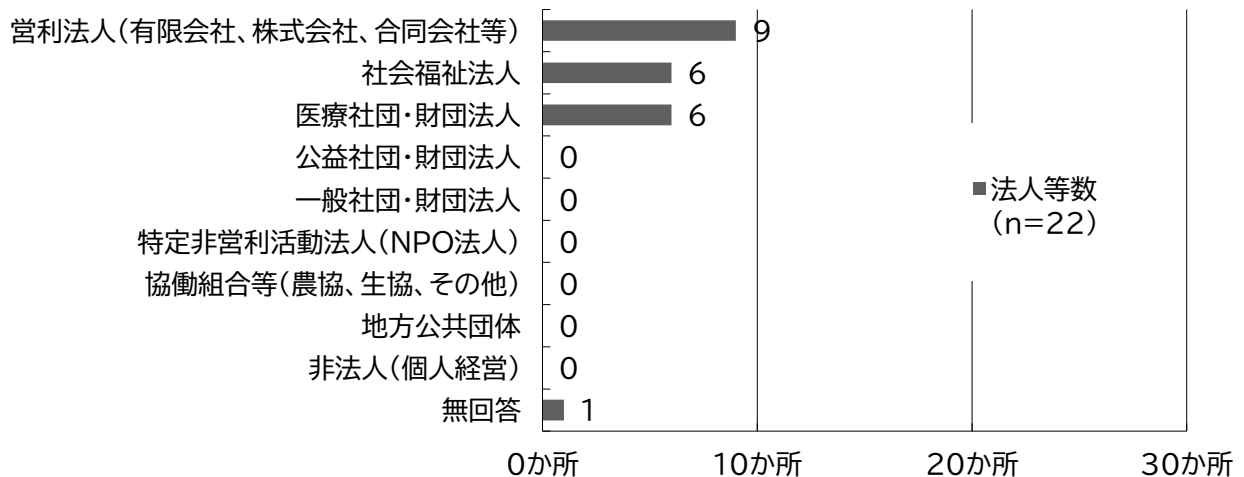
生活自立	ランクJ	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する 1 交通機関等を利用して外出する 2 隣近所なら外出する
準寝たきり	ランクA	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない 1 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 2 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
寝たきり	ランクB	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ 1 車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う 2 介助により車いすに移乗する
	ランクC	1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する 1 自力で寝返りをうつ 2 自力では寝返りもうたない

3 介護サービス事業所調査

(1) 介護サービス提供意向等調査

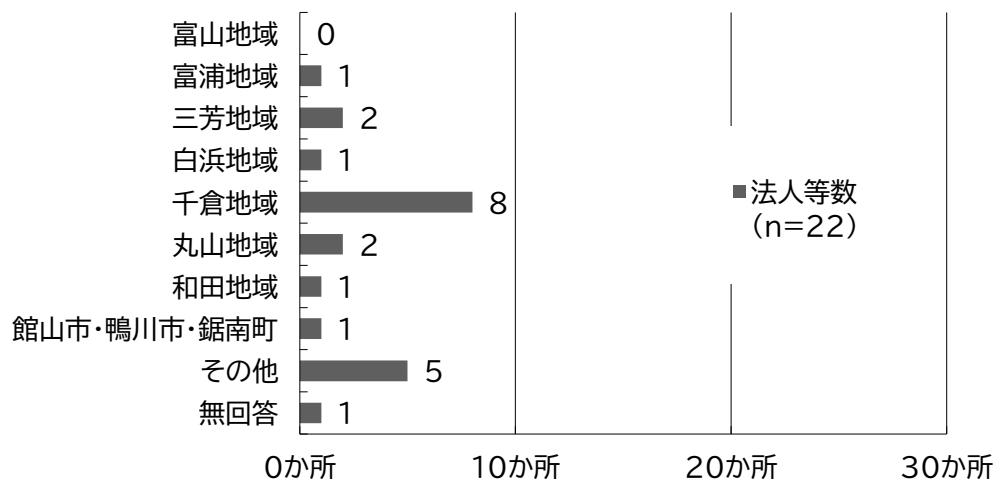
問1 運営主体はどれですか。(1つ選択)

「営利法人(有限会社、株式会社、合同会社等)」が9か所と最も多く、次いで「社会福祉法人」が6か所、「医療社団・財団法人」が6か所と続いています。



問2 運営主体の本部所在地はどの地域ですか。(1つ選択)

「千倉地域」が8か所と最も多く、次いで「その他」が5か所、「三芳地域」と「丸山地域」が2か所と続いています。



問3 現在の介護給付・介護予防給付の提供状況と今後（令和6年度～8年度）の意向についてご回答ください。（今後の意向は、新型コロナの影響が収束したと仮定してご回答ください。）

【現在の提供状況（提供サービスの状況について、1つ選択）】

比較的利用率の高い法人等が多いサービスは、⑫居宅介護支援のほか、⑮地域密着型通所介護や⑱認知症対応型共同生活介護などの地域密着型サービス、また⑳介護老人福祉施設と㉑介護老人保健施設の施設系サービスとなっており、特に施設系サービスは全法人等が「ほとんど空きがない」又は「利用率は8～9割程度」と回答しています。一方、比較的利用率の低い法人等が多いサービスは、③訪問看護や⑨短期入所療養介護となっています。

	ほとんど 空きがない	利用率は 8～9割 程度	利用率は 6～7割 程度	利用率は 4～5割 程度	利用率は 3割以下
①訪問介護	0	4	0	0	1
②訪問入浴介護	該当なし				
③訪問看護	1	0	0	2	1
④訪問リハビリテーション	1	2	0	0	1
⑤居宅療養管理指導	0	2	0	0	0
⑥通所介護	0	4	5	1	0
⑦通所リハビリテーション	0	3	2	1	0
⑧短期入所生活介護	0	3	2	0	0
⑨短期入所療養介護	0	1	0	1	1
⑩特定施設入居者生活介護	該当なし				
⑪福祉用具貸与・特定福祉用具販売	該当なし				
⑫居宅介護支援	1	6	5	0	0
⑬定期巡回・随時対応型訪問介護看護	該当なし				
⑭夜間対応型訪問介護	該当なし				
⑮地域密着型通所介護	0	3	0	0	1
⑯認知症対応型通所介護	1	1	0	0	0
⑰小規模多機能型居宅介護	0	1	1	0	0
⑱認知症対応型共同生活介護	2	1	0	0	0
⑲地域密着型特定施設入居者生活介護	0	1	0	0	0
⑳地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	該当なし				
㉑看護小規模多機能型居宅介護	該当なし				
㉒介護老人福祉施設	3	1	0	0	0
㉓介護老人保健施設	1	3	0	0	0
㉔介護医療院	該当なし				
㉕介護療養型医療施設	該当なし				
㉖有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅等で介護保険の特定施設入居者生活介護の指定を受けないもの（外部の介護サービスを利用するもの）	1	0	1	0	0

（単位：か所）

【令和6年度～8年度の提供意向（提供サービス又は今後提供したいサービスの意向について、1つ選択）】

新設希望（「新設したい」）のサービスとして、1法人等が⑤居宅療養管理指導をあげています。また、複数の法人が⑫居宅介護支援や⑦通所リハビリテーションを「拡充したい」と回答しています。

「廃止したい」と回答されたサービスはなく、①訪問介護や⑥通所介護、⑧短期入所生活介護、⑰小規模多機能型居宅介護は「縮小したい」という法人等があります。

	新設したい	拡充したい	現状維持	縮小したい	廃止したい
①訪問介護	0	0	5	1	0
②訪問入浴介護	0	0	1	0	0
③訪問看護	0	1	3	0	0
④訪問リハビリテーション	0	0	3	0	0
⑤居宅療養管理指導	1	1	2	0	0
⑥通所介護	0	1	7	1	0
⑦通所リハビリテーション	0	2	3	0	0
⑧短期入所生活介護	1	0	4	1	0
⑨短期入所療養介護	0	0	2	0	0
⑩特定施設入居者生活介護	0	0	1	0	0
⑪福祉用具貸与・特定福祉用具販売	0	0	1	0	0
⑫居宅介護支援	0	3	6	0	0
⑬定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0	1	0	0
⑭夜間対応型訪問介護	0	0	1	0	0
⑮地域密着型通所介護	0	0	4	0	0
⑯認知症対応型通所介護	0	0	2	0	0
⑰小規模多機能型居宅介護	0	0	2	1	0
⑱認知症対応型共同生活介護	0	0	3	0	0
⑲地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	1	0	0
⑳地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	0	0	1	0	0
㉑看護小規模多機能型居宅介護	0	0	1	0	0
㉒介護老人福祉施設	0	1	4	0	0
㉓介護老人保健施設	0	0	2	0	0
㉔介護医療院	0	0	1	0	0
㉕介護療養型医療施設	0	0	1	0	0
㉖有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅等で介護保険の特定施設入居者生活介護の指定を受けないもの（外部の介護サービスを利用するもの）	1	0	2	0	0

問4 現在の介護予防・日常生活支援総合事業の提供状況と今後（令和6年度～8年度）の意向についてご回答ください。（今後の意向は、新型コロナの影響が収束したと仮定してご回答ください。）

【現在の提供状況（提供サービスの状況について、1つ選択）】

いずれのサービスも、「利用率は8～9割程度」と回答している法人等がある一方、「利用率は3割以下」とする法人等もあり、利用率にバラツキが見られます。

	ほとんど空 きがない	利用率は8 ～9割程度	利用率は6 ～7割程度	利用率は4 ～5割程度	利用率は3 割以下
①訪問型サービス	0	3	1	1	1
②通所型サービス	0	5	5	3	2
③その他のサービス	0	1	0	0	1

【令和6年度～8年度の提供意向（提供サービス又は今後提供したいサービスの意向について、1つ選択）】

いずれのサービスも、「現状維持」と回答している法人等が多く、通所型サービスは複数の法人等が「拡充したい」と回答しています。

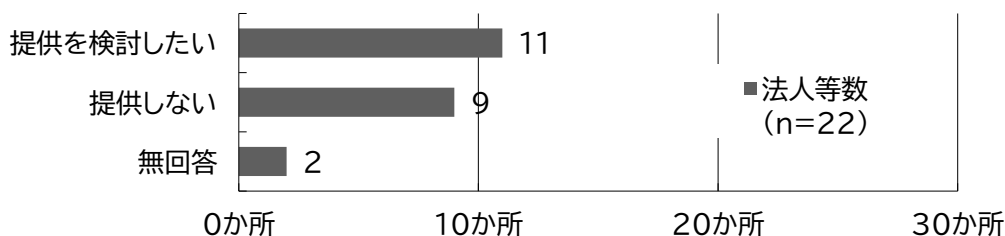
	新設したい	拡充したい	現状維持	縮小したい	廃止したい
①訪問型サービス	0	1	5	1	0
②通所型サービス	0	3	9	1	0
③その他のサービス	1	0	3	0	0

【その他のサービスの具体的な内容】

- 認知症カフェなどの集いの場

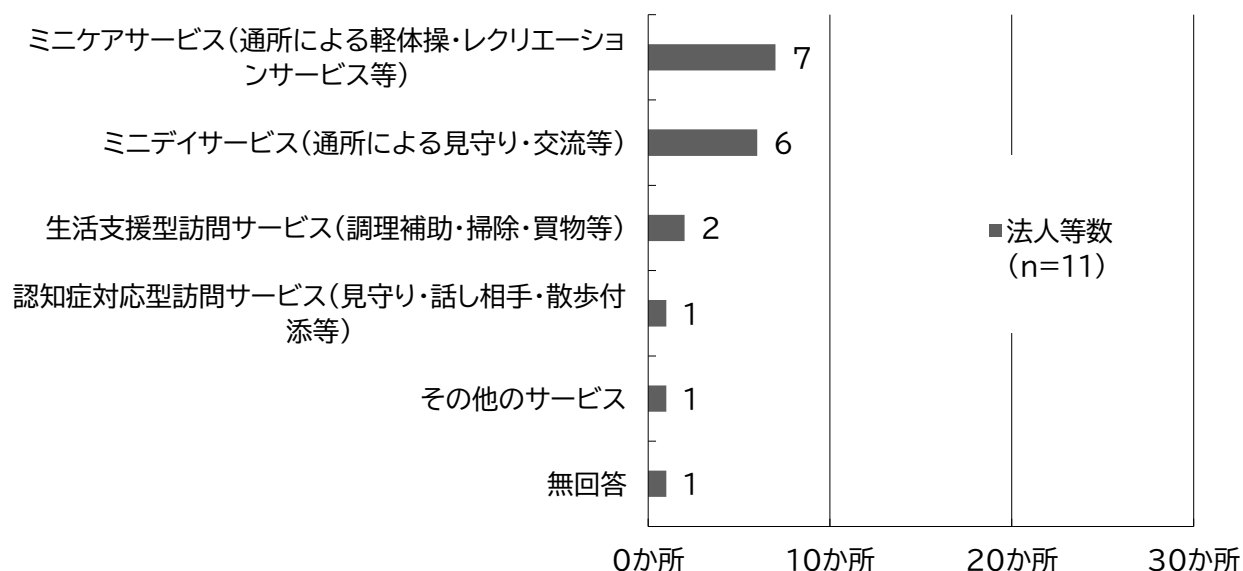
問5 基準緩和型サービスについて、市が指定を開始した場合、市内事業所での提供を検討しますか。（1つ選択）

「提供を検討したい」が11か所と最も多く、次いで「提供しない」が9か所と続いています。



問5-1 【問5で「1. 提供を検討したい」を選んだ事業所・施設】どのようなサービスの提供を想定しますか。(〇はいくつでも)

「ミニケアサービス(通所による軽体操・レクリエーションサービス等)」が7か所と最も多く、次いで「ミニデイサービス(通所による見守り・交流等)」が6か所、「生活支援型訪問サービス(調理補助・掃除・買物等)」が2か所、「認知症対応型訪問サービス(見守り・話し相手・散歩付添等)」が1か所と続いています。



問5-1 5. その他のサービスに「〇」を付けた場合、右の枠内に具体的なサービス内容をご記入ください。

- 音楽会や観劇の同伴、旅行の同伴等

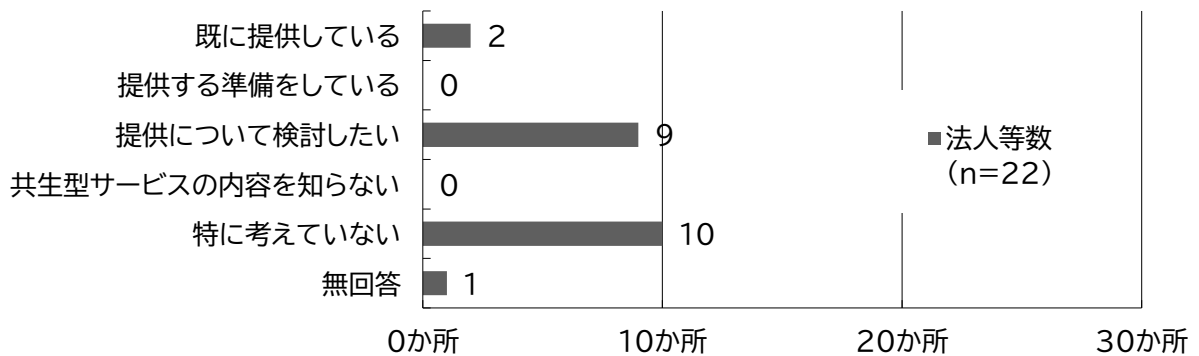
問6 比較的軽度な支援を必要とする高齢者(要支援認定者を含む)の日常生活を支えるために、今後、特に充実が必要と考えることは何ですか。ご自由にご記入ください。

- 在宅非常時のホットラインの充実(医療、セキュリティ等)、移動販売車の拡充
- 市民主体の公民館活動など
- 安否確認、介護予防・フレイル対策
- 他者との交流ができる場所の提供や買い物などの外出支援の充実
- 生活支援(買い物、入浴など)、移動手段(交通手段)の充実
- 独居や高齢世帯が増加し家族の支援が得られない、得にくいケースが増えている。食事や排泄に関する支援は毎日、日に何回も必要な場合がある。通院や買い物等の外出手段も乏しい
- 独居の方の安否確認や生活状況の把握するような支援の仕組みの拡充
- 日常生活に困らない為に、予防のための適度な運動が必要なのと、日頃困っていることを相談したり話を聞いてくれる、精神的に支えになってくれる人が必要
- 自動車が運転できなくなり、一人暮らしでも、物忘れが有っても、希望する方は自宅で生活が続けていけるための支援方法を検討していくことが大切

- 買い物、通院など
- 買い物支援、移動支援、ゴミ出し
- 買い物や受診などの外出を支援するサービスの充実
- 自宅から買い物に行くための交通網の整備、また、訪問販売など外出や運動する機会の確保
- 病院、家族と施設の連携が必須で、体調変化への気づきが重要
- 外出支援（通院、買い物、金融機関等）の拡充
- 家の中に閉じこもらず、安全に外出できるように支えることが必要

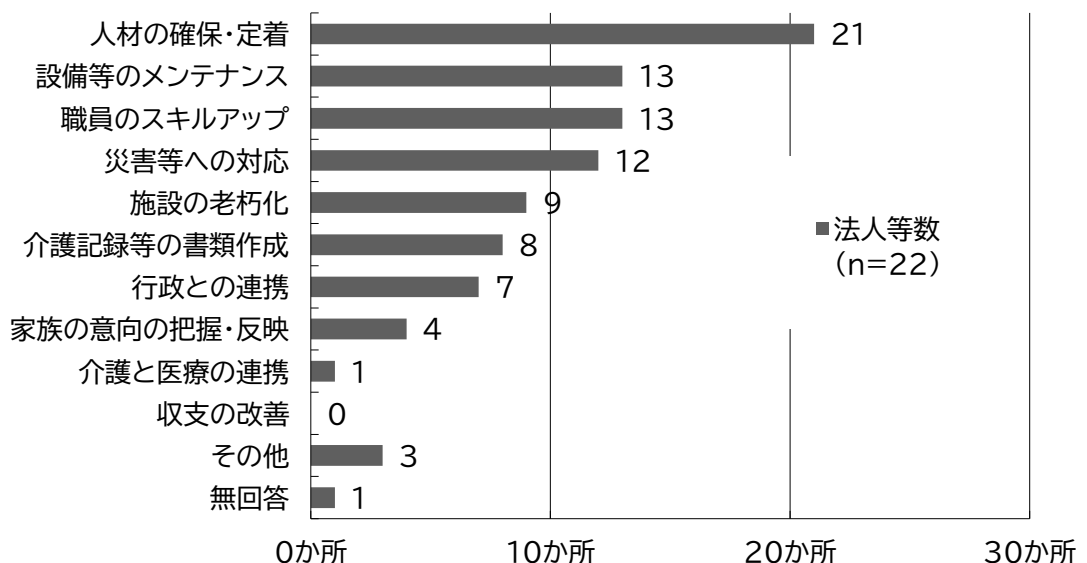
問7 介護保険法に基づく、高齢者や障がい者がともに利用できる「共生型サービス」について、市内事業所での提供をどのようにお考えですか。（1つ選択）

「特に考えていない」が10か所と最も多く、次いで「提供について検討したい」が9か所、「既に提供している」が2か所と続いています。



問8 介護サービスを提供する上で、貴事業所・施設では次の項目に関する課題がありますか。（〇はいくつでも）

「人材の確保・定着」が21か所と最も多く、次いで「設備等のメンテナンス」と「職員のスキルアップ」が13か所、「災害等への対応」が12か所と続いています。



問9 南房総市の介護保険事業・高齢者保健福祉施策について、ご意見・ご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

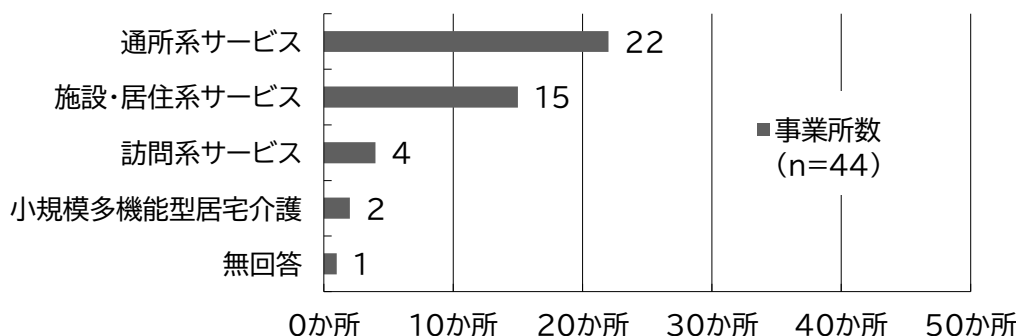
- 研修の実施
- 認知症対応型共同生活介護の居住費（滞在費・家賃）と食費の負担額を補助する制度
- 新型コロナウイルス感染症の影響で、職員の離職が増え、その後職員を採用するも定着せず人手不足が続いている。市の方で人材育成の事業を進めていただけるとありがたい
- 事業実施施設への公的な支援の充実
- 「共生型サービス」という形では実施していないが、障害福祉サービス（障害短期入所・生活介護（デイ））を実施している
- 安定的な介護人材確保のために、以前のように職業安定所などと共同で介護人材の就職相談会や説明会の開催を希望。あわせて、都市部での当地域就職相談会などの企画も希望
- 生産年齢人口の減少に伴い、介護人材確保が年々難しくなっており、当法人でも移住希望者への求人や外国人採用など様々な取組を行っているところですが、地域が連携して取り組む必要性を感じる場面もありましたので、是非協議する機会を頂戴したい
- 職員の研修等を地元でもっとやっていただけると助かる。書類等の提出期限も、もう少し長くしていただけると助かる
- 重度化防止のサービスを介護保険制度と組み合わせて考えて行ってほしい
- 介護人材確保の一案として、介護保険法の介護職員改善加算の対象外となっている介護関連の職員（看護師、生活相談員、介護支援専門員、事務員など）に対する市独自の上乗せ手当（例：松戸市の保育士に対する手当など）を市単独での実施を検討してほしい。特に介護支援専門員の高齢化、新たな資格所持者の確保が困難な状況にあり、その対応を切に願う
- 有資格者（特に看護師）の人材確保は、介護施設や医療機関を問わず安房地域において困難な状況
- 介護人材の確保については解消しづらい課題であり、南房総市として、解消の為の施策などがあれば教えて頂きたい
- 入居者の今の体力を維持することを目標にしており、家に閉じこもっていないで外に出してあげたいので季節ごとのお花見に連れ出していますが、困ることはトイレと腰掛けるところがないこと。（車いすと歩行器使用のため）敷物に座ることはできない、長居もできない。お願いしたいことは、市の敷地で車が止められて、いつでも自由に使えるトイレとテーブルを用意してほしい

(2) 介護人材実態調査

①事業所・施設票

問1 該当するサービス種別（介護予防を含む）をご回答ください。

「通所系サービス」が22か所と最も多く、次いで「施設・居住系サービス」が15か所、「訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、訪問型サービス（総合事業）」が4か所、「小規模多機能型居宅介護」が2か所と続いています。



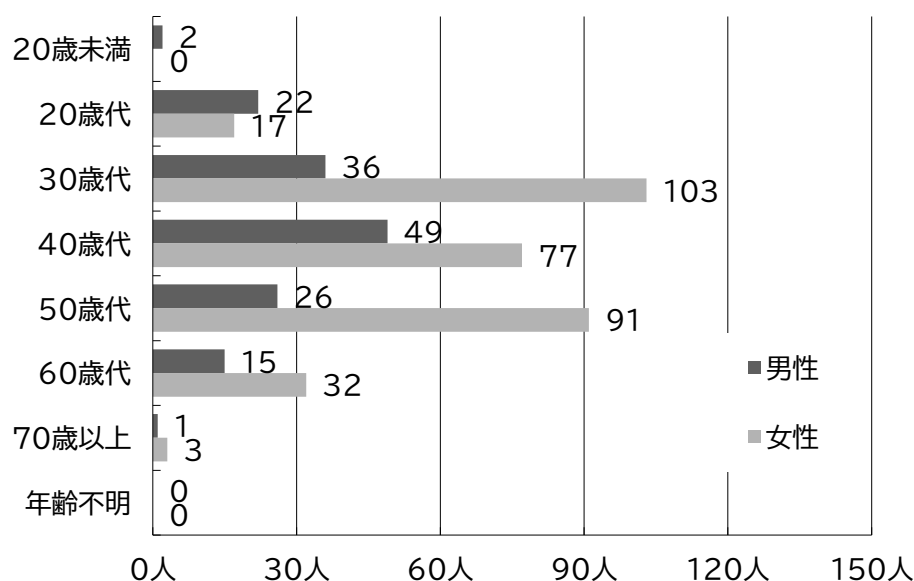
問2 貴事業所・施設（問1で選んだサービス種別の事業所・施設）に所属する介護職員について、お伺いします。

問2-1 介護職員の数をご記入ください。（数値を記入）

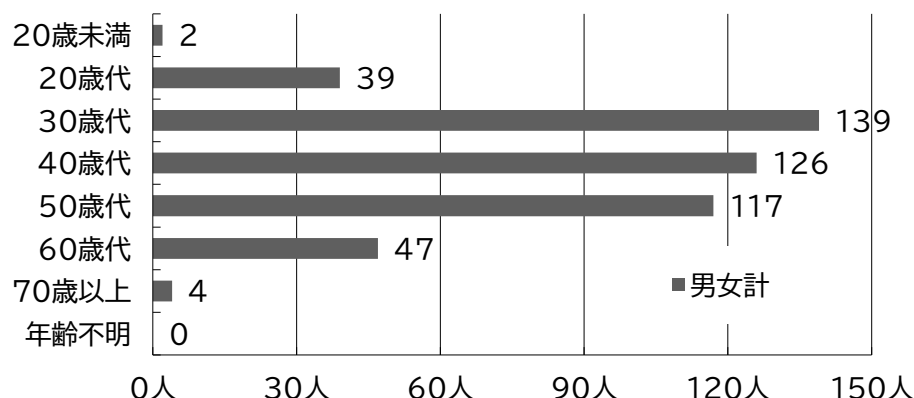
正規職員は男性 151 人、女性 323 人の合計 474 人、非正規職員は男性 28 人、女性 132 人の合計 160 人となっています。

【正規職員 年齢構成】

正規職員（男性）では、「40歳代」が49人と最も多く、次いで「30歳代」が36人、「50歳代」が26人、「20歳代」が22人と続いています。正規職員（女性）では、「30歳代」が103人と最も多く、次いで「50歳代」が91人、「40歳代」が77人、「60歳代」が32人と続いています。

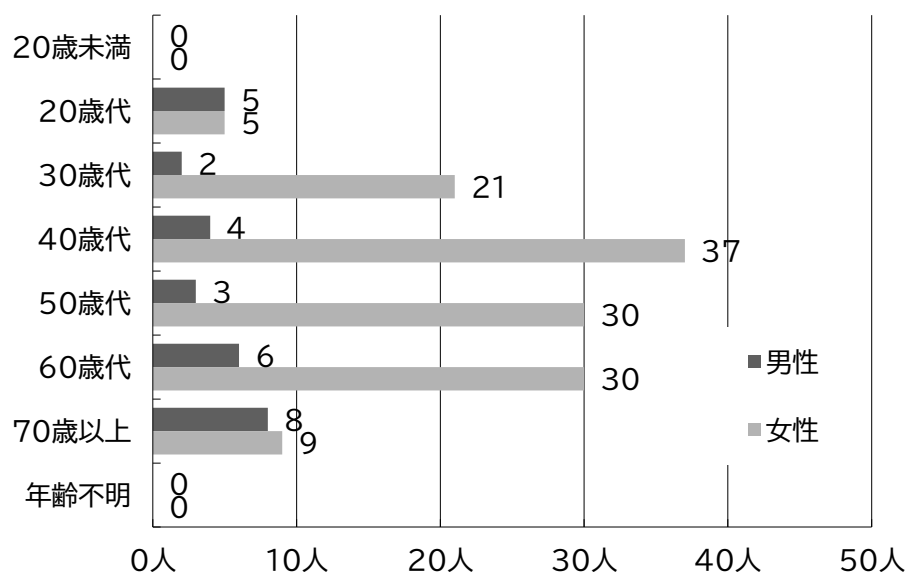


正規職員（男女計）では、「30歳代」が139人と最も多く、次いで「40歳代」が126人、「50歳代」が117人、「60歳代」が47人と続いています。

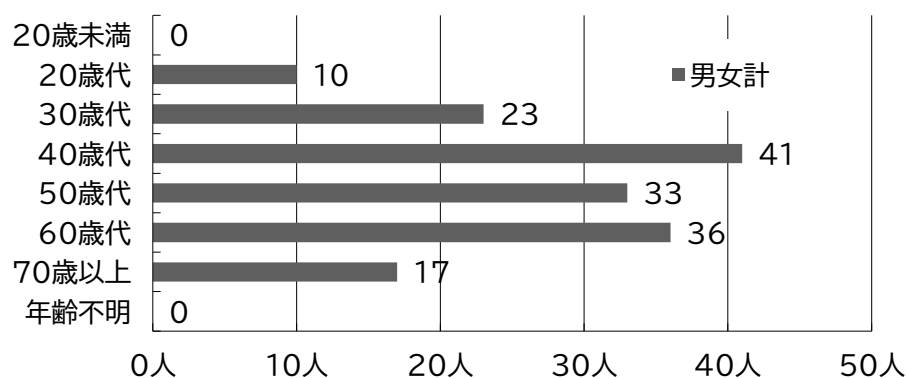


【非正規職員 年齢構成】

非正規職員（男性）では、「70歳以上」が8人と最も多く、次いで「60歳代」が6人、「20歳代」が5人、「40歳代」が4人と続いています。非正規職員（女性）では、「40歳代」が37人と最も多く、次いで「50歳代」と「60歳代」が30人、「30歳代」が21人と続いています。

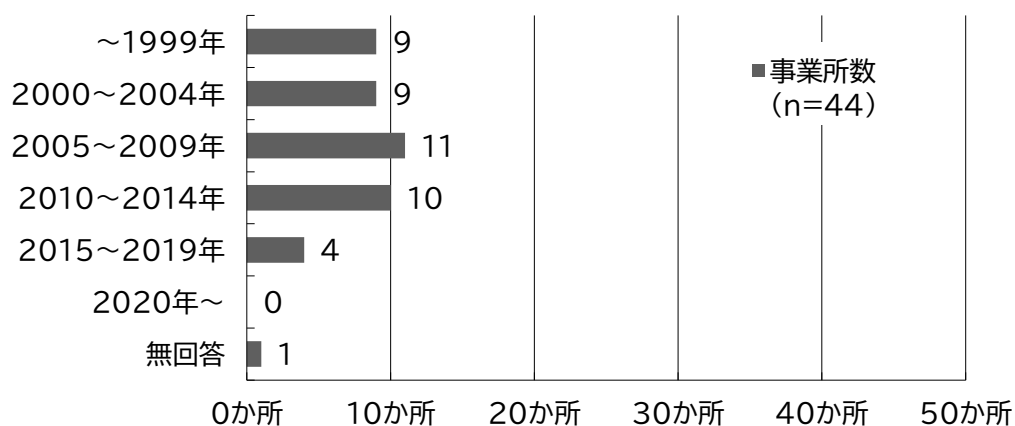


非正規職員（男女計）では、「40歳代」が41人と最も多く、次いで「60歳代」が36人、「50歳代」が33人、「30歳代」が23人と続いています。



問2-2 貴事業所・施設の開設時期について、ご回答ください。

「2005～2009年」が11か所と最も多く、次いで「2010～2014年」が10か所、「～1999年」と「2000～2004年」が9か所と続いています。



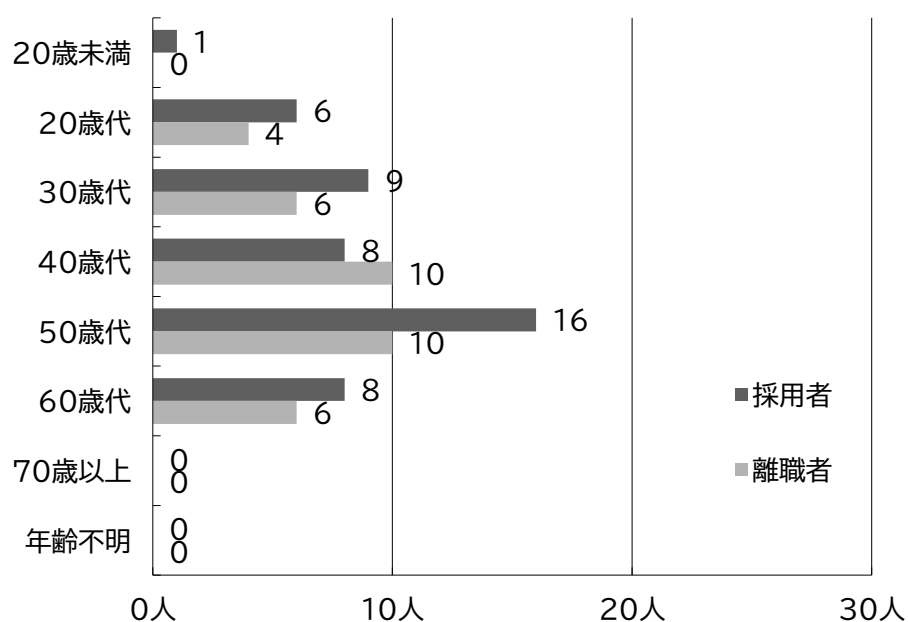
問2-3 【問2-3、問2-4は、令和5年1月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所・施設にお伺いします。】過去1年間(令和4年1月1日～令和4年12月31日)の介護職員の採用者数と離職者数をご記入ください。

採用者の合計は82人、離職者の合計は62人となっています。

【正規職員】

採用者（正規職員）では、「50歳代」が16人と最も多く、次いで「30歳代」が9人、「40歳代」と「60歳代」が8人と続いています。

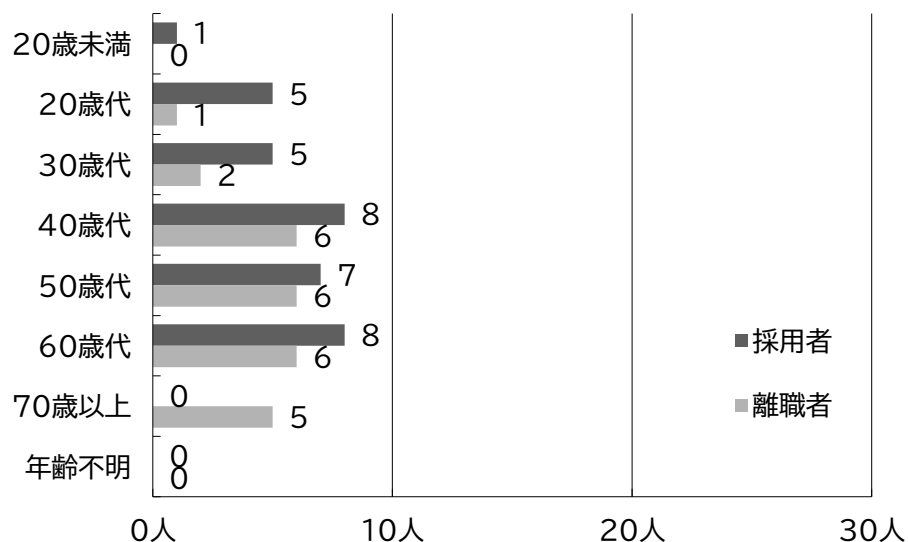
離職者（正規職員）では、「40歳代」と「50歳代」が10人、次いで「30歳代」と「60歳代」が6人と続いています。



【非正規職員】

採用者（非正規職員）では、「40歳代」が8人と最も多く、次いで「60歳代」が8人、「50歳代」が7人、「20歳代」が5人と続いています。

離職者（非正規職員）では、「40歳代」、「50歳代」、「60歳代」が6人、次いで「70歳以上」が5人と続いています。



〈サービス種別 採用者数及び離職者数〉

合計

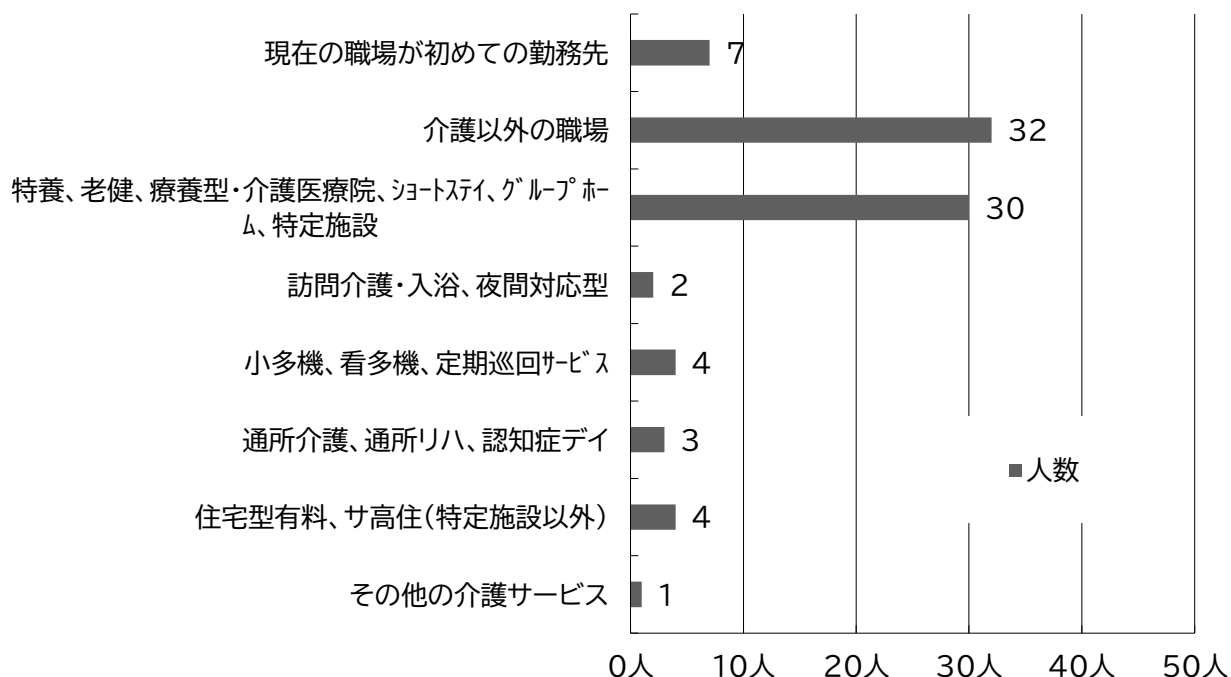
		採用者数 合計	離職者数 合計
全体		76人	60人
サービス 種別	施設・居住系サービス	42人	35人
	通所系サービス	30人	22人
	訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、訪問型サービス（総合事業））	2人	1人
	小規模多機能型居宅介護	2人	2人

一事業所当たり平均

		採用者数 平均	離職者数 平均
全体		2.5人	2.2人
サービス 種別	施設・居住系サービス	3.5人	2.9人
	通所系サービス	2.0人	1.8人
	訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、訪問型サービス（総合事業））	1.0人	1.0人
	小規模多機能型居宅介護	1.0人	1.0人

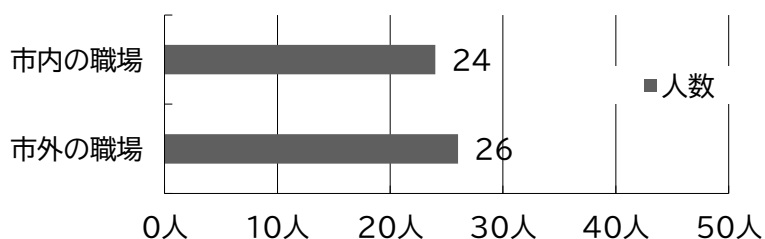
問2-4 過去1年間の採用者の直前の職場はどちらですか。該当する職場に人数をご記入ください。

「介護以外の職場」が32人と最も多く、次いで「特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設」が30人、「現在の職場が初めての勤務先」が7人、「小多機、看多機、定期巡回サービス」が4人と続いています。



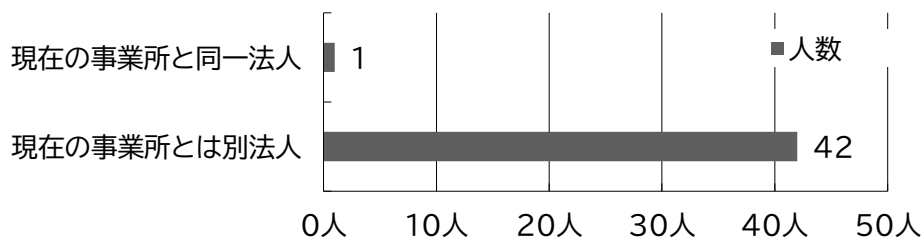
問2-4-1 直前の介護職場の場所（該当人数を記入）

「市外の職場」が26人、「市内の職場」が24人となっています。



問2-4-2 直前の介護職場の運営法人（該当人数を記入）

「現在の事業所とは別法人」が42人、「現在の事業所と同一法人」が1人となっています。

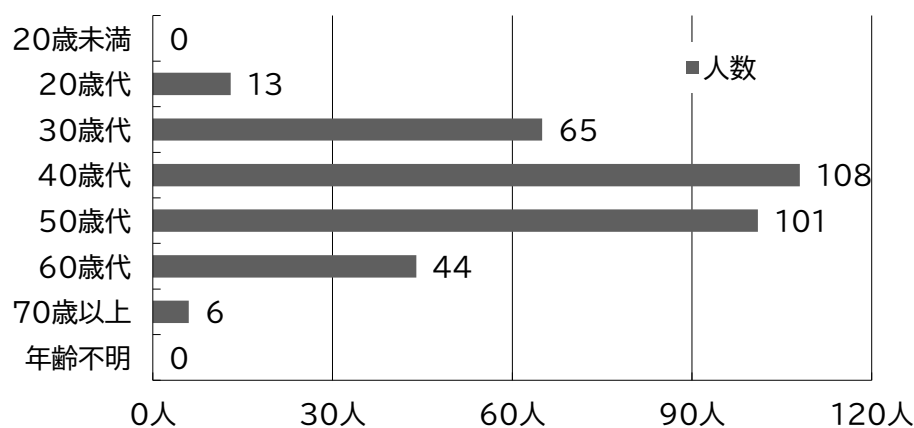


問3 貴事業所・施設の介護職員における資格取得者(研修修了者)の数をご記入ください。

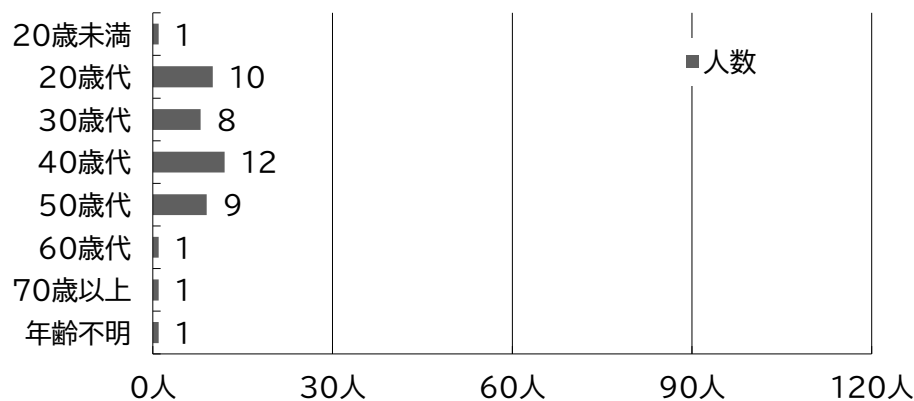
合計で介護福祉士（認定介護福祉士含む）が 337 人、介護職員実務者研修修了、又は(旧)介護職員基礎研修修了、又は(旧)ヘルパー 1 級が 43 人、介護職員初任者研修修了、又は(旧)ヘルパー 2 級が 103 人となっています。

【年齢構成】

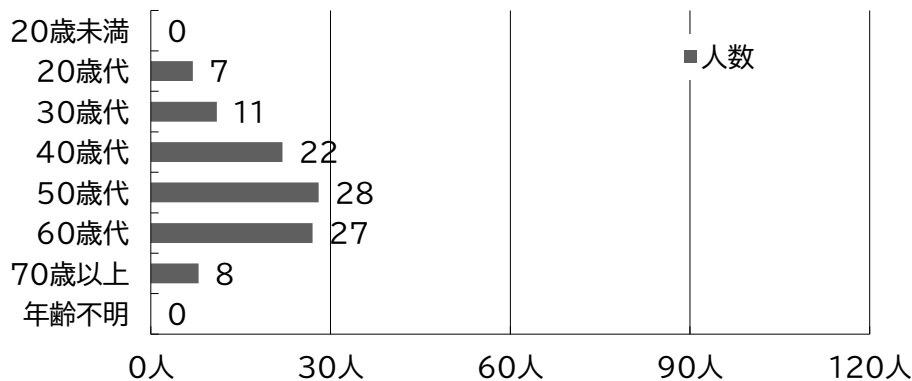
介護福祉士（認定介護福祉士含む）では、「40 歳代」が 108 人と最も多く、次いで「50 歳代」が 101 人、「30 歳代」が 65 人、「60 歳代」が 44 人と続いています。



介護職員実務者研修修了、又は(旧)介護職員基礎研修修了、又は(旧)ヘルパー 1 級では、「40 歳代」が 12 人と最も多く、次いで「20 歳代」が 10 人、「50 歳代」が 9 人、「30 歳代」が 8 人と続いています。



介護職員初任者研修修了、又は(旧)ヘルパー2級では、「50歳代」が28人と最も多く、次いで「60歳代」が27人、「40歳代」が22人、「30歳代」が11人と続いています。

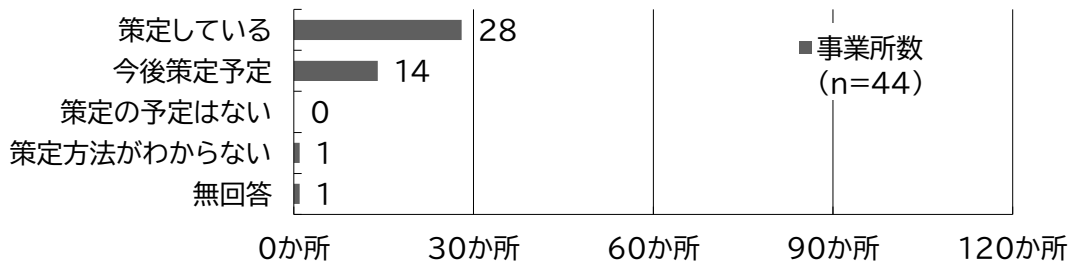


問4 貴事業所・施設の過去1週間における介護職員1人当たり平均勤務時間をご記入ください。

正規職員では39.03時間、非正規職員では32.30時間となっています。

問5 貴事業所・施設では、BCP（災害時の事業継続計画）を策定していますか。（リストから1つ選択）

「策定している」が28か所と最も多く、次いで「今後策定予定」が14か所、「策定方法がわからない」が1か所と続いています。



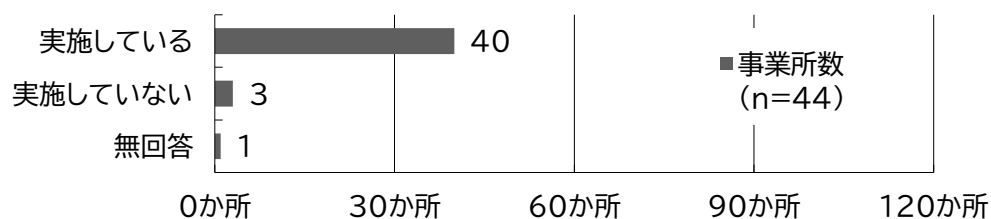
〈サービス種別〉

いずれのサービス種別も「策定している」が最も多く、「策定方法がわからない」と回答した通所系サービスの1か所を除き、残りの事業所は「今後策定予定」となっています。

		回答者数	策定している	今後策定予定	策定の予定はない	策定方法がわからない	無回答
全体		44か所	28か所	14か所	0か所	1か所	1か所
サービス種別	施設・居住系サービス	15か所	13か所	2か所	0か所	0か所	0か所
	通所系サービス	22か所	11か所	10か所	0か所	1か所	0か所
	訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、訪問型サービス（総合事業））	4か所	2か所	2か所	0か所	0か所	0か所
	小規模多機能型居宅介護	2か所	2か所	0か所	0か所	0か所	0か所

問6 貴事業所・施設では災害が発生したときの避難訓練や安否確認の訓練を実施していますか。(リストから1つ選択)

「実施している」が40か所、「実施していない」が3か所となっています。



〈サービス種別〉

いずれのサービス種別も「実施している」が最も多く、「実施していない」と回答した事業所は、通所系サービス、訪問系サービス、小規模多機能型居宅介護のそれぞれ1か所となっています。

		回答者数	実施している	実施していない	無回答
全体		44 か所	40 か所	3 か所	1 か所
サービス種別	施設・居住系サービス	15 か所	15 か所	0 か所	0 か所
	通所系サービス	22 か所	21 か所	1 か所	0 か所
	訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、訪問型サービス（総合事業））	4 か所	3 か所	1 か所	0 か所
	小規模多機能型居宅介護	2 か所	1 か所	1 か所	0 か所

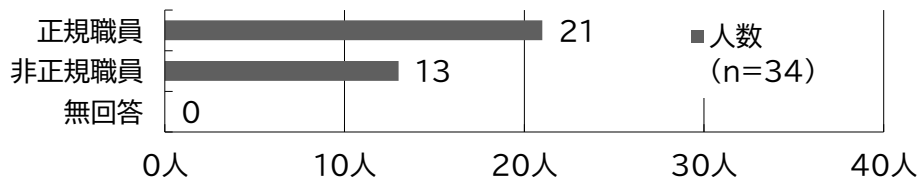
問7 南房総市の介護保険事業・高齢者保健福祉施策について、ご意見・ご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

- 人材の確保が年々難しくなっている。他業種で価格に転嫁できる業種は賃金が上げやすいが、介護保険事業は企業努力も限界がある。また、光熱費、ガソリン、食材すべて上がってきているので削れるところがなかなかない
- 介護の現場は人材不足でシフトを組むのも大変な状況。募集をかけてもなかなか応募が無いのが現状。市の方で人材確保の手助けになる企画を考えていただけるとありがたい
- 生産年齢人口の減少に伴い、介護人材確保が年々難しくなっている。当法人でも移住希望者への求人や外国人採用など様々な取組を行っているが、地域が連携して取り組む必要性を感じる場面もあり、是非協議する機会を頂戴したい
- 介護人材確保に関すること
- 当施設は介護職員の退職が少なく勤務年数が長いため、開設当初からの職員もおり、高齢化が進んでいる。若い方の採用も考えているが、近隣に若年層が少なく苦勞している。南房総市が魅力あふれ住みやすい市になることが、当施設の若年層の雇用にもつながるのではないかと期待している。また、利用者も家族も高齢化が目立つ。自宅で受診や買い物に行くことができない高齢者が多いと思う。車の免許を返納した方にも新たな手段を提供してほしい
- 来るべく義務化に備えて、BCP作成方法の研修会等の実施を希望
- ケアマネジャーが利用者のケア計画を立てるとき、自宅でできる訪問よりデイサービスに送り出すことを優先させているように思う。家族も楽で仕方がないが結果、訪問ステーションが閉鎖に追い込まれる。市の負担も増える。
- 人材確保に向けて、日常生活支援のための講習会を開いて簡単な資格を取れるようにできないか？市役所で取れるなら遠くまで行かなくて済む。南房総市だけの資格でもよいと思う。船橋市では数年前から実施しており、取得した方が傾聴ボランティアとして働いている

②職員票（訪問系事業所のみ回答）

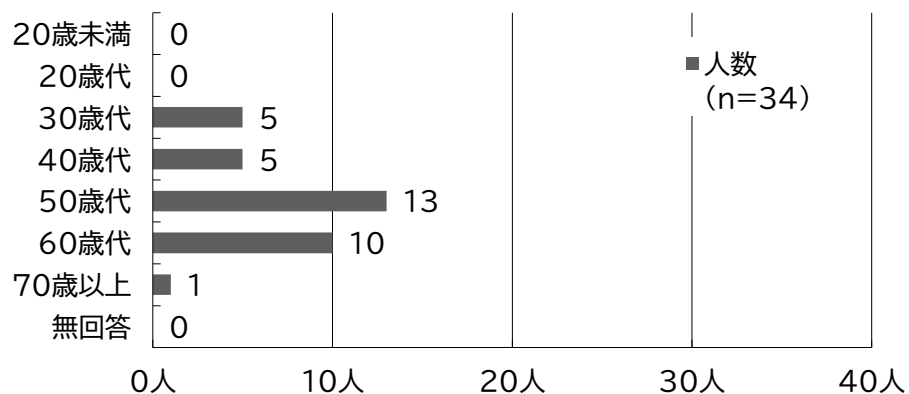
訪問介護員の雇用形態

「正規職員」が21人、「非正規職員」が13人となっています。



訪問介護員の年齢

「50歳代」が13人と最も多く、次いで「60歳代」が10人、「30歳代」が5人、「40歳代」が5人と続いています。



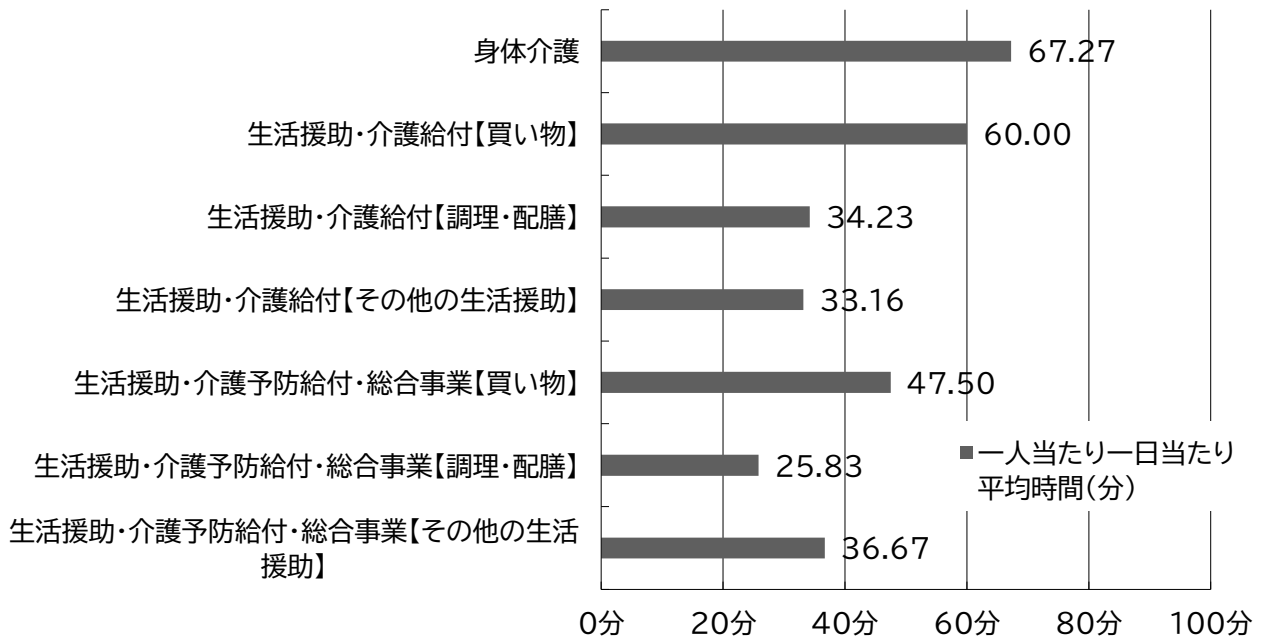
〈職員の雇用形態別〉

正規職員では「50歳代」が9人と最も多く、非正規職員では「60歳代」が5人と最も多くなっています。

		回答者数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体		34人	0人	0人	5人	5人	13人	10人	1人	0人
職員の雇用形態	正規職員	21人	0人	0人	1人	5人	9人	5人	1人	0人
	非正規職員	13人	0人	0人	4人	0人	4人	5人	0人	0人

訪問介護員が提供した一日当たりの平均時間（分）

一人当たり一日当たりの平均で、身体介護が 67.27 分、生活援助・介護給付【買い物】が 60.00 分、生活援助・介護予防給付・総合事業【買い物】が 47.50 分などとなっています。



(3) 在宅生活改善調査等（居宅介護支援事業所のみ回答）

①事業所票

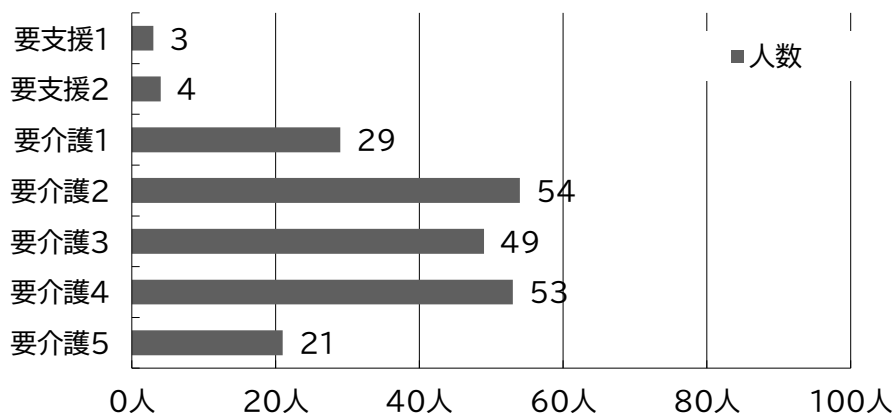
問1 貴事業所に所属するケアマネジャーの人数、および利用者数について、ご記入ください。

一事業所当たり、①所属するケアマネジャーの人数は2.63人、②「自宅等（③を除く）」にお住まいの利用者数は67.89人、③「サ高住」・「住宅型有料」・「軽費老人ホーム」にお住まいの利用者数は3.88人となっています。

	一事業所当たり平均
①所属するケアマネジャーの人数	2.63人
②「自宅等（③を除く）」にお住まいの利用者数	67.89人
③「サ高住」・「住宅型有料」・「軽費老人ホーム」にお住まいの利用者数	3.88人

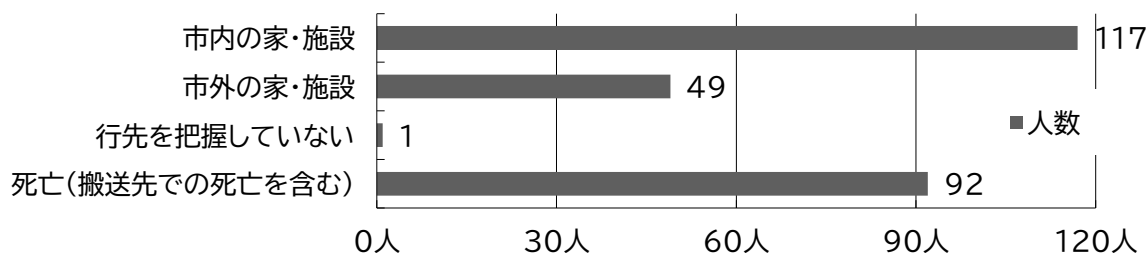
問2 貴事業所において、過去1年の間（令和4年1月1日～令和4年12月31日）に、「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、居場所を変更した利用者数」を要介護度別にご記入ください。

「要介護2」が54人と最も多く、次いで「要介護4」が53人、「要介護3」が49人、「要介護1」が29人と続いています。



問3 貴事業所において、過去1年の間に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から居場所を変更した利用者数」を行き先別（市内・市外）にご記入ください。

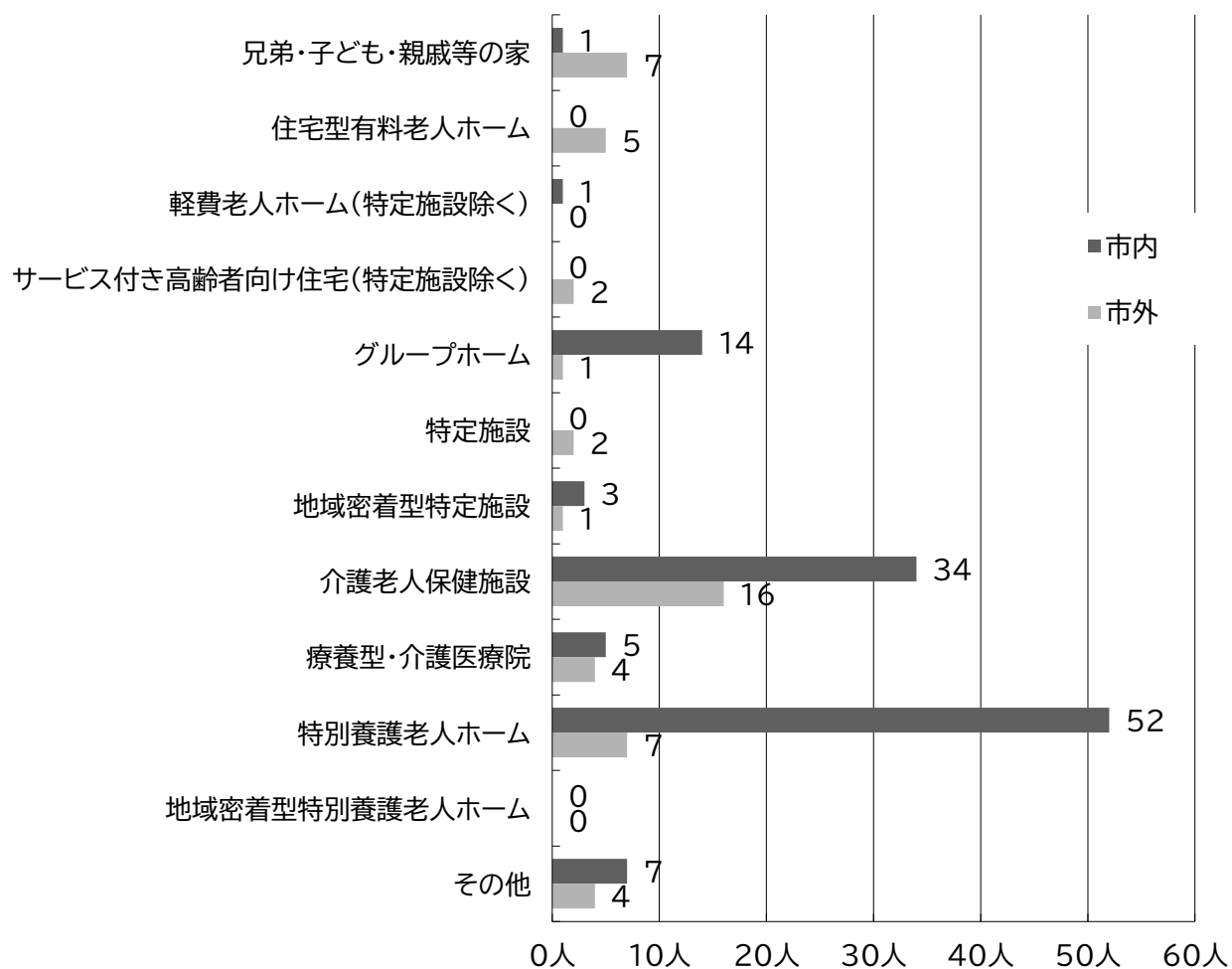
「市内の家・施設」が117人と最も多く、次いで「死亡（搬送先での死亡を含む）」が92人、「市外の家・施設」が49人、「行先を把握していない」が1人と続いています。



【行き先の内訳】

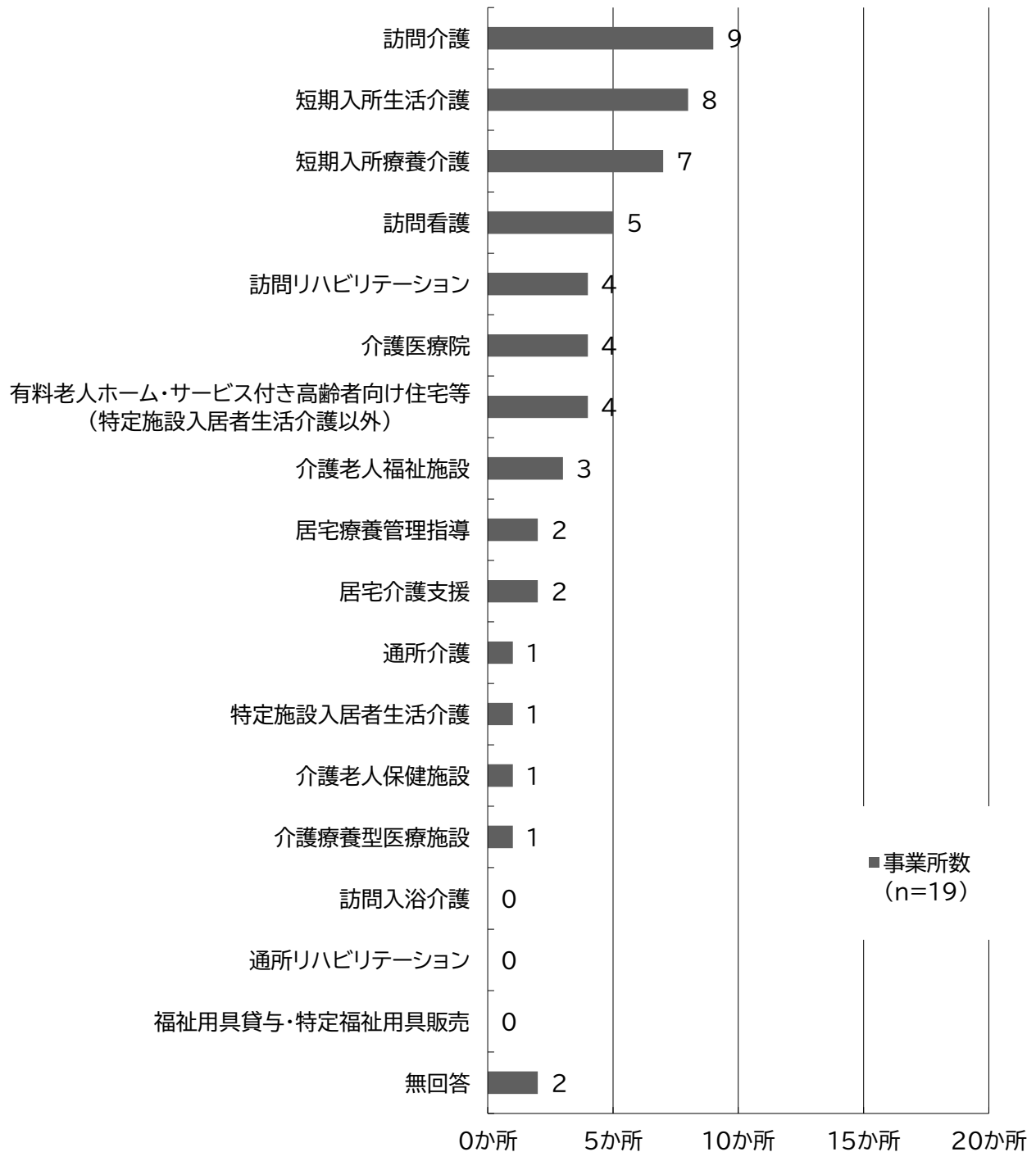
「市内の家・施設」の内訳は、「特別養護老人ホーム」が52人と最も多く、次いで「介護老人保健施設」が34人、「グループホーム」が14人、「その他」が7人と続いています。

「市外の家・施設」の内訳は、「介護老人保健施設」が16人と最も多く、次いで「特別養護老人ホーム」と「兄弟・子ども・親戚等の家」が7人、「住宅型有料老人ホーム」が5人と続いています。



問4 南房総市内に不足していると思われる介護保険サービス等がありますか。(〇はいくつでも)

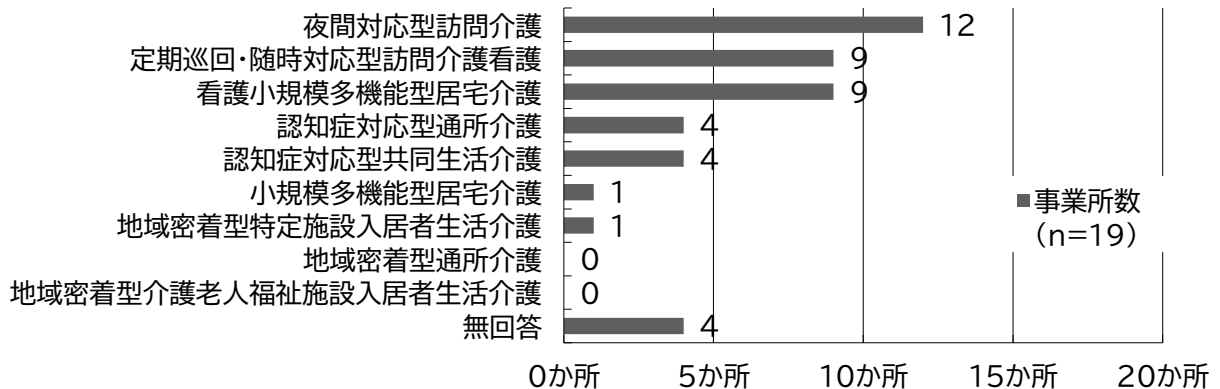
「訪問介護」が9か所と最も多く、次いで「短期入所生活介護」が8か所、「短期入所療養介護」が7か所、「訪問看護」が5か所と続いています。



問5 南房総市内に不足していると思われる地域密着型サービスはありますか。

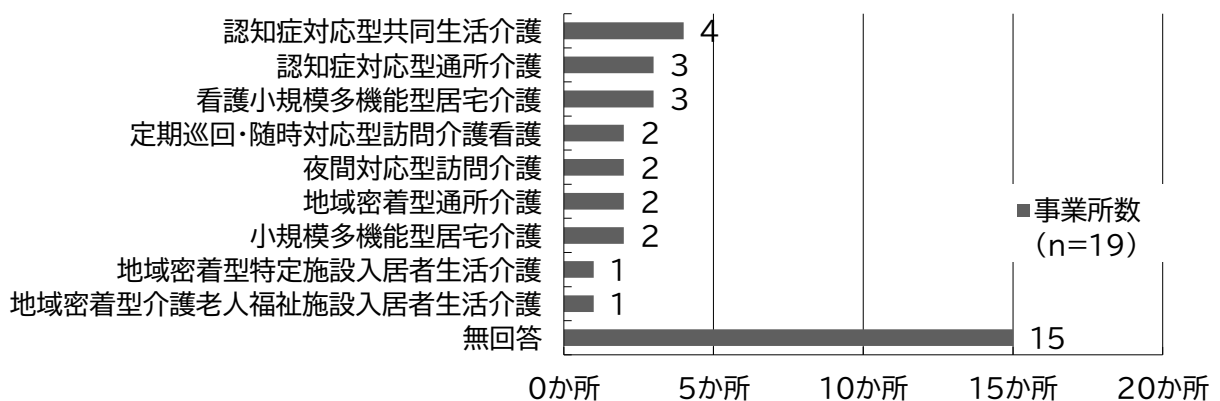
【市全域】

「夜間対応型訪問介護」が12か所と最も多く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」と「看護小規模多機能型居宅介護」が9か所、「認知症対応型通所介護」が4か所と続いています。



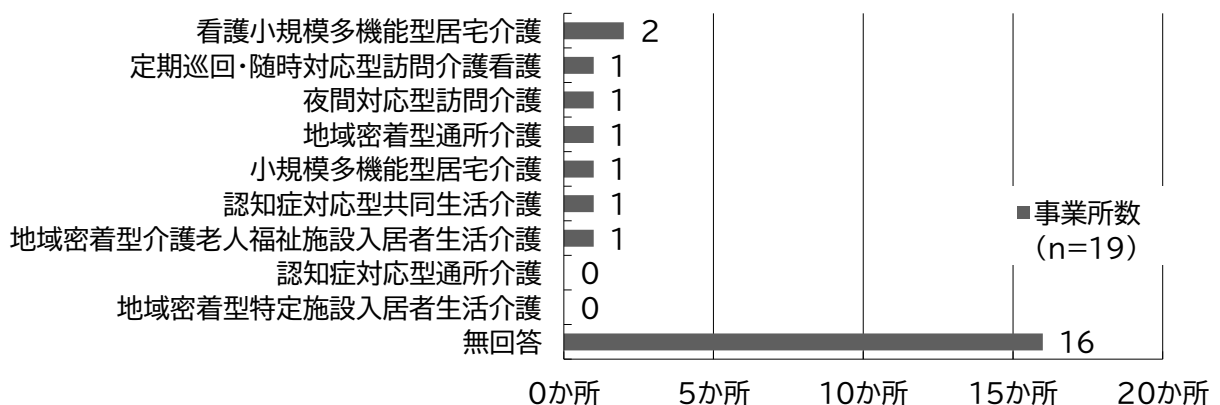
【富山】

「認知症対応型共同生活介護」が4か所と最も多く、次いで「認知症対応型通所介護」と「看護小規模多機能型居宅介護」が3か所、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が2か所と続いています。



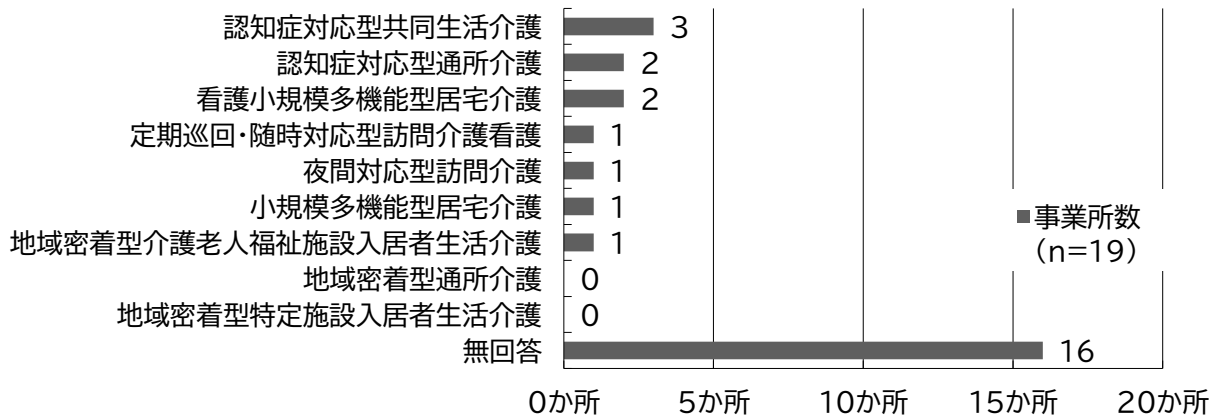
【富浦】

「看護小規模多機能型居宅介護」が2か所と最も多く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、「夜間対応型訪問介護」、「地域密着型通所介護」が1か所と続いています。



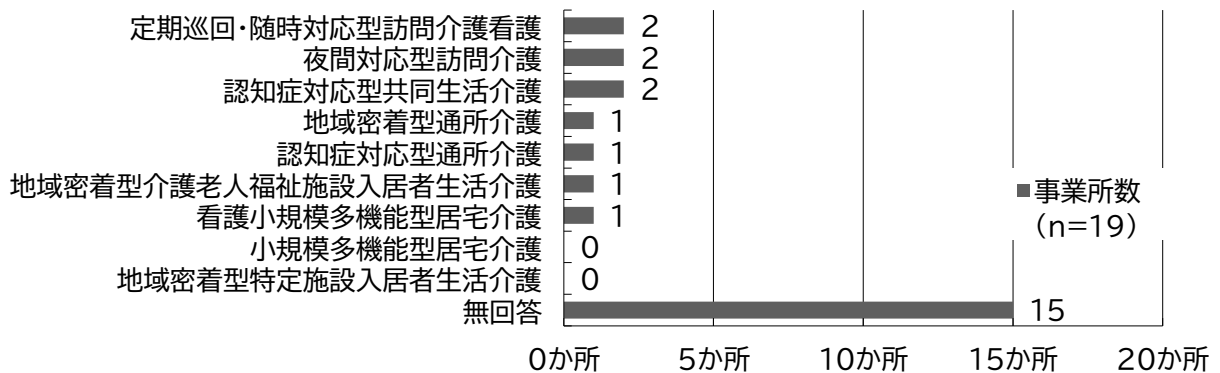
【三芳】

「認知症対応型共同生活介護」が3か所と最も多く、次いで「認知症対応型通所介護」と「看護小規模多機能型居宅介護」が2か所、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が1か所と続いています。



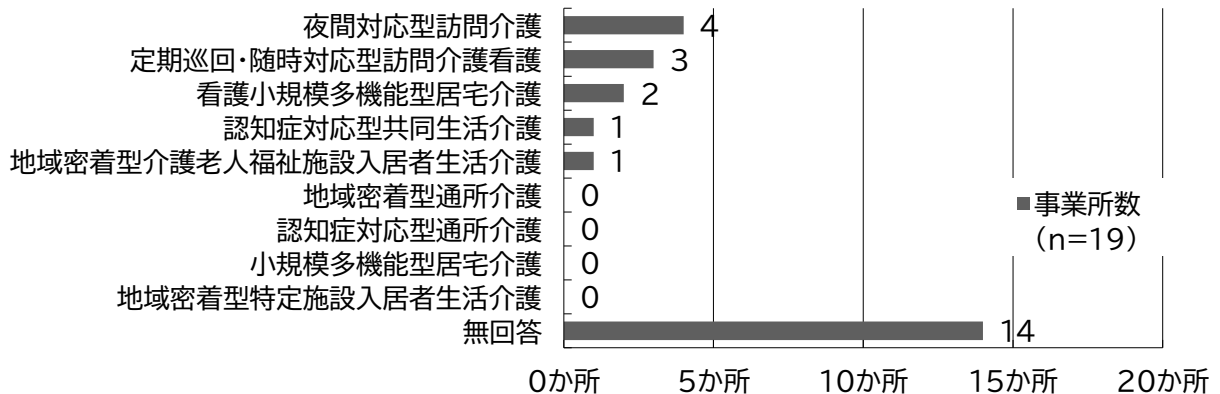
【白浜】

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、「夜間対応型訪問介護」、「認知症対応型共同生活介護」が2か所、次いで「地域密着型通所介護」が1か所と続いています。



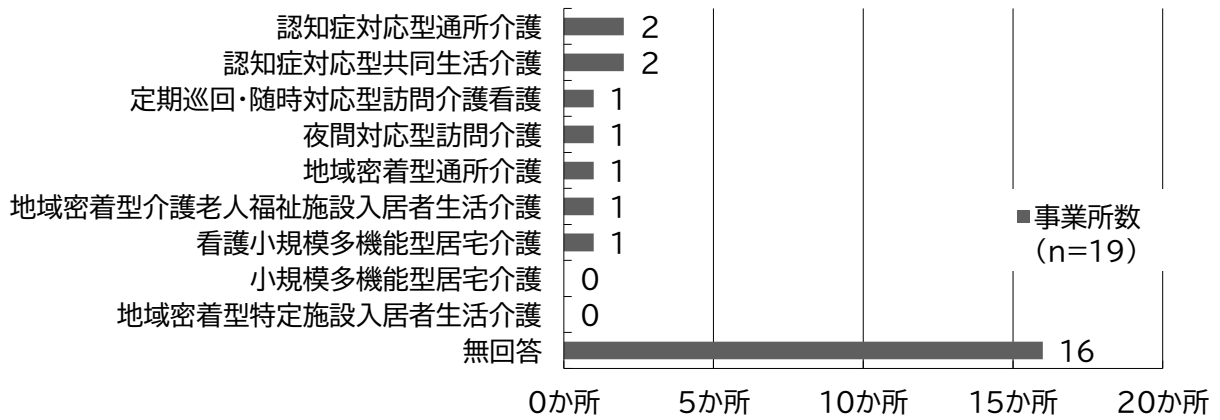
【千倉】

「夜間対応型訪問介護」が4か所と最も多く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が3か所、「看護小規模多機能型居宅介護」が2か所、「認知症対応型共同生活介護」が1か所と続いています。



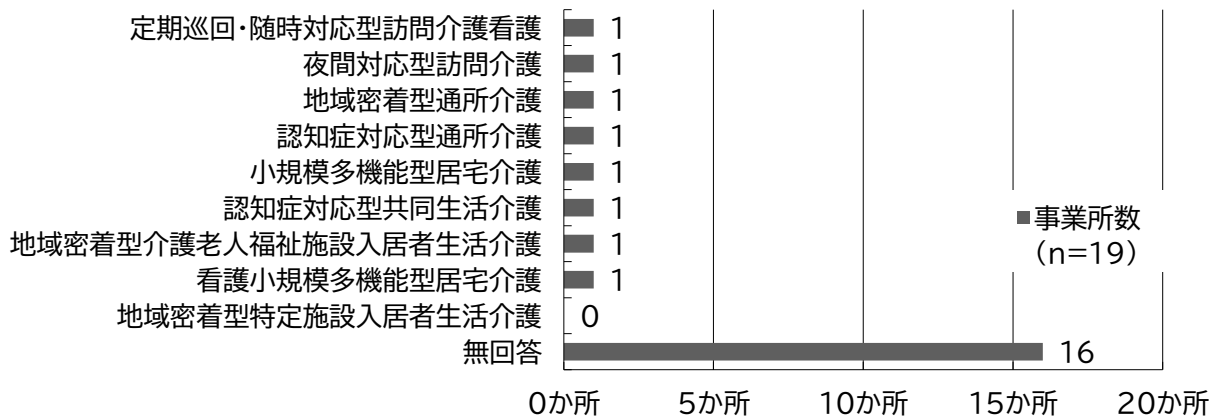
【丸山】

「認知症対応型通所介護」と「認知症対応型共同生活介護」が2か所、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」と「夜間対応型訪問介護」が1か所と続いています。



【和田】

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、「夜間対応型訪問介護」、「地域密着型通所介護」、「認知症対応型通所介護」が1か所となっています。



問6 南房総市の介護保険事業・高齢者保健福祉施策について、ご意見・ご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

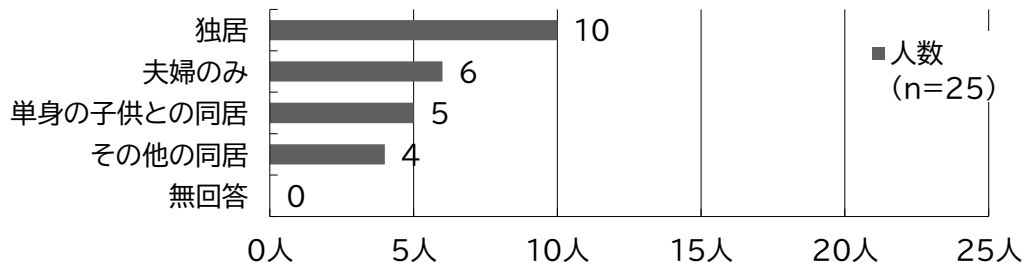
- 居宅介護支援事業所の数はそれなりに存在しても、各事業所の介護支援専門員の人数は少ない。処遇も改善されない中で、業務だけが aumentando している状況を行政も一緒に対応を考えていただきたい
- 現在の介護支援専門員の5年更新の研修が疑問。3年毎の保険制度の見直しを『内容を周知できるような研修と講習であればよいが、ただ『事例作成提出・検討・グループワーク』では新しい制度や知識が身に付かず、県北や県中等と県南では事例を聞いた所で環境と状況が違いすぎ、正直何も参考にもならないのが本音。「在宅のケアマネって、日々の業務も大変だし、研修や更新もあってちっとも楽しそうでない。資格を取っても在宅ケアマネはやりたくない。」という方がいた

- 足りないサービス（箱物）を検討して頂くのも必要ですが、介護関係の仕事そのものが、魅力ある職種とやりがいのある職場がある南房総市であってほしい
- 重度化防止のための対策が必要
- 通院等乗降介助を行っているヘルパー事業所が少なく、高齢者の移送手段が不足している
- 介護支援専門員の確保はどこの事業所も喫緊の課題となっており、業務負担軽減や処遇改善を行政としても考えて頂きたい

②利用者票

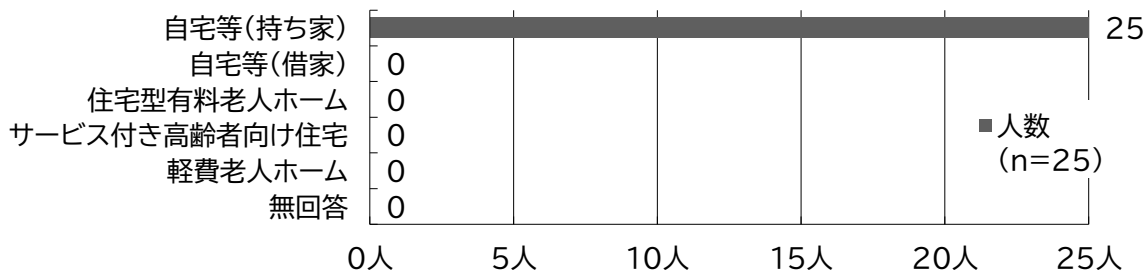
問 1-1 世帯類型 (番号1つ選択)

「独居」が10人と最も多く、次いで「夫婦のみ」が6人、「単身の子供との同居」が5人、「その他の同居」が4人と続いています。



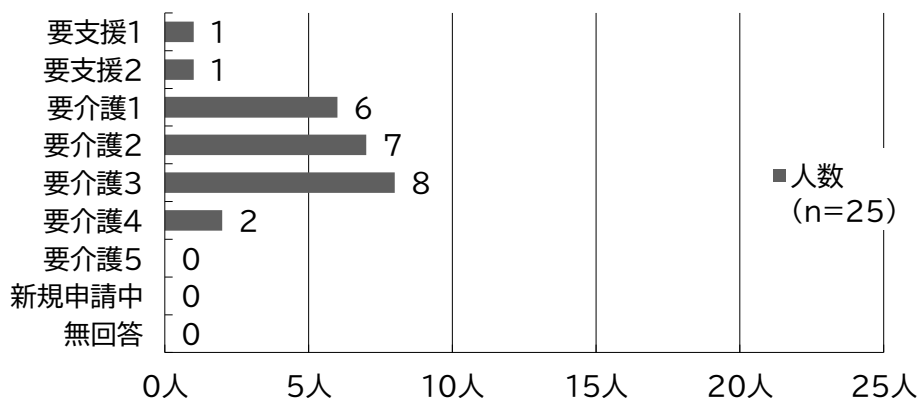
問 1-2 現在の居所 (番号1つ選択)

「自宅等 (持ち家)」が25人となっています。



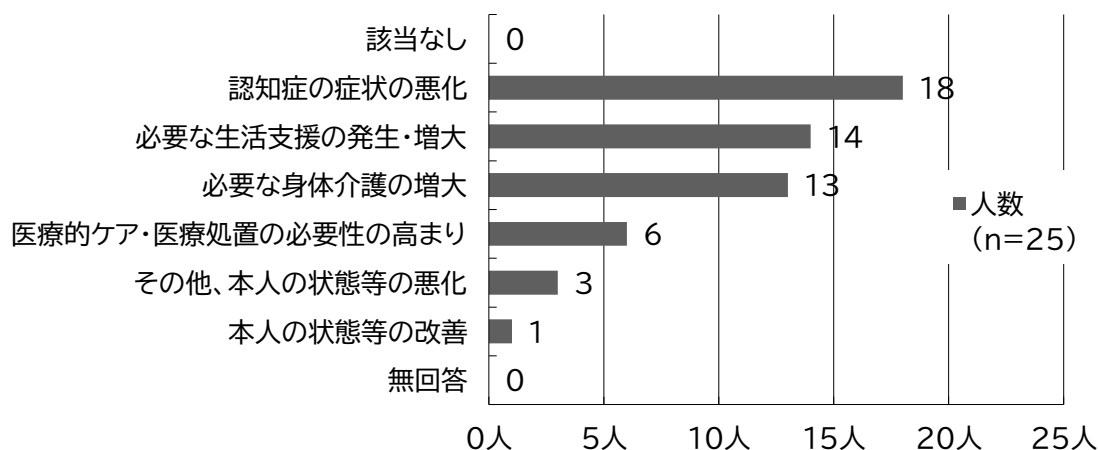
問 1-3 要支援・要介護度 (番号1つ選択)

「要介護3」が8人と最も多く、次いで「要介護2」が7人、「要介護1」が6人、「要介護4」が2人と続いています。



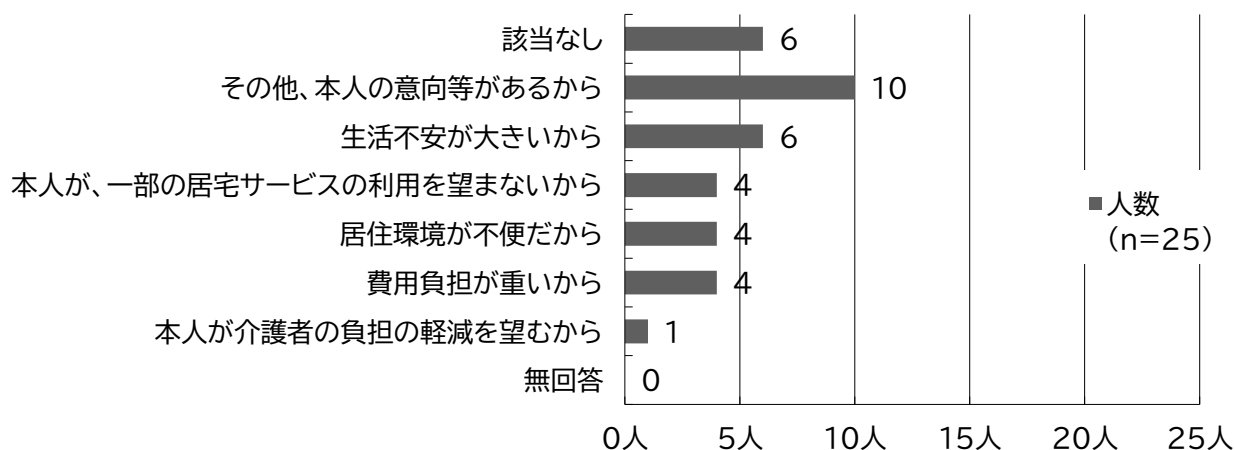
問 2-1 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由についてお答えください。(1) 本人の状態等に属する理由 (当てはまる番号すべて選択)

「認知症の症状の悪化」が 18 人と最も多く、次いで「必要な生活支援の発生・増大」が 14 人、「必要な身体介護の増大」が 13 人、「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」が 6 人と続いています。



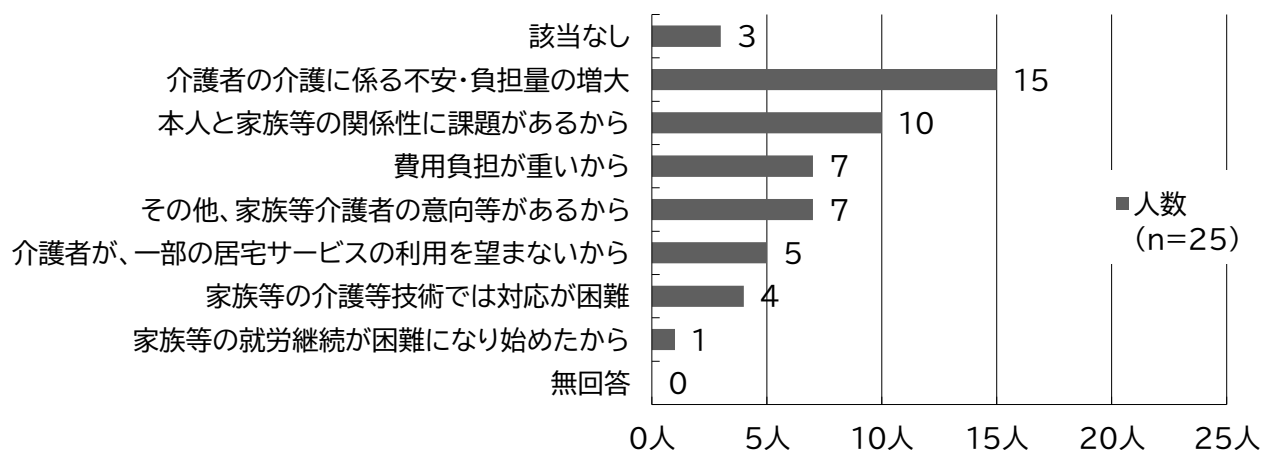
問 2-1 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由についてお答えください。(2) 主に本人の意向等に属する理由 (当てはまる番号すべて選択)

「その他、本人の意向等があるから」が 10 人と最も多く、次いで「生活不安が大きいから」が 6 人、「本人が、一部の居宅サービスの利用を望まないから」が 4 人と続いています。



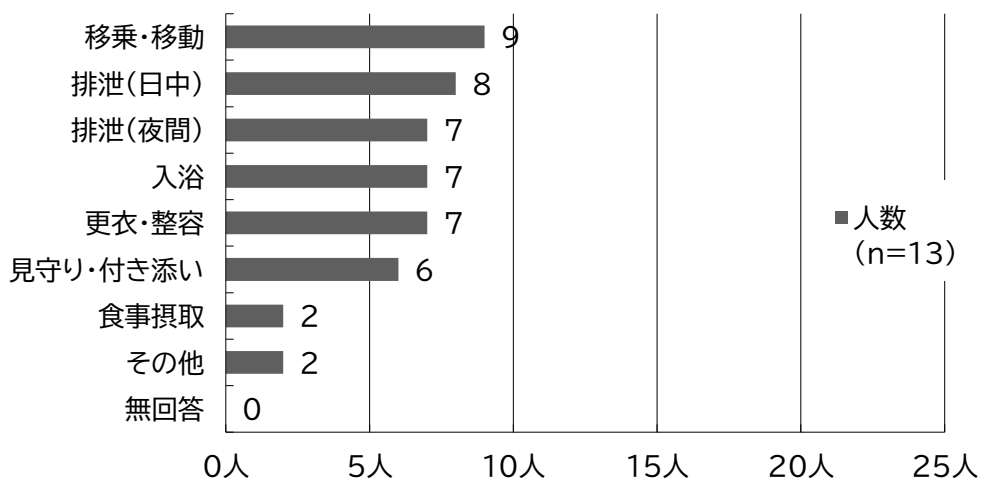
問 2-1 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由についてお答えください。(3) 主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由 (当てはまる番号すべて選択)

「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が 15 人と最も多く、次いで「本人と家族等の関係性に課題があるから」が 10 人、「費用負担が重いから」と「その他、家族等介護者の意向等があるから」が 7 人と続いています。



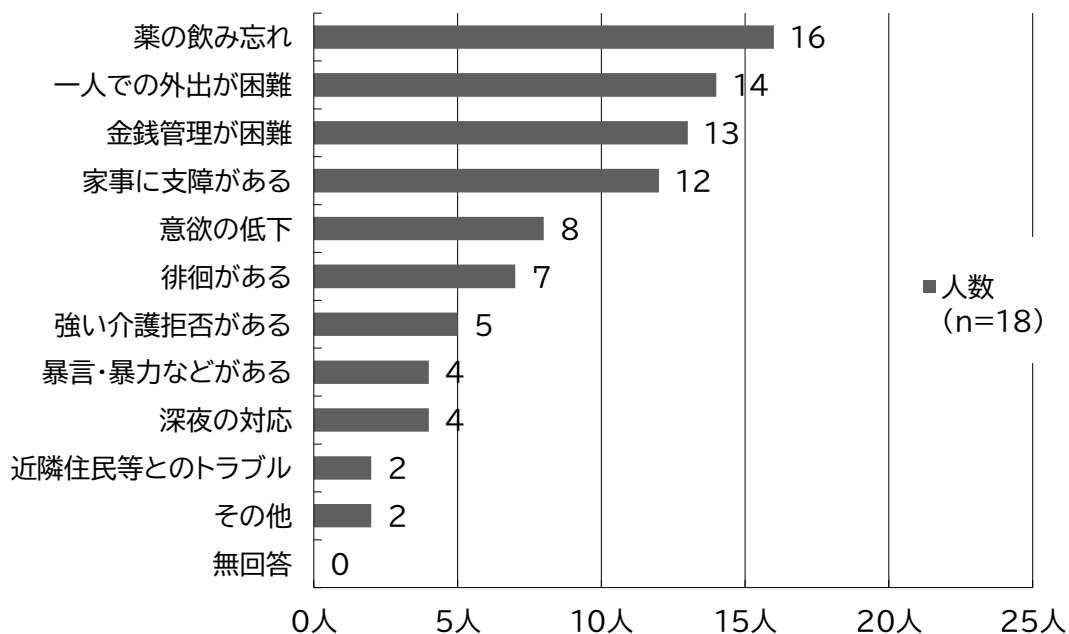
問 2-4 【問 2-1 で【「必要な身体介護の増大」を選択の場合】理由となる、具体的な「身体介護」をお答えください。(当てはまる番号すべて選択)

「移乗・移動」が 9 人と最も多く、次いで「排泄 (日中)」が 8 人、「排泄 (夜間)」と「入浴」が 7 人と続いています。



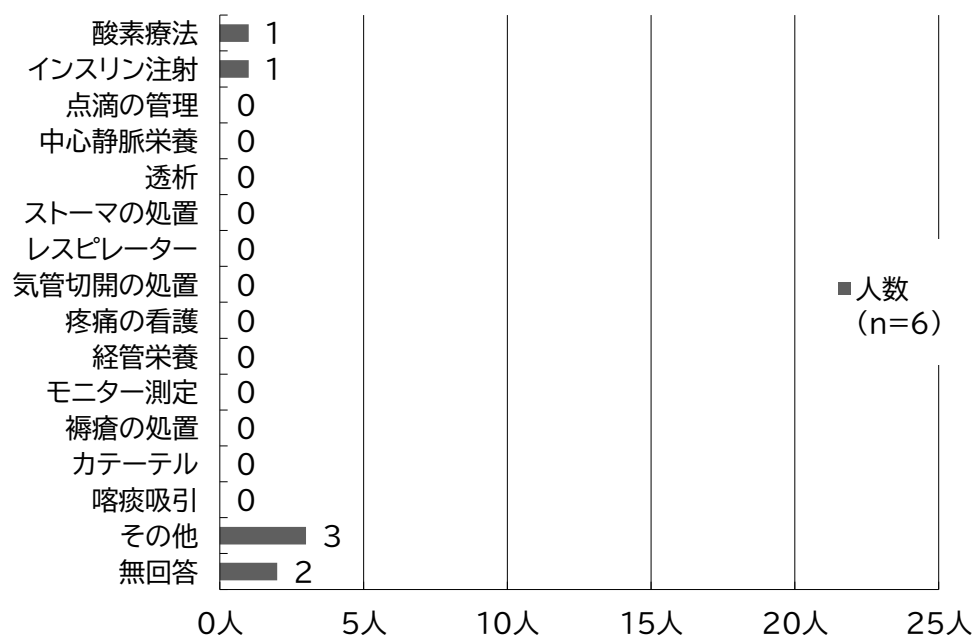
問 2-5 【問 2-1 で【「認知症の症状の悪化」を選択の場合】理由となる、具体的な「認知症の症状」をお答えください。（当てはまる番号すべて選択）

「薬の飲み忘れ」が 16 人と最も多く、次いで「一人での外出が困難」が 14 人、「金銭管理が困難」が 13 人、「家事に支障がある」が 12 人と続いています。



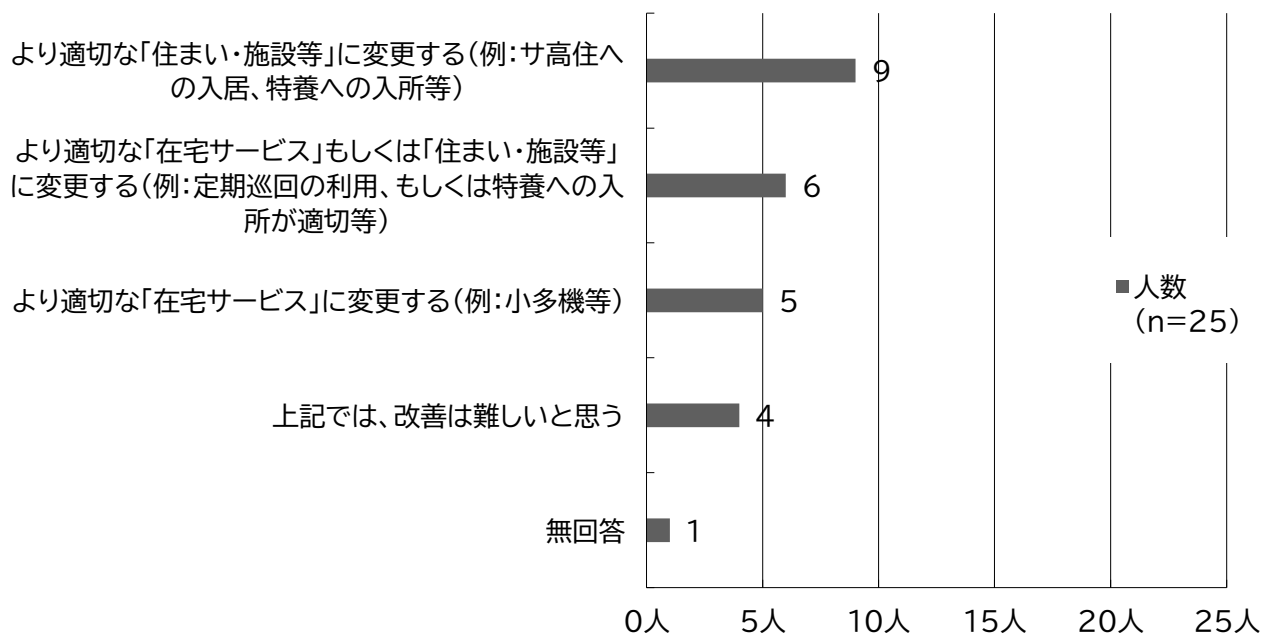
問 2-6 【問 2-1 で【「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」を選択の場合】理由となる、具体的な「医療的ケア」、「医療処置」をお答えください。（当てはまる番号すべて選択）

「その他」が 3 人と最も多く、次いで「酸素療法」と「インスリン注射」が 1 人と続いています。



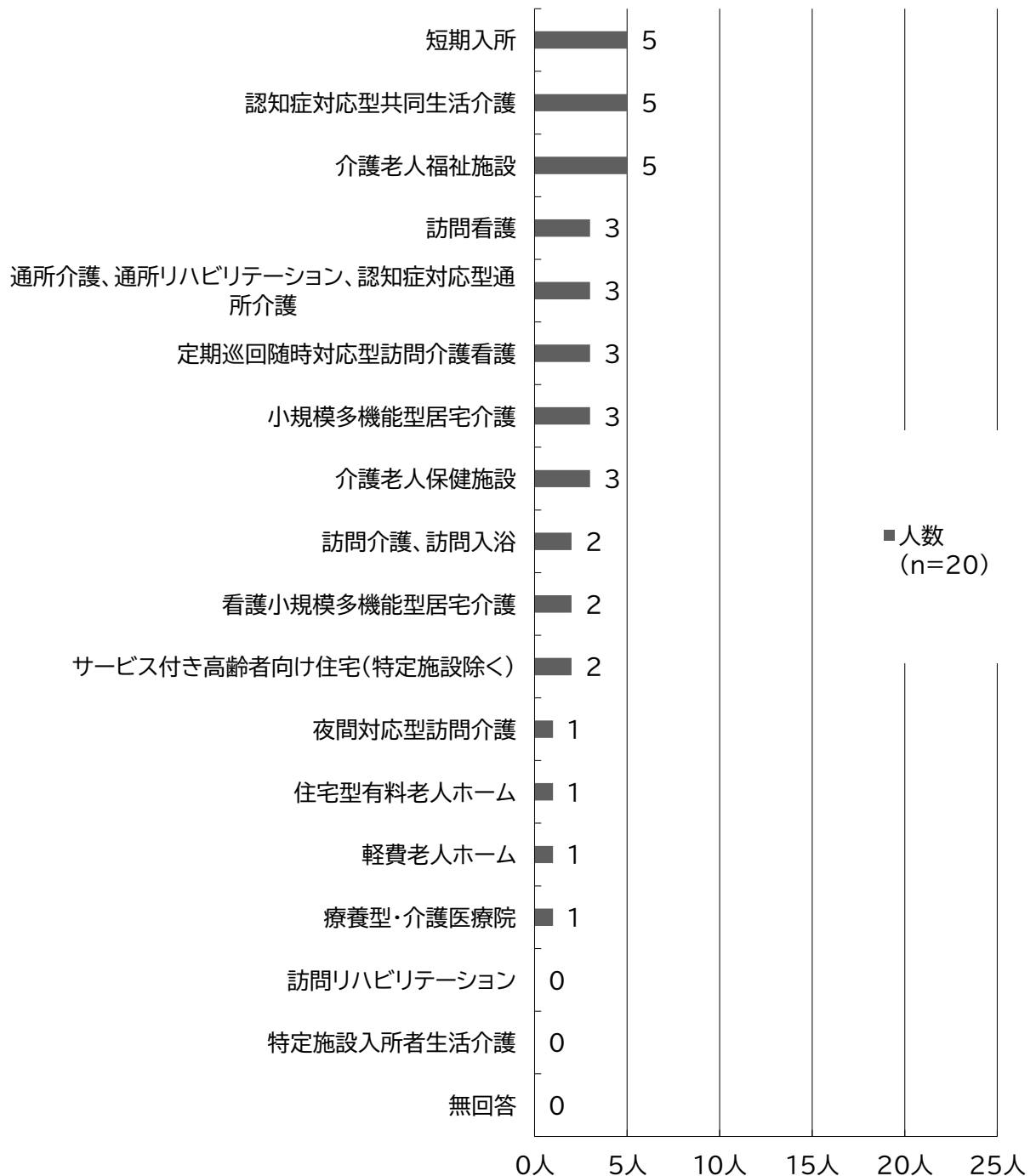
問 3-1 「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている」状況に対して、どのようなサービスに変更することで改善できると思いますか。(番号1つ選択)

「より適切な「住まい・施設等」に変更する」が9人と最も多く、次いで「より適切な「在宅サービス」もしくは「住まい・施設等」に変更する(例:定期巡回の利用、もしくは特養への入所が適切等)」が6人、「より適切な「在宅サービス」に変更する(例:小多機等)」が5人、「上記では、改善は難しいと思う」が4人と続いています。



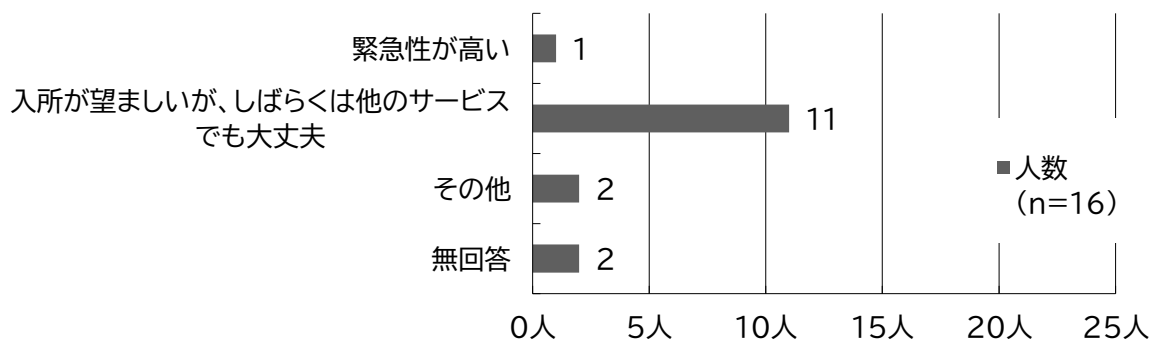
問3-2 問3-1で選択したサービス利用の変更について、本来であればより適切と思われる、具体的なサービスをお答えください。(当てはまる番号すべて選択)

「短期入所」、「認知症対応型共同生活介護」、「介護老人福祉施設」が5人、次いで「訪問看護」が3人と続いています。



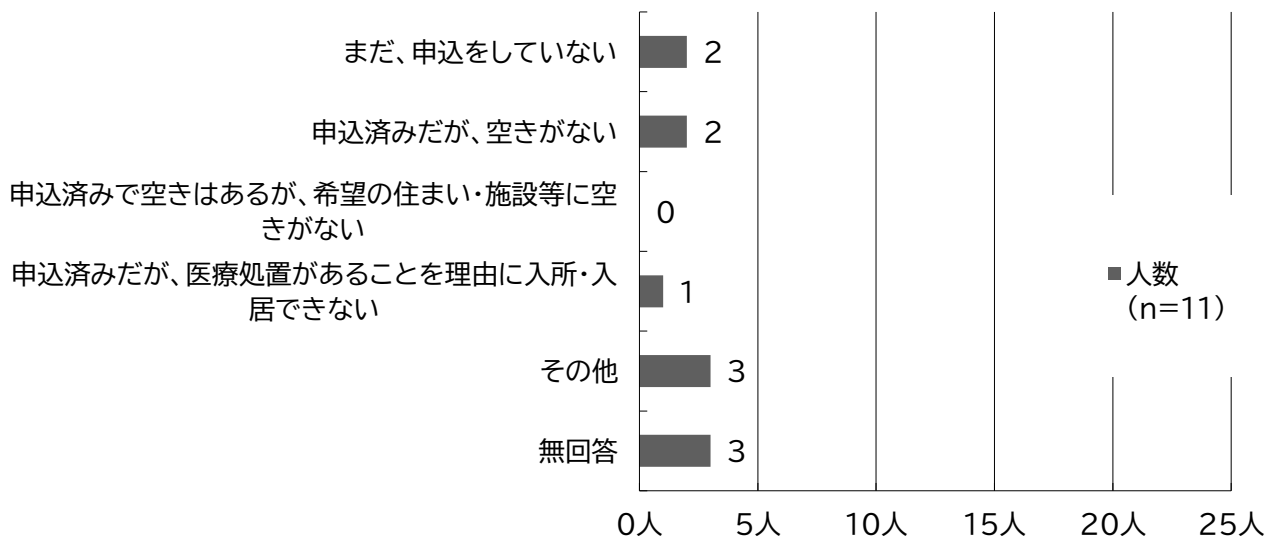
問 3-3 【問 3-2 で「住宅型有料老人ホーム」や「介護老人福祉施設」などの施設・居住系サービスを選択の場合】利用者の入所・入居の緊急度をお答えください。(番号1つ選択)

「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」が11人と最も多く、次いで「その他」が2人、「緊急性が高い」が1人と続いています。



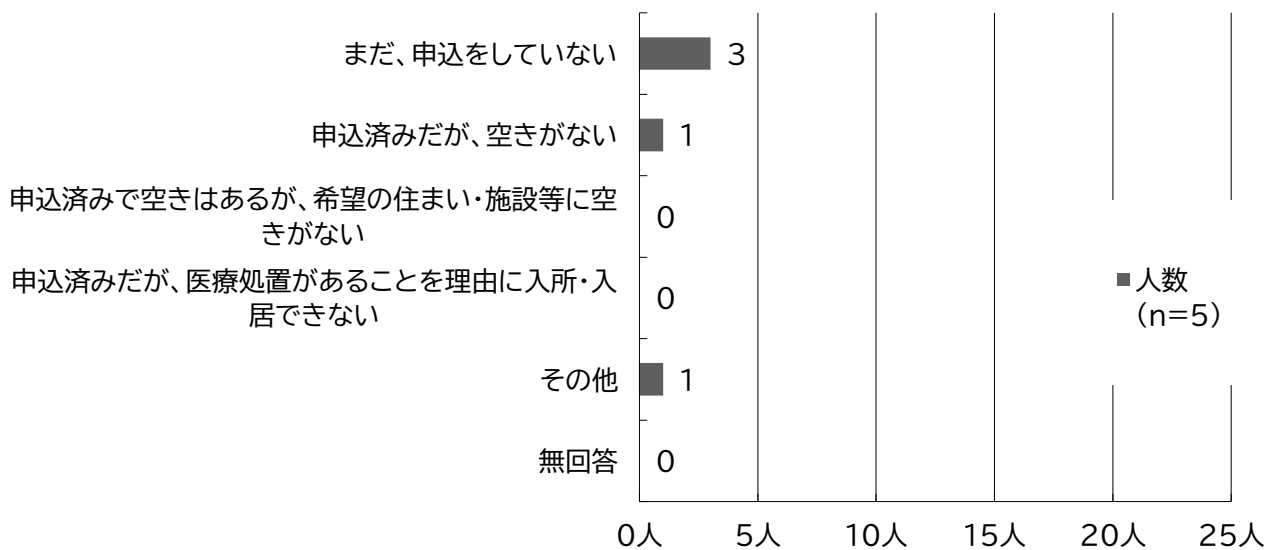
問 3-4 【問 3-2 で「住宅型有料老人ホーム」や「療養型・介護医療院」などの施設・居住系サービス（介護老人福祉施設を除く）を選択の場合】入所・入居できていない理由をお答えください。(番号1つ選択)

「その他」が3人と最も多く、次いで「まだ、申込をしていない」と「申込済みだが、空きがない」が2人、「申込済みだが、医療処置があることを理由に入所・入居できない」が1人と続いています。



問 3-5 【問 3-2 で「介護老人福祉施設」(特養) を選択の場合】特養に入所できていない理由をお答えください。(番号 1 つ選択)

「まだ、申込をしていない」が 3 人と最も多く、次いで「申込済みだが、空きがない」と「その他」が 1 人と続いています。



資料（調査票）

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

南房総市の高齢者福祉を考えるためのアンケート調査 （介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

市民の皆様には、日頃から市政にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

南房総市では、介護保険をはじめとする高齢者施策を「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に沿って実施しています。3年ごとの見直しにあたっては、市民の皆様の現状やご意見を詳しく把握し、計画に反映させていきたいと考えております。

つきましては、市内にお住まいの65歳以上の方を対象にアンケート調査を実施します。

お忙しいところ恐れ入りますが、調査の主旨をご理解の上、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年12月

南房総市

■□ご記入の前に□■

- 1 この調査は、令和4年12月1日（基準日）現在の状況について、お答えください。
- 2 数字（身長等）をお伺いする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。
- 3 個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。
 - ・この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。得られた情報につきましては、計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、南房総市で適切に管理いたします。
 - ・ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。
- 4 1月10日（火）までに、ご記入いただき、同封の封筒に入れ、ポストに投函してくださいませようお願いいたします。

ご記入上の不明な点は下記までお問い合わせください。

南房総市 保健福祉部 高齢者支援課 ☎0470（36）1152

あて名ご本人が次のような理由で回答ができない場合には、あてはまる番号に○をつけて、ご返送ください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 介護保険施設（※）に入所中 | 2. 医療施設に長期入院中 |
| 3. 転出した | 4. 死亡した |

※「介護保険施設」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院をいいます。

問1

あなた自身やご家族の暮らしの状況について

1 調査票を記入されたのはどなたですか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------------|---|
| 1. あて名のご本人が記入 | |
| 2. ご家族が記入(あて名のご本人からみた続柄) |) |
| 3. その他 | |

2 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

3 あなたの年齢(令和4年12月1日現在)を教えてください。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 65~69歳 | 2. 70~74歳 | 3. 75~79歳 |
| 4. 80~84歳 | 5. 85~89歳 | 6. 90~94歳 |
| 7. 95~99歳 | 8. 100歳以上 | |

4 お住まいの地域はどちらですか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 富浦地域 | 2. 富山地域 | 3. 三芳地域 |
| 4. 白浜地域 | 5. 千倉地域 | 6. 丸山地域 |
| 7. 和田地域 | | |

5 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) | 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 | |

6 現在収入のある仕事をしていますか。(〇は1つ)

- | |
|-------------------|
| 1. している |
| 2. 仕事をしたいが、みつからない |
| 3. していない |

→(1) 何歳頃まで仕事をしたいですか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. 70歳くらいまで | 2. 75歳くらいまで | 3. 80歳くらいまで |
| 4. 働けるうちはいつまでも | 5. わからない | |

7 あなたはスマートフォンを使っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 使っている | 2. 使っていない |
|----------|-----------|

8 あなたは要介護認定（※）を受けていますか。受けている方は、介護度は次のどれにあたりますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1. 受けていない | 2. 介護予防・日常生活支援総合事業対象者 |
| 3. 要支援1 | 4. 要支援2 |

※要介護認定は、介護サービスを利用するために、介護が必要な状態であることを市が認定するものです。

9 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（○は1つ）

- | |
|---|
| 1. 介護・介助は必要ない |
| 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている
（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む） |

→(1) 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） | 2. 心臓病 |
| 3. がん（悪性新生物） | 4. 呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等） |
| 5. 関節の病気（リウマチ等） | 6. 認知症（アルツハイマー病等） |
| 7. パーキンソン病 | 8. 糖尿病 |
| 9. 腎疾患（透析） | 10. 視覚・聴覚障害 |
| 11. 骨折・転倒 | 12. 脊椎損傷 |
| 13. 高齢による衰弱 | 14. その他（ ） |
| 15. わからない | |

【「3. 現在、何らかの介護を受けている」とお答えの方】

→(2) 主にどなたの介護、介助を受けていますか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 配偶者（夫・妻） | 2. 息子 |
| 3. 娘 | 4. 子の配偶者 |
| 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他（ ） |

10 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（○は1つ）

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

7 日用品や食品の買い物をする場所・方法はどちらですか。(〇はいくつでも)

1. 個人商店	2. スーパー
3. コンビニエンスストア	4. ドラッグストア
5. 生協・農協	6. 道の駅
7. スーパーなどの宅配	8. インターネット通販
9. その他 ()	

8 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)

1. とても減っている	2. 減っている
3. あまり減っていない	4. 減っていない

9 外出を控えていますか。(〇は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

→(1) 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

1. 病気	2. 障害(脳卒中の後遺症など)
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配(失禁など)
5. 耳の障害(聞こえの問題など)	6. 目の障害
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない	10. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による自粛
11. その他 ()	

10 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク
4. 自動車(自分で運転)	5. 自動車(人に乗せてもらう)	6. 電車
7. 路線バス	8. 病院や施設のバス	9. 車いす
10. 電動車いす(カート)	11. 歩行器・シルバーカー	12. タクシー
13. その他 ()		

→(1) 自分で運転をされている方は将来的に運転免許証を自主返納したいと思いますか。

(〇は1つ)

1. はい	2. いいえ	3. わからない
-------	--------	----------

問3 食べることについて

1 身長・体重を教えてください。(数値を記入)

(1) 身長: 1m cm

(2) 体重: kg

2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

3 お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

4 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

5 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)(○は1つ)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

→(1) 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

7 噛み合わせはよいですか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

8 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

9 3食(朝・昼・晩)食べていますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

10 どなたかと食事をとる機会がありますか。(○は1つ)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

問4 毎日の生活について

1 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

2 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるといわれますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

3 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

4 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

5 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

6 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

7 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

8 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

9 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

10 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

11 新聞を読んでいますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

12 本や雑誌を読んでいますか。(○は1つ)

1. はい

2. いいえ

13 健康についての記事や番組に関心がありますか。(○は1つ)

1. はい

2. いいえ

14 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

1. はい

2. いいえ

15 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

1. はい

2. いいえ

16 病人を見舞うことができますか。(○は1つ)

1. はい

2. いいえ

17 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ)

1. はい

2. いいえ

18 生きがいがありますか。(○は1つ)

1. 生きがいあり ⇒ (具体的

)

2. 思いつかない

問6 たすけあいについて

1 近所の人とはどの程度付き合いをしていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. お互いに訪問し合う | 2. 立ち話をする程度 |
| 3. あいさつだけはする程度 | 4. ほとんど付き合いがない |

2 あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。

(1) あなたの心配事や愚痴^{ぐち}を聞いてくれる人はどなたですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴^{ぐち}を聞いてあげる人はどなたですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか。
(○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人はどなたですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない |

問7 健康について

1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

2 あなたは、現在どの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、あてはまる点数に○)

とても不幸 ←————→ とても幸せ

0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

5 この2週間、毎日の生活に充実感が無いと感じますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

6 この2週間、これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったと感じますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

7 この2週間、以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

8 この2週間、自分が役に立つ人間だと思えないように感じますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

9 この2週間、わけもなく疲れたように感じますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

10 お酒は飲みますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む
3. ほとんど飲まない 4. もともと飲まない

11 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. ほぼ毎日吸っている | 2. 時々吸っている |
| 3. 吸っていたがやめた | 4. もともと吸っていない |

12 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. ない | 2. 高血圧 |
| 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 4. 心臓病 |
| 5. 糖尿病 | 6. 高脂血症(脂質異常) |
| 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) |
| 11. 外傷(転倒・骨折等) | 12. がん(悪性新生物) |
| 13. 血液・免疫の病気 | 14. うつ病 |
| 15. 認知症(アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 |
| 19. その他() | |

13 定期的に通院している医療機関はどちらですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 富浦地域 | 2. 富山地域 |
| 3. 三芳地域 | 4. 白浜地域 |
| 5. 千倉地域 | 6. 丸山地域 |
| 7. 和田地域 | 8. 館山市 |
| 9. 鴨川市 | 10. 鋸南町 |
| 11. その他の市町 | 12. 定期的に通院していない |

14 いきいき100歳体操(簡単な筋力アップの体操)教室についてお伺いします。

(1) この体操を知っていますか。(○は1つ)

- | |
|----------|
| 1. 知っている |
| 2. 知らない |

(2) いきいき100歳体操教室を実施した場合、参加したいですか。(○は1つ)

- | |
|-----------------|
| 1. 参加したい |
| 2. 参加したくない・できない |
| 3. わからない |

問8 認知症について

1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

3 将来、もしもあなた自身の判断能力が不十分になったら、金銭管理や様々なサービスの手続きを任せられる人がいますか。(○はいくつでも)

1. 配偶者 2. 同居の家族
3. 別居の子どもやその家族 4. 親族や知人
5. その他 () 6. そのような人はいない

問9 将来の希望とこれからの施策について

1 将来、もしも介護が必要になったとき、あなたはどこで介護を受けるのが理想ですか。現在、要介護状態でない方も、寝たきり等になったと仮定してお答えください。(○は1つ)

1. 自宅(子どもや親族の家を含む)
2. サービス付き高齢者向け住宅、ケアハウス(※)など
3. 特別養護老人ホーム・老人保健施設など
4. わからない

※サービス付き高齢者向け住宅やケアハウス(軽費老人ホーム)は、見守りや簡単な介助のサービスが付いている住宅のことです。

2 あなたが回復の見込みのない状態になったときに、どのような医療・ケアを受けたいかを、家族等の親しい人と共有していますか。(○は1つ)

1. 共有している
2. 共有していない(今後共有したい)
3. 共有していない(今後も共有したいとは思っていない)
4. 共有していない(今後についてはわからない)

3 人生の最期に向けた活動（終活）で取り組みたいと思うものは何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| 1. 遺言の作成 | 2. 延命治療の意思表示 |
| 3. 財産の生前整理 | 4. 人間関係（親戚付き合い等）の整理 |
| 5. その他（ ） | 6. わからない |

4 今後の介護保険料と介護サービスの整備のあり方について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。（○は1つ）

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 施設の整備やサービス充実のため、保険料が高くなってもやむを得ない |
| 2. 利用できるサービスの量・回数が少なくなっても保険料が安い方がよい |
| 3. 現状の保険料水準を維持し、介護サービス量も現状のままでよい |
| 4. わからない |

5 今後、国や市はどのような施策に重点を置くべきだと思いますか。（○は主なもの3つまで）

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. 在宅介護サービスの充実 | 2. 訪問診療・看護の充実 |
| 3. 通所サービスの充実 | 4. 入所施設の整備 |
| 5. 高齢者向け住宅の整備 | 6. バリアフリー改修 |
| 7. 介護予防の充実 | 8. 外出支援サービスの充実 |
| 9. 配食・見守りサービスの充実 | 10. 通いの場の充実 |
| 11. 後見制度の利用支援 | 12. 生きがいの支援 |
| 13. 終活の支援 | 14. 保険料・利用料の軽減 |
| 15. 行政手続きの簡素化 | 16. どんな相談も丸ごとできる窓口の充実 |
| 17. 家族介護者の支援 | 18. 介護従事者の確保 |
| 19. その他（ ） | 20. 特になし |

南房総市の高齢者施策について、ご意見・ご提案があれば、ご自由に記入してください。

--

ご協力ありがとうございました。1月10日（火）までに、同封の封筒に入れ切手を貼らずにポストに投函してください。

2 在宅介護実態調査

南房総市の高齢者福祉を考えるためのアンケート調査 (在宅介護実態調査)

市民の皆様には、日頃から市政にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

南房総市では、介護保険をはじめとする高齢者施策を「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に沿って実施しています。3年ごとの見直しにあたっては、市民の皆様の現状やご意見を詳しく把握し、計画に反映させていきたいと考えております。

つきましては、要介護認定を受けていて自宅で生活をされている方を対象にアンケート調査を実施します。お忙しいところ恐れ入りますが、調査の主旨をご理解の上、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年12月

南房総市

■□ご記入の前に□■

- 1 この調査は、令和4年12月1日(基準日)現在の状況について、お答えください。
- 2 この「在宅介護実態調査」の集計・分析にあたりまして、あて名のご本人の要介護認定審査に係る要介護認定データを使用させていただきます。本調査票のご返送をもちまして、使用にご同意いただいたものと見なさせていただきます。
 - ・本調査で得られた情報につきましては、要介護認定及び本市における高齢者施策の検討の際の基礎資料とすることを目的に使用させていただきます。ご本人の許可なく、目的以外の使用はいたしません。
 - ・調査でご回答いただいた内容は、集計・分析を委託する調査会社に預託しますが、情報は厳重に管理させていただきます。
- 3 1月10日(火)までに、ご記入いただき、同封の封筒に入れ、ポストに投函してくださいませようお願いします。

ご記入上の不明な点は下記までお問い合わせください。

南房総市 保健福祉部 高齢者支援課 ☎0470(36)1152

あて名ご本人が次のような理由で回答ができない場合には、あてはまる番号に○をつけて、ご返送ください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 介護保険施設（※）に入所中 | 2. 医療施設に長期入院中 |
| 3. 転出した | 4. 死亡した |

※「介護保険施設」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院をいいます。

本調査のA票はあて名のご本人に、B票は主な介護者の方にお答えいただきますが、ご家族の方などがご本人や介護者の代わりにご回答されたり、一緒にご回答されてもかまいません。

A票 (あて名のご本人について)

問1 ご本人(あて名の方)の状況について

1 この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。(○はいくつでも)

1. 調査対象者本人(封筒のあて名の方)
2. 主な介護者となっている家族・親族
3. 主な介護者以外の家族・親族
4. その他

2 あなた(あて名のご本人)の世帯類型は次のどれですか。(○は1つ)

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ世帯
3. その他

問2 介護保険サービスの利用状況等について

1 令和4年11月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)の介護保険サービスを利用しましたか。(○は1つ)

1. 利用した
2. 利用していない

→ (1) 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない
9. その他 ()

2 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物(宅配は含まない) |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他() |
| 11. 利用していない | |

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

3 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物(宅配は含まない) |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他() |
| 11. 特になし | |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

4 現在抱えている傷病について、ご回答ください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 脳血管疾患(脳卒中) | 2. 心疾患(心臓病) |
| 3. 悪性新生物(がん) | 4. 呼吸器疾患(肺気腫・肺炎等) |
| 5. 腎疾患(透析) | 6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等) |
| 7. 膠原病(関節リウマチ含む) | 8. 変形性関節疾患 |
| 9. 認知症 | 10. パーキンソン病 |
| 11. 難病(パーキンソン病を除く) | 12. 糖尿病 |
| 13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの) | |
| 14. その他() | |
| 15. なし | |
| 16. わからない | |

5 定期的に通院している医療機関はどちらですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 富浦地域 | 2. 富山地域 |
| 3. 三芳地域 | 4. 白浜地域 |
| 5. 千倉地域 | 6. 丸山地域 |
| 7. 和田地域 | 8. 館山市 |
| 9. 鴨川市 | 10. 鋸南町 |
| 11. その他の市町 | 12. 定期的に通院していない |

6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について伺います。(○は1つ)

- | |
|----------------------|
| 1. 入所・入居は検討していない |
| 2. 入所・入居を検討している |
| 3. すでに入所・入居申し込みをしている |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

7 今後の介護保険料と介護サービスの整備のあり方について、ご本人の考えに最も近いものはどれですか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 施設の整備やサービス充実のため、保険料が高くなってもやむを得ない |
| 2. 利用できるサービスの量・回数が少なくなっても保険料が安い方がよい |
| 3. 現状の保険料水準を維持し、介護サービス量も現状のままでよい |
| 4. わからない |

問3 地域における日常の暮らしについて

1 近所の人とはどの程度付き合いをしていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. お互いに訪問し合う | 2. 立ち話をする程度 |
| 3. あいさつだけはする程度 | 4. ほとんど付き合いがない |

2 将来、もしもあなた自身の判断能力が不十分になったら、金銭管理や様々なサービスの手続きを任せられる人がいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の家族 |
| 3. 別居の子どもやその家族 | 4. 親族や知人 |
| 5. その他 () | 6. そのような人はいない |

3 災害時にご自宅から避難所まで、ひとりで行くことができますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問4 地域でいつまでも生活し続けることについて

1 あなたは一人で生活できなくなったときに、どこで介護を受けるのが理想ですか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 自宅(子どもや親族の家を含む) |
| 2. サービス付き高齢者向け住宅、ケアハウス(※)など |
| 3. 特別養護老人ホーム・老人保健施設など |
| 4. わからない |

※サービス付き高齢者向け住宅やケアハウス(軽費老人ホーム)は、見守りや簡単な介助のサービスが付いている住宅のことです。

2 あなたが回復の見込みのない状態になった時に、どのような医療・ケアを受けたいかを、家族等の親しい人と共有していますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 共有している |
| 2. 共有していない(今後共有したい) |
| 3. 共有していない(今後も共有したいとは思っていない) |
| 4. 共有していない(今後についてはわからない) |

3 今後、国や市はどのような施策に重点を置くべきだと思いますか。

(○は主なもの3つまで)

1. 在宅介護サービスの充実
2. 訪問診療・看護の充実
3. 通所サービスの充実
4. 入所施設の整備
5. 高齢者向け住宅の整備
6. バリアフリー改修
7. 介護予防の充実
8. 外出支援サービスの充実
9. 配食・見守りサービスの充実
10. 通いの場の充実
11. 後見制度の利用支援
12. 生きがいの支援
13. 終活の支援
14. 保険料・利用料の軽減
15. 行政手続きの簡素化
16. どんな相談も丸ごとできる窓口の充実
17. 家族介護者の支援
18. 介護従事者の確保
19. その他 ()
20. 特になし

南房総市の高齢者施策について、ご意見・ご提案があれば、自由に記入してください。

⇒ 次ページからのB票は、ご本人を介護しているご家族やご親族の方に伺います。

家族介護者がいない場合、以上で設問は終了です。

ご協力ありがとうございました。1月10日(火)までに、同封の封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。

B票 (主な介護者であるご家族等について)

問1 ご家族やご親族による介護について

1 ご家族やご親族の方(同居していない子どもや親族等を含む)からのご本人の介護は、週にどのくらいありますか。(○は1つ)

- 1. ない ⇒【以上で終了です】
- 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
- 3. 週に1～2日ある
- 4. 週に3～4日ある
- 5. ほぼ毎日ある

→2 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)

(○はいくつでも)

- 1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
- 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
- 3. 主な介護者が転職した
- 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
- 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
- 6. わからない

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

→3 ご本人の主な介護者の方は、どなたですか。介護者が複数いる場合は、最も多く関わっている方についてお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 子 | 3. 子の配偶者 |
| 4. 孫 | 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他 |

→4 主な介護者の方の性別を伺います。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

→5 主な介護者の方の年齢を伺います。(○は1つ)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代 | 8. 80歳以上 | 9. わからない |

↓
【次ページ「6」にお進みください。】

6 主な介護者の方が初めて本人の介護に関わるようになってからどのくらい経ちますか。 (○は1つ)

1. 1年未満	2. 1～3年未満	3. 3～5年未満
4. 5年以上	5. わからない	

7 現在、主な介護者の方が行っている介護等はどのようなことですか。 (○はいくつでも)

身体介護	1. 日中の排泄	2. 夜間の排泄	
	3. 食事の介助（食べる時）	4. 入浴・洗身	
	5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	6. 衣服の着脱	
	7. 屋内の移乗・移動	8. 外出の付き添い、送迎等	
	9. 服薬	10. 認知症状への対応	
	11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）		
	生活援助	12. 食事の準備（調理等）	
		13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	
		14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	
	その他	15. その他（ ）	
		16. わからない	

8 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等はどのようなことですか。（現状で行っているか否かは問いません） (○は3つまで)

身体介護	1. 日中の排泄	2. 夜間の排泄	
	3. 食事の介助（食べる時）	4. 入浴・洗身	
	5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	6. 衣服の着脱	
	7. 屋内の移乗・移動	8. 外出の付き添い、送迎等	
	9. 服薬	10. 認知症状への対応	
	11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）		
	生活援助	12. 食事の準備（調理等）	
		13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	
		14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	
	その他	15. その他（ ）	
		16. 不安に感じていることは、特にない	
17. 主な介護者に確認しないと、わからない			

【次ページ 「9」にお進みください。】

9 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

1. フルタイムで働いている
2. パートタイムで働いている
3. 働いていない
4. 主な介護者に確認しないと、わからない

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

10 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(○はいくつでも)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

11 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

1. 問題なく、続けていける
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

介護者が感じている介護の問題、市へのご意見・ご要望等がございましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。1月10日(火)までに、同封の封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。

3 介護サービス事業所調査

(1) 介護サービス提供意向等調査

南房総市 介護サービス提供意向等調査【法人票】

※令和5年1月1日現在の状況についてご回答ください。

回答欄です。リストから選択するもの、人数などの数字を入力するもの、文字を入力するものがあります。

法人名をご記入ください。

電話番号をご記入ください。

担当者氏名をご記入ください。

問1 運営主体はどれですか。(リストから1つ選択)

←セルをクリックし、右のリストボタンから1つ選択

問2 運営主体の本部所在地はどの地域ですか。(リストから1つ選択)

問3 現在の介護給付・介護予防給付の提供状況と今後(令和6年度～8年度)の意向についてご回答ください。(今後の意向は、新型コロナの影響が収束したと仮定してご回答ください。)

サービス種別(介護予防給付を含む)	1月1日現在の提供状況 (提供サービスの状況について、リストから1つ選択)	令和6年度～8年度の提供意向 (提供サービス又は今後提供したいサービスの意向について、リストから1つ選択)
①訪問介護		
②訪問入浴介護		
③訪問看護		
④訪問リハビリテーション		
⑤居宅療養管理指導		
⑥通所介護		
⑦通所リハビリテーション		
⑧短期入所生活介護		
⑨短期入所療養介護		
⑩特定施設入居者生活介護		
⑪福祉用具貸与・特定福祉用具販売		
⑫居宅介護支援		
⑬定期巡回・随時対応型訪問介護看護		
⑭夜間対応型訪問介護		
⑮地域密着型通所介護		
⑯認知症対応型通所介護		
⑰小規模多機能型居宅介護		
⑱認知症対応型共同生活介護		
⑲地域密着型特定施設入居者生活介護		
⑳地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護		
㉑看護小規模多機能型居宅介護		
㉒介護老人福祉施設		
㉓介護老人保健施設		
㉔介護医療院		
㉕介護療養型医療施設		
㉖有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅等で介護保険の特定施設入居者生活介護の指定を受けないもの(外部の介護サービスを利用するもの)		

問4 現在の介護予防・日常生活支援総合事業の提供状況と今後（令和6年度～8年度）の意向についてご回答ください。（今後の意向は、新型コロナウイルスの影響が収束したと仮定してご回答ください。）

サービス種別	1月1日現在の提供状況 (提供サービスについてリストから1つ選択)	令和6年度～8年度の提供意向 (提供サービス又は今後提供したいサービスの意向について、リストから1つ選択)
①訪問型サービス		
②通所型サービス		
③その他のサービス		

③その他のサービスについて「1. 新設したい」を選んだ場合、具体的なサービス内容をご記入ください。

問5 基準緩和型サービスについて、市が指定を開始した場合、市内事業所での提供を検討しますか。（リストから1つ選択）

※介護予防通所・訪問相当サービスのうち、身体介助等を伴わない等の場合において、内容や施設、人員基準等の要件を緩和したものを。

【問5-1は、問5で「1. 提供を検討したい」を選んだ事業所・施設にお伺いします。】

問5-1 どのようなサービスの提供を想定しますか。

サービス種別	想定するサービスについて、 リストから○を選択（○はいくつでも）
①生活支援型訪問サービス（調理補助・掃除・買物等）	
②認知症対応型訪問サービス（見守り・話し相手・散歩付添等）	
③ミニデイサービス（通所による見守り・交流等）	
④ミニケアサービス（通所による軽体操・レクリエーションサービス等）	
⑤その他のサービス	

5. その他のサービスに「○」を付けた場合、右の枠内に具体的なサービス内容をご記入ください。

問6 比較的軽度な支援を必要とする高齢者（要支援認定者を含む）の日常生活を支えるために、今後、特に充実が必要と考えることは何ですか。ご自由にご記入ください。

問7 介護保険法に基づく、高齢者や障がい者がともに利用できる「共生型サービス」について、市内事業所での提供をどのようにお考えですか。（リストから1つ選択）

問8 介護サービスを提供する上で、貴事業所・施設では次の項目に関する課題がありますか。

項目	該当する課題について、リストから○を選択（○はいくつでも）
①人材の確保・定着	
②収支の改善	
③設備等のメンテナンス	
④施設の老朽化	
⑤職員のスキルアップ	
⑥家族の意向の把握・反映	
⑦介護と医療の連携	
⑧災害等への対応	
⑨介護記録等の書類作成	
⑩行政との連携	
⑪その他	

問9 南房総市の介護保険事業・高齢者保健福祉施策について、ご意見・ご提案がございましたら、ご自由にお書きください。（地域課題の解消や介護人材確保に関することなど）

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

(2) 介護人材実態調査

南房総市 介護人材実態調査【事業所・施設票】

※令和5年1月1日現在の状況についてご回答ください。

回答欄です。リストから選択するもの、人数などの数字を入力するもの、文字を入力するものがあります。

事業所・施設名をご記入ください。

問1 該当するサービス種別（介護予防を含む）をご回答ください。

※本調査票の送付先（郵便の宛名となっている事業所・施設）で行うサービスについて、ご回答ください。（リストから1つ選択）

←セルをクリックし、右のリストボタンから1つ選択

問2 貴事業所・施設（問1で選んだサービス種別の事業所・施設）に所属する介護職員について、お伺いします。

※ここでの「介護職員」は、賃金の支払いを受けている方に限ります。（ボランティアの方は含みません。）

※また、「正規職員」とは、期限の定めのない雇用契約による職員、「非正規職員」とは期限の定めのある有期雇用契約による職員を指します。

問2-1 介護職員の数を、ご記入ください。（数値を記入）

正規職員	男性	20歳未満	<input type="text"/>	人	非正規職員	男性	20歳未満	<input type="text"/>	人
		20歳代	<input type="text"/>	人			20歳代	<input type="text"/>	人
		30歳代	<input type="text"/>	人			30歳代	<input type="text"/>	人
		40歳代	<input type="text"/>	人			40歳代	<input type="text"/>	人
		50歳代	<input type="text"/>	人			50歳代	<input type="text"/>	人
		60歳代	<input type="text"/>	人			60歳代	<input type="text"/>	人
		70歳以上	<input type="text"/>	人			70歳以上	<input type="text"/>	人
	年齢不明	<input type="text"/>	人	年齢不明		<input type="text"/>	人		
	女性	20歳未満	<input type="text"/>	人		女性	20歳未満	<input type="text"/>	人
		20歳代	<input type="text"/>	人			20歳代	<input type="text"/>	人
		30歳代	<input type="text"/>	人			30歳代	<input type="text"/>	人
		40歳代	<input type="text"/>	人			40歳代	<input type="text"/>	人
		50歳代	<input type="text"/>	人			50歳代	<input type="text"/>	人
		60歳代	<input type="text"/>	人			60歳代	<input type="text"/>	人
70歳以上		<input type="text"/>	人	70歳以上	<input type="text"/>		人		
年齢不明	<input type="text"/>	人	年齢不明	<input type="text"/>	人				

問2-2 貴事業所・施設の開設時期について、ご回答ください。

西暦 年 月

【問2-3、問2-4は、令和5年1月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所・施設にお伺いします。】

問2-3 過去1年間（令和4年1月1日～令和4年12月31日）の介護職員の採用者数と離職者数をご記入ください。

採用者数		合計	<input type="text"/>	人	離職者数		合計	<input type="text"/>	人
採用者数	正規職員	20歳未満	<input type="text"/>	人	離職者数	正規職員	20歳未満	<input type="text"/>	人
		20歳代	<input type="text"/>	人			20歳代	<input type="text"/>	人
		30歳代	<input type="text"/>	人			30歳代	<input type="text"/>	人
		40歳代	<input type="text"/>	人			40歳代	<input type="text"/>	人
		50歳代	<input type="text"/>	人			50歳代	<input type="text"/>	人
		60歳代	<input type="text"/>	人			60歳代	<input type="text"/>	人
		70歳以上	<input type="text"/>	人			70歳以上	<input type="text"/>	人
	年齢不明	<input type="text"/>	人	年齢不明		<input type="text"/>	人		
	非正規職員	20歳未満	<input type="text"/>	人		非正規職員	20歳未満	<input type="text"/>	人
		20歳代	<input type="text"/>	人			20歳代	<input type="text"/>	人
		30歳代	<input type="text"/>	人			30歳代	<input type="text"/>	人
		40歳代	<input type="text"/>	人			40歳代	<input type="text"/>	人
		50歳代	<input type="text"/>	人			50歳代	<input type="text"/>	人
		60歳代	<input type="text"/>	人			60歳代	<input type="text"/>	人
70歳以上		<input type="text"/>	人	70歳以上	<input type="text"/>		人		
年齢不明	<input type="text"/>	人	年齢不明	<input type="text"/>	人				

問2-4 過去1年間の採用者の直前の職場はどちらですか。該当する職場に人数をご記入ください。

直前の職場が介護職場の採用者がいる場合は、問2-4-1と問2-4-2もご回答ください。

※地域密着型を含みます。採用者一人につき、職場は一つ（主なサービス）です。

採用者数	現在の職場が初めての勤務先		人	<p>問2-4-1 直前の介護職場の場所（該当人数を記入）</p> <table border="1"> <tr> <td>「市内」の職場だった人数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>「市外」の職場だった人数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> </table> <p>問2-4-2 直前の介護職場の運営法人（該当人数を記入）</p> <table border="1"> <tr> <td>現在の事業所等と「同一法人」だった人数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>現在の事業所等とは「別法人」だった人数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> </table>	「市内」の職場だった人数		人	「市外」の職場だった人数		人	現在の事業所等と「同一法人」だった人数		人	現在の事業所等とは「別法人」だった人数		人
	「市内」の職場だった人数		人													
	「市外」の職場だった人数		人													
	現在の事業所等と「同一法人」だった人数		人													
	現在の事業所等とは「別法人」だった人数		人													
	介護以外の職場		人													
	特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設		人													
	訪問介護・入浴、夜間対応型		人													
小多機、看多機、定期巡回サービス		人														
通所介護、通所リハ、認知症デイ		人														
住宅型有料、サ高住（特定施設以外）		人														
その他の介護サービス		人														

問3 貴事業所・施設の介護職員における資格取得者（研修修了者）の数を記入ください。

※「介護職員」は、非常勤を含み、ボランティアの方は含みません。

介護福祉士（認定介護福祉士含む）	20歳未満		人	介護職員初任者研修修了、または(旧)ヘルパー2級	20歳未満		人
	20歳代		人		20歳代		人
	30歳代		人		30歳代		人
	40歳代		人		40歳代		人
	50歳代		人		50歳代		人
	60歳代		人		60歳代		人
	70歳以上		人		70歳以上		人
	不明		人		不明		人
介護職員実務者研修修了、または(旧)介護職員基礎研修修了、または(旧)ヘルパー1級	20歳未満		人				
	20歳代		人				
	30歳代		人				
	40歳代		人				
	50歳代		人				
	60歳代		人				
	70歳以上		人				
	不明		人				

問4 貴事業所・施設の過去1週間における介護職員1人当たり平均勤務時間をご記入ください。

※「介護職員」は、非常勤を含み、ボランティアの方は含みません。

※「勤務時間」は、残業時間を含み、休憩時間は除きます。

正規職員1人当たり		時間/週	非正規職員1人当たり		時間/週
-----------	--	------	------------	--	------

問5 貴事業所・施設では、BCP（災害時の事業継続計画）を策定していますか。（リストから1つ選択）

問6 貴事業所・施設では災害が発生したときの避難訓練や安否確認の訓練を実施していますか。（リストから1つ選択）

問7 南房総市の介護保険事業・高齢者保健福祉施策について、ご意見・ご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

（地域課題の解消や介護人材確保に関することなど）

問1で「3. 訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、訪問型サービス（総合事業））」又は「4. 小規模多機能型居宅介護」を選んだ事業所は、右シートの「職員票（訪問系事業所のみ回答）」もあわせてご回答ください。

上記以外の事業所・施設は、以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

南房総市 介護人材実態調査【職員票（訪問介護員向け）】

この調査票は、「訪問介護員」に関する調査です。

回答欄です。リストから選択するもの、人数などの数字を入力するものがあります。

貴事業所に所属している訪問介護員（非常勤含む。ボランティアの方を除く）について、お答えください。

職員一人ひとり、過去1週間、身体介護・生活援助を提供した、一日当たりの平均時間（分）をご記入ください。

※移動時間、待機時間は含みません。「買い物」は、店舗での買い物に要する標準的な時間及び利用者の居宅における訪問介護に要する標準的な時間の合算となります（移動時間を含まない）。

※障害サービスの提供は除いてください。

※介護給付による提供、介護予防給付・総合事業による提供は分けて記入してください。

※記入する時間は「5分単位」とします。（例）32分→30分と記入

職員番号	リストから選択		提供した一日当たりの平均時間（分）を記入						
	職員の雇用形態	職員の年齢	身体介護	生活援助					
				介護給付			介護予防給付・総合事業		
				買い物 (移動時間 を含まない)	調理・配膳	その他の生活 生活援助	買い物 (移動時間 を含まない)	調理・配膳	その他の生活 生活援助
記入例	2. 非正規職員	30歳代	30分	20分	45分	20分	30分	50分	25分
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									

(3) 在宅生活改善調査等（居宅介護支援事業所のみ回答）

南房総市 在宅生活改善調査等【居宅介護支援事業所票】

※令和5年1月1日現在の状況についてご回答ください。

回答欄です。人数をご記入ください。

問1 貴事業所に所属するケアマネジャーの人数、および利用者数について、ご記入ください。

①所属するケアマネジャーの人数	<input type="text"/>	人
②「自宅等（③を除く）」にお住まいの利用者数	<input type="text"/>	人
③「サ高住」・「住宅型有料」・「軽費老人ホーム」にお住まいの利用者数	<input type="text"/>	人

問2 貴事業所において、過去1年の間（令和4年1月1日～令和4年12月31日）に、「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、居場所を変更した利用者数」を要介護度別にご記入ください。

※一時的に入院して自宅に戻った方、現在入院中の方は含めないでください。

要支援1	<input type="text"/>	人
要支援2	<input type="text"/>	人
要介護1	<input type="text"/>	人
要介護2	<input type="text"/>	人
要介護3	<input type="text"/>	人
要介護4	<input type="text"/>	人
要介護5	<input type="text"/>	人
合計★	<input type="text"/>	0人

問3 貴事業所において、過去1年の間に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から居場所を変更した利用者数」を行き先別（市内・市外）にご記入ください。

※一時的に入院して自宅等以外の居場所に移った場合は退院後の居場所をご記入ください。

※①～⑭の合計と、問2の合計人数（★欄）が一致することをご確認ください。

	市内	市外	
①兄弟・子ども・親戚等の家	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
②住宅型有料老人ホーム	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
③軽費老人ホーム（特定施設除く）	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
④サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑤グループホーム	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑥特定施設	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑦地域密着型特定施設	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑧介護老人保健施設	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑨療養型・介護医療院	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑩特別養護老人ホーム	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑪地域密着型特別養護老人ホーム	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑫その他	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑬行先を把握していない	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
⑭死亡（※搬送先での死亡を含む）	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人
合計★	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0人

問4 南房総市内に不足していると思われる介護保険サービス等がありますか。

サービス種別（介護予防給付を含む）	不足しているものについて、リストから○を選択（○はいくつでも）
①訪問介護	<input type="checkbox"/>
②訪問入浴介護	<input type="checkbox"/>
③訪問看護	<input type="checkbox"/>
④訪問リハビリテーション	<input type="checkbox"/>
⑤居宅療養管理指導	<input type="checkbox"/>
⑥通所介護	<input type="checkbox"/>
⑦通所リハビリテーション	<input type="checkbox"/>
⑧短期入所生活介護	<input type="checkbox"/>
⑨短期入所療養介護	<input type="checkbox"/>
⑩特定施設入居者生活介護	<input type="checkbox"/>
⑪福祉用具貸与・特定福祉用具販売	<input type="checkbox"/>
⑫居宅介護支援	<input type="checkbox"/>
⑬介護老人福祉施設	<input type="checkbox"/>
⑭介護老人保健施設	<input type="checkbox"/>
⑮介護医療院	<input type="checkbox"/>
⑯介護療養型医療施設	<input type="checkbox"/>
⑰有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅等で介護保険の特定施設入居者生活介護の指定を受けないもの（外部の介護サービスを利用するもの）	<input type="checkbox"/>

←セルをクリックし、右のリストボタンから○を選択

問5 南房総市内に不足していると思われる地域密着型サービスはありますか。

サービス種別（介護予防給付を含む）	不足しているものについて、リストから○を選択（○はいくつでも）	サービスが不足している圏域について、リストから○を選択（○はいくつでも）							
		市全域	富山	富浦	三芳	白浜	千倉	丸山	和田
①定期巡回・随時対応型訪問介護看護									
②夜間対応型訪問介護									
③地域密着型通所介護									
④認知症対応型通所介護									
⑤小規模多機能型居宅介護									
⑥認知症対応型共同生活介護									
⑦地域密着型特定施設入居者生活介護									
⑧地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護									
⑨看護小規模多機能型居宅介護									

問6 南房総市の介護保険事業・高齢者保健福祉施策について、ご意見・ご提案がございましたら、ご自由にお書きください。
 （地域課題の解消や介護支援専門員の確保に関することなど）

在宅生活改善調査 利用者票

「自宅」、「中居」、「在宅有料」、「軽費老人ホーム」にお住まいの方のうち、「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」が対象です。
 例えば、「昼間身体介護が必要となったため、現在の訪問介護の利用では対応が困難であり、定額制サービスを利用がより適切と思う利用者」、「認知症に伴う認知症ケアにより、介護者の負担が増えたため、グループホームへの入居がより適切と思う方」が対象です。

1. 対象となる利用者の状況等について、お伺いします。			2. 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由について、お伺いします。						3. 「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている」状況を改善するための、サービス利用の変更等について、お伺いします。							
問1-1	問1-2	問1-3	問2-1		問2-2	問2-3	問2-4	問2-5	問2-6	問3-1	問3-2	問3-3	問3-4	問3-5		
利用形態	現在の居宅	要支援・要介護	現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由について、お答えください。		問2-1	問2-2	問2-3	問2-4	問2-5	問2-6	現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由について、お答えください。	問3-1	問3-2	問3-3	問3-4	問3-5
			(1) 本人の状況等に関する理由について、お答えください。	(2) 主に本人の意向等に関する理由について、お答えください。	(3) 主に家族等介護者の意向・負担等に関する理由について、お答えください。	理由がわかる、具体的な「身体介護」をお答えください。	理由がわかる、具体的な「認知症ケア」をお答えください。	理由がわかる、具体的な「認知症ケア」をお答えください。	理由がわかる、具体的な「認知症ケア」をお答えください。	理由がわかる、具体的な「認知症ケア」をお答えください。	現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由について、お答えください。	問3-1	問3-2	問3-3	問3-4	問3-5
番号1-1 選択記入	番号1-2 選択記入	番号1-3 選択記入	あてはまる番号 2-1-2選択記入	あてはまる番号 2-1-2選択記入	あてはまる番号 2-1-2選択記入	あてはまる番号 2-1-2選択記入	あてはまる番号 2-1-2選択記入	あてはまる番号 2-1-2選択記入	あてはまる番号 2-1-2選択記入	あてはまる番号 2-1-2選択記入	番号1-1 選択記入	あてはまる番号 2-1-2選択記入	番号1-2 選択記入	番号1-3 選択記入	番号1-4 選択記入	番号1-5 選択記入
1. 独居	1. 自宅等 （持ち家）	1. 要支援1	1. 該当なし	1. 該当なし	1. 該当なし	1. 見守り・付き添い	1. 家事に支障がある	1. 介護の管理	1. より適切な「在宅サービス」に変更する （例：多機能等）	1. より適切な「在宅サービス」に変更する （例：多機能等）	1. 緊急性が高い	1. 変更する （例：多機能等）	1. 変更する （例：多機能等）	1. 変更する （例：多機能等）	1. 変更する （例：多機能等）	1. 変更する （例：多機能等）
2. 夫婦のみ	2. 自宅等 （借家）	2. 要支援2	2. 必要生活支援の発生・増大	2. 本人が、一部の居宅サービスの利用を希望しているから	2. 介護者の介護に係る不安・負担量の増大	2. 移家・移動	2. 一人での外出が困難	2. 中心静養事業	2. 中心静養事業	2. 中心静養事業	2. 入所が望ましいが、上げ下げは他の方ができないから	2. 入所が望ましいが、上げ下げは他の方ができないから	2. 入所が望ましいが、上げ下げは他の方ができないから	2. 入所が望ましいが、上げ下げは他の方ができないから	2. 入所が望ましいが、上げ下げは他の方ができないから	2. 入所が望ましいが、上げ下げは他の方ができないから
3. 単身の子弟との同居	3. 自宅等 有料	3. 要介護1	3. 必要介護サービスの不足	3. 生活不安が大きいから	3. 介護者が、一部の居宅サービスの利用を希望しているから	3. 食事摂取	3. 薬の飲み忘れ	3. 薬の飲み忘れ	3. 薬の飲み忘れ	3. 薬の飲み忘れ	3. その他	3. その他	3. その他	3. その他	3. その他	3. その他
4. その他の同居	4. 中高生	4. 要介護2	4. 認知症の症状の悪化 ⇒【問2-1】	4. 認知症の症状の悪化 ⇒【問2-1】	4. 家族等の介護負担が大きいから	4. 排泄（夜中）	4. 金銭管理が困難	4. 排泄（夜中）	4. 金銭管理が困難	4. 金銭管理が困難	4. 申請が難しい	4. 申請が難しい	4. 申請が難しい	4. 申請が難しい	4. 申請が難しい	4. 申請が難しい
5. 軽費老人ホーム	5. 新規申請中	5. 要介護3	5. 身体的な介護負担の必要性の高まり ⇒【問2-1】	5. 身体的な介護負担の必要性の高まり ⇒【問2-1】	5. 本人が介護者の負担の軽減を望むから	5. 入浴	5. 意欲の低下	5. 意欲の低下	5. 意欲の低下	5. 意欲の低下	5. 申請が難しい	5. 申請が難しい	5. 申請が難しい	5. 申請が難しい	5. 申請が難しい	5. 申請が難しい
		6. 要介護4	6. その他、本人の状況等に関する理由 ⇒【問2-1】	6. その他、本人の状況等に関する理由 ⇒【問2-1】	6. 費用負担が大きいから	6. 更衣・整容	6. 徘徊がある	6. 徘徊がある	6. 徘徊がある	6. 徘徊がある	6. 申請が難しい	6. 申請が難しい	6. 申請が難しい	6. 申請が難しい	6. 申請が難しい	6. 申請が難しい
		7. 要介護5	7. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	7. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	7. 費用負担が大きいから	7. その他	7. 強い介護拒否がある	7. 強い介護拒否がある	7. 強い介護拒否がある	7. 強い介護拒否がある	7. 申請が難しい	7. 申請が難しい	7. 申請が難しい	7. 申請が難しい	7. 申請が難しい	7. 申請が難しい
		8. 新規申請中	8. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	8. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	8. 費用負担が大きいから	8. その他	8. 強い介護拒否がある	8. 強い介護拒否がある	8. 強い介護拒否がある	8. 強い介護拒否がある	8. 申請が難しい	8. 申請が難しい	8. 申請が難しい	8. 申請が難しい	8. 申請が難しい	8. 申請が難しい
		9. 新規申請中	9. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	9. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	9. 費用負担が大きいから	9. その他	9. 強い介護拒否がある	9. 強い介護拒否がある	9. 強い介護拒否がある	9. 強い介護拒否がある	9. 申請が難しい	9. 申請が難しい	9. 申請が難しい	9. 申請が難しい	9. 申請が難しい	9. 申請が難しい
		10. 新規申請中	10. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	10. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	10. 費用負担が大きいから	10. その他	10. 強い介護拒否がある	10. 強い介護拒否がある	10. 強い介護拒否がある	10. 強い介護拒否がある	10. 申請が難しい	10. 申請が難しい	10. 申請が難しい	10. 申請が難しい	10. 申請が難しい	10. 申請が難しい
		11. 新規申請中	11. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	11. その他、本人の意向等に関する理由 ⇒【問2-1】	11. 費用負担が大きいから	11. その他	11. 強い介護拒否がある	11. 強い介護拒否がある	11. 強い介護拒否がある	11. 強い介護拒否がある	11. 申請が難しい	11. 申請が難しい	11. 申請が難しい	11. 申請が難しい	11. 申請が難しい	11. 申請が難しい

南房総市高齢者等実態調査
報告書

令和5年3月

発行 南房総市
千葉県南房総市谷向 100 番地 三芳分庁舎
編集 南房総市役所保健福祉部高齢者支援課